



スミス洗粉
東洋總代理店
三共商會

東京特約店 (イロハ順)
日本橋區横山町二
脇田盛眞堂
馬喰町三
田中花王堂
横山町三
柳下藤五郎
通鹽町
大和屋小兵衛
堀町四
丸見屋商店
横山町一
天野源七
京橋區銀座一
佐々木商店



東京リボン製織株式會社製造
見本は二十六錢御遠附
町市御通知を乞ふ
東京市日本橋區新和泉町
高橋春吉商店
長電話二七二七番

花の香に

千代田香油ハ純粋ノ精油ヲ精製シシモノニシテ毛髮ノ發育ヲ助ケ脱毛ノ縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナンシテ其高貴ノ芳香ハ香水ノ兼用ヲ毛髮ノ惡臭ハフク等ヲ防グノ持効アルガ故ニ愛用ヒラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髮トナル事疑ナシ
特製七十錢 大瓶三十五錢 中瓶二十五錢 小瓶十七錢
東京市日本橋區町四丁目
千代田白粉本舗
山岸三之助
電話三三九三番

千代田香油
賞花香水
小瓶四錢 中瓶六錢 大瓶十錢

名譽金牌受領

麿香入無水石鹼

神戸鳴行社
ライオン齒磨教習元
代理店小林富次郎

高評石鹼

賞花香水
小瓶四錢 中瓶六錢 大瓶十錢

粉と煉製の二種あり

ライオン遠磨石

香氣を清潔なる快味を有し能く口中の惡臭を去り齒牙を健全美白ならしむ

元賣發東關 目三町喰馬市京東
堂久東田原 堂王花中田

最新流行開花香油

毛髮の發育を助け匂ひよくさらさらとして艶を出す
開花香油本舗
東京東兩國 岡崎屋市太郎

元賣發西關 町吉住詰東橋寺實久市阪大
堂久東田原 堂王花中田

カメリア洗粉

カメリア洗粉は完全なる高等美身料とし品質純良なるが故に愛用者も亦如る盛なり

元賣發 小 元賣發 大

先として人を制せよ

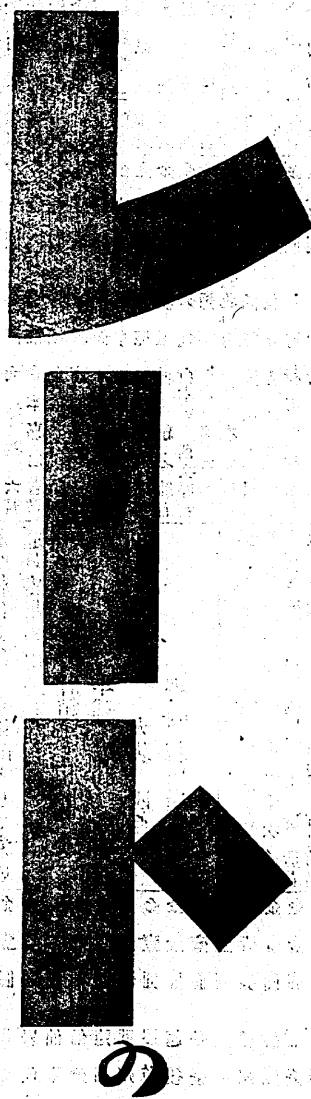
支店開設

特賣

乳白

五週年紀念

化粧水



大景品附は今や殆んど賣切んとす

斯の大福運を得ると逸するとは 眞に一瞬間の先後のみ

遠くは電報 近くは電話 一分一秒が分岐點なり

後れて人に制せらるゝ勿れ

詳細の規定前號の本紙にあり

發賣元

東京

平尾賛平

戊申詔書の誤解

浮華淫靡を戒め給へる戊申詔書に對する世人の誤解は、着るもの着ず、食ふもの食はずに、イヂク生活せよとの大御心と早合點する様々の多くなりしより、内務省は廿二日付を以て、各府縣長官に左の通牒を發したりといふが、何にても極端に走り易き條々の多きは、たゞく以て尻の穴の小さき國民たることを表白するものなり。

戊申詔書奉戴に關する心得方に就ては客年御會同の際本大臣より親しく訓示の次第も有之候に付已に御管内に對して夫御訓諭相成候事と被存且

聖書の普及に努め之が貫徹を期するに就ては各地種々の企畫有之候事と存候處地方に依りては單に節約の一方に傾き日常の生活節制に必須なる費用は勿論其産業の發展上缺くべからざる資料すら尙ほ之を省約せんとする者も有之候に聞き及候一斯の極端事實を見る如き事有之に於ては當に

各自其業に勵み一家一郷の繁榮を増すべく積極進取の氣風を沮喪するに至る可く洵に遺憾の次第と存候申す迄も無之當力増進の基は國民自願の精神と其實行に存し而かも民資の充實に由りて之を大成することを得べき條に付從來尙ほ後者の弊風あるの地に在りては此際を期とて之を克服の節制を加ふべきは固より必要の事と被存候へると之に關しては

詔書に宣示せられたる如く華を去り實に就き忠實業に服して民力の發展を期するの大意を愼ること莫からしむる様此上の特に御留意相成候要するに取後日尙ほ淺き今の時に當りて民力の伸暢風氣の作興と之を最の急務とする所に有之隨て一面進取の氣風を養ひて民力の作興を計り一面信義醇厚の性を養ひて國民の品位を上げしめ實力の發展と風氣の興振と兩方相成りて國家の進運を扶翼するの要なり

聖詔の御趣意を對揚する所以の途に外ならずと被存候條此際一層御旨の存する所を闡明しつるに當りては誤解なからしめ長へに其効果を舉げしむるの方法に就き更に一層の御配慮相成候條致度使命爲念此際及通牒候也

濫譯男爵の談片

我國の發明には世界の注目を惹く程のもの稀である、是はと思ふ品は大抵輸入品又は模造品である、日本人は模倣人種だと非難する人が外國人中にある様ですが、今日までの有様ではアツク言はれでも致方がないかと思ふ、いつてたかカガスターゼで名高い高橋博士と會談した時ソノ口吻を漏らした處が博士は頗るソレに反對し日本人を模倣人種と嘲るのは愚妄の言である日本人の頭腦はアツク人種に勝るとも劣る所はないと言つて居られた、成程發明力即ち頭の働から言つたら高橋博士の説の通り歐米の人に優るとも劣る所はありませぬ、然し悲しい哉日本人の考案力は發明事業に對しては未だ充分に發揮せられて居ない、發揮せられて居ない事は我國の發明品ではなから歐米人に示して大に誇に足ると思ふ様なもの極めて少ない事から考へて見れば、發明を成就する見込がないならば致方ないけれど日本人の頭腦の優秀なる事は内外共に認むる所であるのに發明事業が餘り振はれないと言ふ事は返へす返へすも残念であります、勿論ソレには色々理由もあるでせう、開國後五十年かソコに過ぎないと言ふ事などは有力なる理由に相違ない、併しいつまでも後進國を以て自ら許し模倣輸入のみを事として居ては折角の天賦の才能も持ち腐れになつて仕舞ふ、誠に惜しい事です、其の方面に覺のある人々に對しては切に奮勵を促したいものと思ひます

佐世保風俗 (女と京太郎)



併しこの事は言ひ易くして行ひ難い、段々世の中の人々が利巧になるに従ひ口先では頭道徳だとか信義だとか能言りませうけれども裏面に立ち入り見れば一向進歩する氣がな、困つたものです、實業道徳と言つて何ぞ特別のものではない、道徳は一なり孔子の教の内に實業家の味も可き言はば必ず相成る結果が現はるであらうと思ひます、只實業道徳改善の必要を口にしたりしては効能があるものでは無いと承知して居りませう、此の頃は一層奮切に其の必要を感じますのでつひこの事にも言及した譯です云々

尾崎氏の政黨論

新政黨組織に關し尾崎行雄氏曰く進歩黨は今や二派に分れ居るが余を以て視れば大政黨及新會の一部と被稱せんと企てつゝあるも同會中能く大政黨と合同して一團を成さんと欲するもの幾人ある可き乎、目下の情勢を以てせば決して四十名を超えざる可し、斯の如き小黨果して何をか爲し得べき斯る區々たる小黨を樹立せんとする感奮行掛りを一掃して大政黨を樹立すること刻下の急務ならん所謂進歩黨改革派が大同戊申の二派を合せて別に一團を組織せんとするに對し直に官儀派と見做し桂侯の門に降るものなりとして兎角の非難を加ふるものあり今日の政界に於て殊更に官儀非儀を呼ぶの必要何處にある元來西園寺侯と桂侯と相距離ること幾歩なる可きぞ、殆ど何等の無きにあらずや余は改革非改革兩派に對し敢て是非を加へんとするものにあらず、唯に情實に據り感憤に流れて時勢の風潮に逆ふの愚なるを笑はざるを得ず是は此際大同團結を斷行して二大政黨を形成し以て純然たる政黨内閣の實を擧ぐるの時期を促さざる可らず云々

米國の人口増加率

若し北米合衆國の人口増加率が、戰爭、疫病、飢饉及び其他の天災地變の爲めに衰へることなきに於ては、十年後、即ち二十百十九年には、一倍に達すべしと云ふ

ガムガリ

最新八人スレミ

東京市本町三丁目

山田三郎

元本橋

香入

鹿首香水

知價大瓶一打三付

中瓶一打二付

小瓶一打一付

東京市本町三丁目

山田三郎

花札元祖

東京市本町三丁目

山田三郎

金ゴク石映

東京市本町三丁目

山田三郎

本銀・洋白・鋼簪

指環 根掛類

髪飾 附屬品

東京市本町三丁目

山田三郎

手巻丸

東京市本町三丁目

山田三郎

上方屋片岡

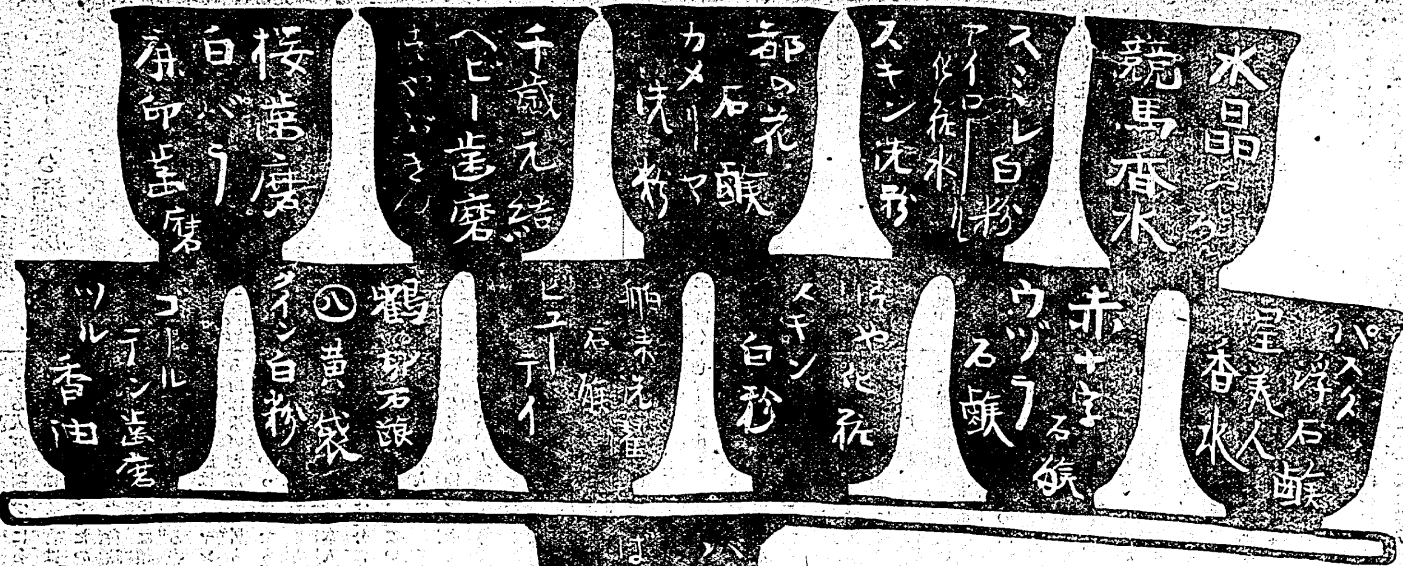
東京市本町三丁目

山田三郎

武井龍三

東京市本町三丁目

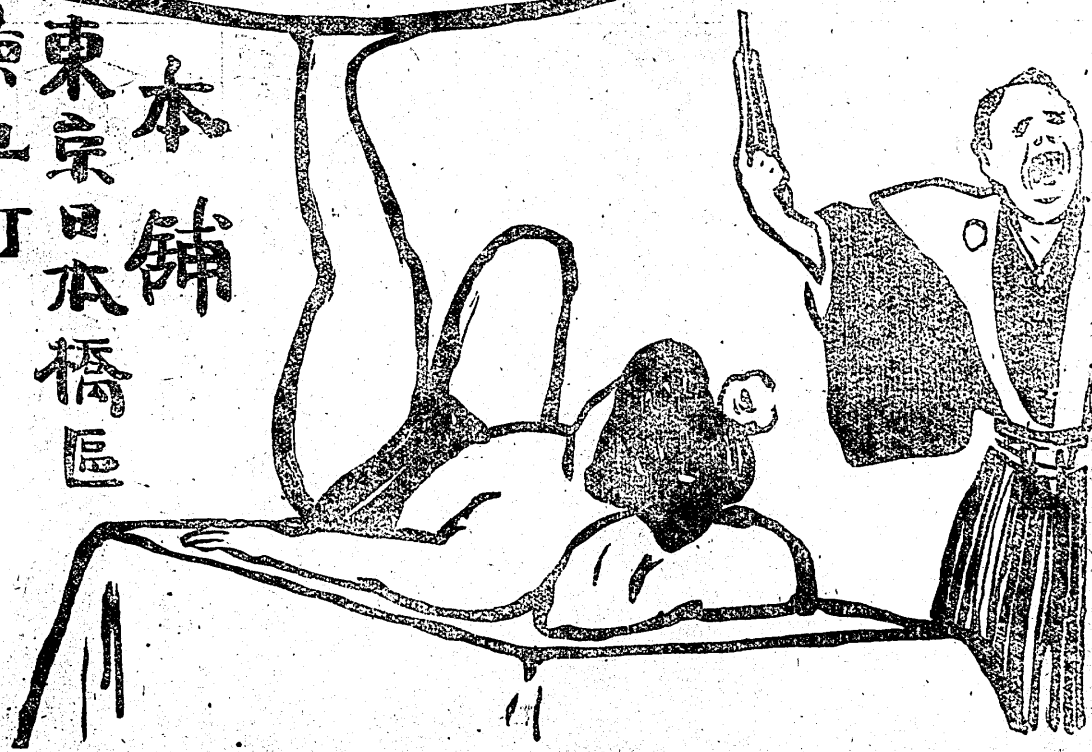
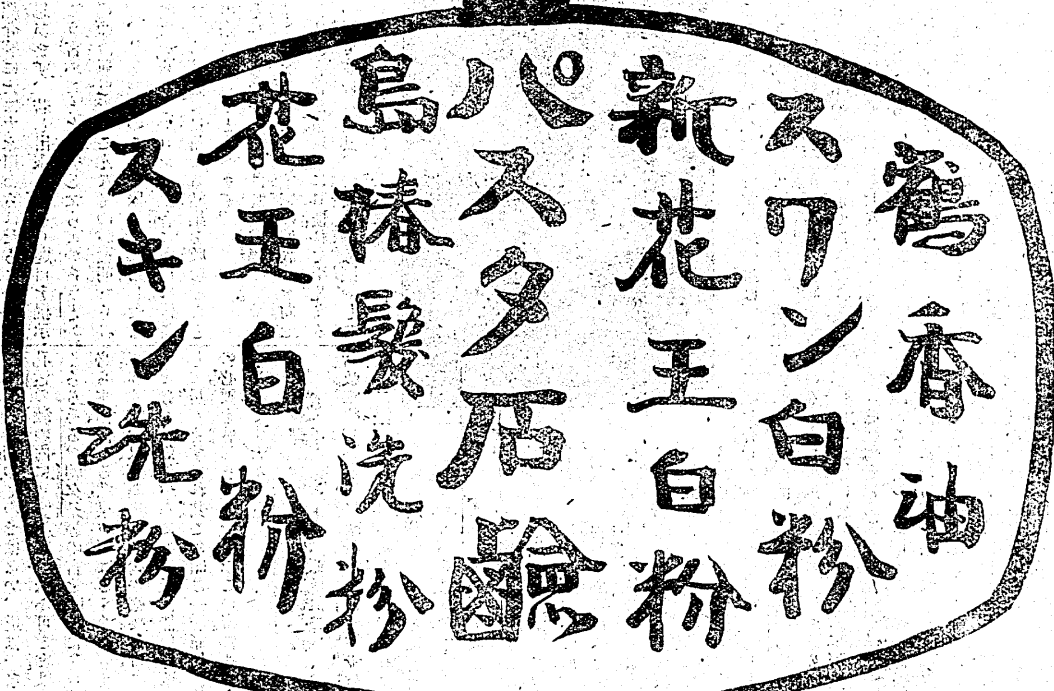
山田三郎



東西

元御披露致し升大安賣の儀は
 太夫實力のあらん限り多年の勉強と經驗とを以
 て相つとめますれば御ヒッキーの程 チョンク

内外化粧品問屋



本舗
 東京日本橋區
 横止町
 脇田盛真堂
 振替口座 四四七七

ブーケムスク香水三週年紀念大景品付祝賣

ブーケムスク香水三週年紀念大景品付祝賣

一昨年二月發賣後豫想外ノ大發展ヲ爲シ未タ年ナラス
シテ香水界ノ白眉トシテ世評ヲ博シタルハ全ク大方各
位ノ深厚ナル御同情ノ結果ニ依ルモノト只管感謝之至
ニ不堪候

本舖ハ此ノ祝意ヲ表シ而シテ御厚情ニ酬ル爲メ左ノ通
リ景品付荷物發賣仕卸賣小賣之御店共均一ニシテ趣味
アル御利益ヲ提供仕候間何卒本舖ノ微意ヲ諒トシ規定
御熟覽ノ上期限内ニ陸續御注文仰付被下度偏ニ奉願
候 敬白

甲種景品種目

但拾五打ニ對スル一枚添
付ノ引替券ニ相當スル分

- △壹 等 貯蓄債券 價格 金參拾圓宛 壹口
- △貳 等 同 同 金貳拾圓宛 貳口
- △參 等 同 同 金拾圓宛 五口
- △四 等 同 同 金五圓宛 拾五口
- △五 等 同 同 金貳圓宛 參拾口
- △六 等 政府發行郵便葉書貳拾枚宛壹百四拾七口

合計貳百口

乙種景品種目

但シ參打ニ對スル壹枚添
付ノ引替券ニ相當スル分

- △壹 等 貯蓄債券 價格 金貳拾圓宛 壹口
- △貳 等 同 同 金拾圓宛 貳口
- △參 等 同 同 金參圓宛 五口
- △四 等 同 同 金壹圓宛 二拾口
- △五 等 政府發行郵便葉書五枚宛九百八十二口

合計壹千口

大景品付ブーケムスク香水發賣規定

一ブーケムスク香水 小瓶三拾打計壹百個 (黒塗金字看板二枚、
フラスコ數枚加入仕候)

一景品引替券ハ 甲種景品券(一番ヨリ二百 貳枚) (景品券二枚乙種景品券(一番ヨリ一千 拾枚) (景品券十枚)

一注文申込ハ 去ル二月二十五日ヨリ三月二十五日迄テ從
來御取引ノ御店へ隨意御注文被下度候

一荷物發送ハ 三月十日ヨリ注文順ニ依リ發送仕候

一抽籤方法ハ 明治四十二年七月二十日正午十二時東京市
有名ナル化粧品商店及東京小間物ノ化粧品

機關新聞社主幹諸士ノ立會ヲ以テ公平ニ抽籤執行仕候

然シテ抽籤ノ結果ハ東京小間物化粧品商報紙上ヲ以テ御報告可仕候
間當選者ニハ八月一日ヨリ十二月三十日迄テニ御引替可申候

萬一引替期限後御請求無之候分ハ慈善事業ニ寄附シ機關紙上ニ御報
告可致候

但シ景品送達ヲ御希望ノ方ハ景品券御送付ノ際金拾錢ノ切手ヲ書
留料トシテ御添送被下度

尙抽籤會場ハ追テ機關紙上ニ掲載可致候

右ノ通り執行仕候也

ブーケムスク香水 一日輸
同 クリーム(美毛用) 一本
同 煉水白粉(無粉) 一本
同 化粧水 一本
同 乳劑化粧水 一本
同 オイル香油 一本
同 石鹼各種 一本
同 美顏料洗粉 一本

元入龜岡龜王堂

東京日本橋區馬喰町四丁目三番地
電話 貯金口座(三六五七)
振替貯金口座(三六五七)
電 略(カ)又ハ(カ)

注意

期限内ニテモ定數賣切ノ場合ハ不得止御斷リ申上候
間御申込ハ一刻ノ猶豫モ無之様御注意願上候

デパートメント ストリーアの将来

(歐米視察談)

自分達は山來時時と云ふ方面に向つて、餘り多くの趣味をもたぬ。従つて此流行と云ふ事に關しては、格別お話しする程の材料もなからぬのであるが、只自分が見聞した儘を少しばかりお話しすれば、先づ第一に驚かされるのは、西洋諸國に於ける。

▲萬事の規模の雄大

なる事で、いづれの都府へ行つて見ても、建築物は固より萬般の設備が永久的で、且つ完成されて居るには驚かす驚かされた。能く人が地平線と云ふ事を口にするが、西洋の建築物は其地平線に現はれて居る部分よりも地平線下に於ける設備の價格が遙かに大きい。島渡した住宅にも必ずしも地下室の設けがあつて、其大なるものに至つては三層四層の地下室が設けられて居るのには珍らしくない。況や

▲地下鐵道の設備

の如きに至つては、實際夢想も及ばぬところ、其雄大なる事は言語に絶して居る。一例を云へば、先づ地上の停車場から百人乗位のエレベーターで下降すると、地下何十尺の下にまた立派なプラットフォームが設けられて居ると云ふ有機、道路の如きもまたそれだ。

▲雨降り洋傘は入らぬ

靴も半靴のまゝ平氣で歩ける設備になつて居れば、下水の如きも極めて完全したもので、暗渠の底を下水が流れ、其天井はまた瓦葺き、水道、電燈、電話の地下線が通つて居ると云ふ風に、一つの暗渠が種々の地下線に利用されて居るのであるから、日本や、水道の工事を終るかと思へば、其後から瓦葺きの工事が来る、これが爲めに道路が頻りに掘返へされて交通に不便を與ふるやうな不仕末は少しもない。倫敦の下水の如きも市中の糞尿を絶えず流しつゝおるにも拘らず、テムズ河への落口へ來て試みにコップ一杯の水を掬つて見ると、眞固に美しい水だ、これは途中泥土や糞尿

を洗滌せしめ洗滌させる設備になつて居るので實に至れり盡せりである。それから、建築物もまたこれに伴つて、三十階、四十階の建築物は稀らしくないが、其階層には概ね

▲エレベーターを利用

して居るので、大きな商店になると五つや六つのエレベーターは必ずしも使用されて居るのみならず、一階、自由を停止するものと、其最上層まで直行のものもあつて、わざと迂回した階段を上るやうな努力は費やさずに済む、以上は一度外國へ行つて來た人の必ずしも自覺するところ、決して稀らしい話ではないが、此一事以ていか海外諸國の文明が、我邦に比して雲壤の



志摩岸光 (三田濱の風光)

▲地下室(鐵道)を引込んで

百貨の集積をやつて居るのを見た、先づ大きなものになる、千五百の店員を使用し、盛んに營業をやつて居るが、商品の種類が多い上下、設備の完全して居る點に於て

申分がない、此デパートメント、ストリーアもまた其階層には多くエレベーターを利用して居るので中には人を乗せたまゝ廻轉する階段を設けて居るものもあり、食堂へ入り、何處へなり、自由に昇降出来るから、單に食堂を目的とする華客を吸引し得る仕掛けにもなつて居る。それから外國のデパートメント、ストリーアには家具部と云ふものがあつて、家具の注文及即買をやつて居る、今に貴店あたりでも、本建築が出来たら、此度開始せらるる事であらうと思つて居るが、要するに亞米利加に至るころ此組織の商店が多いので、加奈太地方には可也大きなものがある。又昔成功して居る、我邦の如きも、經營は極めて面倒に相違ないが、早晩成功すべきもの、一であらうと思ふ、それから又、紐育でも桑港でも、商店と云へば、其目星しいものは大

▲婦人を相手の營業

で、化粧品、小物類が大部を占めて居る。これ等もまた頗る注意すべき點であらうと思ふ、何分短かい旅行であるから、これと關つた詳細なる觀察も出来なかつたが、デパートメント、ストリーアは將來益々發展すべき事業である云ふ事は疑いなく言し得るのである。

●評判記

●特賣レイト賣切れんとす

支店開設五週年紀念として其品附特賣の乳白化粧水、レイトは好評噴々聲裡に買れ行き、て今や將に不足を告げんとするの盛況を呈したれば此際注文に遅れて平等に分たるべき福運を逃さざるやうするが得策ならんとす。

●椿油と松澤孫八商店

日本橋區本町一丁目松澤孫八商店が各種原油同店として知れ渡れるは、いふまでもなく、油同店として椿油の流行に鑑み、世の混合物あるものを概き三百年來保持し來る信用に基き各特産地と特約仕入れたるそのまゝの原油を供給して椿油使用者の便益を圖り大に業界に資せんとして別項廣告の各原油を取扱へ注文に應ずるに至りべしとす。

●ブーケムスク香水

景品付

日本橋區馬喰町四丁目なる龜岡園主堂にてはその發賣のブーケムスク香水が未だ三星霜を纏るや經ざる内に今日の盛況を呈したるは各取引店の引立に因る所なれば之れが厚意に酬ゆると、もに發賣以來三週年に達したる紀念を兼ね別項廣告の如き大景品附發賣を試み大に擴賣すると同時に取扱店の利益を計るべしといへば同品の賣行盛なる今日更に盛況を呈して豫定數の賣盡さるべきは指を屈して待つまでもなきことならんるにても早く注文して六日の發賣たらざるこそ肝要なれ

●大學化粧水の發賣

大學化粧水の本舖たる矢野芳園にてはその發賣の大學化粧水が盛況に赴くと、もに各種の化粧品を製せんとす計畫中なりしに、今同社の化粧水を新製し單獨に用ひれば化粧下粉下ともなり之を煉白粉に用ひるとき水となり煉白粉を化粧に用ひるときは恰適の化粧料なりと云へり同白粉ともにも發展すべきは蓋し近き間に在るべし。

●都の花石鹼の擴張

野村商店の都の花石鹼は夙に好評を以て迎へられ各方面に多大の販路を有する折、更に一大擴張を斷行して東方に發展せんとす計畫にて一大活動を開始したるが同石鹼の品質香氣等は世既に定評あれば茲に發せざるも同石鹼の計畫も日ならずして事實の上に現出すべきは言を待たざるべしといふ。

●クラブ洗粉の盛況

クラブ洗粉が洗粉として一大成功を示したるは人の知る所なるが由來洗粉は女子の專用なるが如く解するもの、多かりしに今や男子間に愛用されなきに販路の多大なる同洗粉は更に多大の増額を來し盛況といふ以上なりといふ。

●内田直吉氏

は来る十日頃當地出發シベリヤ鐵道により歐米各國の視察を爲す由にて組合員中の視察事項あるものにはその囑託を快諾せらるべしといふ。

スミレト麝香ノ匂ヒ入ノ佳品ニシテ價格低廉
●ゴールドムスク石鹼
日本橋區通靈町十二
發賣元 清見商店
電話浪花二五四一



家庭用浮石鹼

此浮石鹼は品質純良無味無臭にして手洗及び浴室用に適し價格廉にして食器及び絹布毛布の洗滌用に適す
特約販賣店は東京大阪は勿論各地有名のと洋小間物化粧品店にあり

東京市日本橋區馬喰町二丁目 電話三三二二番
花王石鹼本舖 長瀬富郎
振替貯金口座二八三三番



標商錄登

水粧化學大

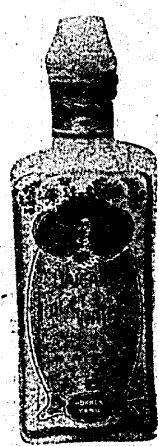
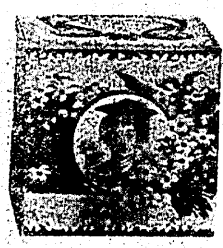
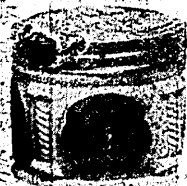
お待ち兼ねの新製品發賣!!

大學白粉發賣以來専ら販路の擴張に御盡瘁を賜りたる御同情深き特約店諸氏は夙にその聲價と信用の加はりたる此時季に方り更らに貴婦人用として優秀なる特製品を製出すると同時に尙化粧水を併せて發賣するの急務なるを切に促され爾來弊舗は親しく斯道大家と計り孜孜として品質に芳香に意匠に慎重の研究を重ね此が製出に餘念なかりし所今や茲に最も完全にして優良なる大學化粧水及特製大學白粉を發賣するに至れりされど此の兩製品の今後に於ける發達は素より各位の御同情に浴せざれば遂げ得ざる所幸に一入の御愛遇をこそ垂れ給へ!

特約店

東京小間物化粧品
卸商同業組合各店

特製大學白粉
定價金五十錢
一捆數十二打



大學化粧水
定價金貳拾五錢
一捆數二十打

記憶し給へ

仕入れるよりも

賣れる方が早く

多數に仕入れる

だけ利益が多く

奨励券の樂

があり趣味深く

賣れた利益の外

に景品があつて

永く置いてても變

化する事がなく

置だけ多く賣り

切れて了ふ

御園化粧品

に及ぶ化粧品が

またとあるてせ

うか。

考へ見給へ

●思ひ出るまゝ

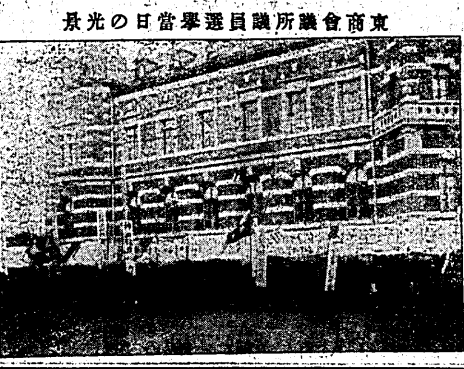
●思ひ出すやうなやれやうが薄い、思ひ出すに忘れざる呼吸は、念頭須臾も離れることなく、終始一貫、付かず離れざる間に在り。

●思ひ出すやうなやれやうが薄い、思ひ出すに忘れざる呼吸は、念頭須臾も離れることなく、終始一貫、付かず離れざる間に在り。

●思ひ出すやうなやれやうが薄い、思ひ出すに忘れざる呼吸は、念頭須臾も離れることなく、終始一貫、付かず離れざる間に在り。

●思ひ出すやうなやれやうが薄い、思ひ出すに忘れざる呼吸は、念頭須臾も離れることなく、終始一貫、付かず離れざる間に在り。

●思ひ出すやうなやれやうが薄い、思ひ出すに忘れざる呼吸は、念頭須臾も離れることなく、終始一貫、付かず離れざる間に在り。



東商會所職員選舉日常の光景

●死後の安樂を願ふ心の、生前の苦に耐ふべくもあらぬは、働くを嫌ふ様子のなきと同一、道理なるかな御信仰家に君子人のなきや。

●自力を恃まして、他方に頼らんとする信仰こそ、既に人の權にて角力はんとするものの上き下働なれ。

●哀れむべきを哀れずして、坊主に功德あるべしといはれて、坊主の恩を料を惜まぬは、功德の買なり、禪院も神も近く夜に正付となつて現はるべし。

●子は何か知らねと宗教といふものを絶対に排斥せんとす、宗教は人心を治めしめて、礼すると思へば、有見院とか、立派なる名の孤兒院とか、育見院とか、立派なる名の

●目睹耳聞

●婦人頭飾界は、東髪が廢れて結髪が流行するやうに考へられたが、それも一概にはいぬ、七分三分が脚をつとして居るに過ぎない。

●化粧品店の廣告が盛で、小間物の廣告が振はないのを見て、直ちに小間物の衰微を唱へ、退散を願ふのは早計である、併し何方かといへば、小間物の廣告が振で、化粧品店の廣告が巧みであらう。

●小間物の多くが廣告すべし方法を取らぬから、たましくしても氣の利いた廣告の出世ない譯である。

●そこへ行くと宮本商店が、小間物を廣告する方法は、化粧品屋の廣告に遜色がないことは、毎月の新製品案内を見ても知れるであらう。

●或地方の小間物組合から、組合基本金の寄附を強制して来たといふ話であるが、寄附は各人の意思によるべきで、幾何々々と強制すべきものでない。

●殊にその目的が組合の基本金だし聞いては、呆れて口の塞がらぬ次第である、早い話が財政困難で維持が出来ぬから、世襲財産を寄附して呉れといふに異ならぬ。

●殊にそれが前は何圓と決議したから出せば、橋の袂で往來の人の袖を引いて、お前さんからは幾程買ふお算だからお出しなさいといはれて、さうですかと出す人はあるまい。

●山の奥で追刺的に発せられたなら、氣の弱いのには、後で警察へ訴へるまでもそのときは出さず、さういふ怒つて受け付けまい、折角出つてやらうと思ふものも、手を引き込めて了ひたなるのは人情であらうと思ふ。

●下にて、乞食する商賈が流行するも、慈善などいふ虚名を人の多きに付け入りのこと、子は慈善なるもの、偽善なるを思ひて、是等偽善の撲滅を願ひて已ます。

●宜なるかな、孤兒の可憐なるを看板にして、私腹を肥す徒の、漸々と發見せらるゝや、子は孤兒院の多くが、天生の美質を奪せられ、乞食根性となして去らしむるを惜みて已ます。

●看板に偽りなき昔は過ぎて、看板に偽り多くなりたるどうたてき。

●政體は政治を看板に私腹のボカクを圖り、官吏は官職を看板に賄賂を貪り、學者は洋語を看板に博識ふり、而して一もその本體の天職に背馳せり。

●今評判の電小僧が、微々たる枕さかして

純白に精製した水に浮く
最上等の浴室石鹼
(村田式純白浮製)

ミクニ石鹼

浴室用	一號 小形 金五錢	二號 中形 金十錢	三號 大形 金十五錢	四號 百個 金二十錢
海水用	二十一號 定價 金十五錢			
洗濯用	大形 定價 金十錢			





製 造 元 鳴 春 社

東京日本橋區橋本四丁目

内 外 小 間 物 粧 品 問 屋 丸 見 店

御 料 園 白 粉 發 賣 元 丸 見 店

電話 漢 花 四 八 番 一 番 報 登 六 三 五 六 番

結婚の話(上)

結婚は、一人の男子と、一人の女子とが、愛の連鎖によつて、終世の間、相互に其愛と其肉とを共にする處の契約でなければならぬのである。

結婚をするには、各々其國の法律に従はねばならぬ、然し其法律の範圍を越えざるのみならず、法律以上に道徳上の意義が加はらねばならぬ。

君子の道は夫婦より始まると言ふことがあるが、此夫婦は、實に結婚によりて成立するのである。

結婚の成立につき歴史的に考へて見ると、實に種々である時は、一人の男が、一人の女を奪つて來、ある時は、女を賣し、ある時は、別に夫婦と云ふものを定めず、共同的に交通し、ある時は、一人の男が、一人以上の妻を持ち、又は一人の婦人が一人以上の男を我が夫とすると云ふ具合で、頗るいろいろであるが、苟く終生音楽を俱にし、借若の目的を達せんとすれば、あくまで、一夫一婦でなければならぬ。

文明を持つて來る使は、一夫一婦の精神的愛になる、結合である、何れの國にか、夫婦の道義を、臨へた所があるだらうか。

結婚は、常に人間に限つたことではない、動物にもある、而もその中には、頗る美はしいものがある、例へば類人猿、猿、熊、鳩の如きこれである、動物の結婚と言ふものは、只その持性が短い。

文明時代の結婚は唯現在のこのことを思はす、未來のことを思つて、子孫の爲めを謀るのである。庸弱の人が強の子孫を生じて



橋屋寄敷の正改區市

結婚をなすに方り、個人よりも種々なる社會的關係を重んずることは、寧ろ悲しむべき現象である、宗教上の關係も餘程深く國風を支配して居る所がある、これは寧ろ香よりも利益の方が多からう。

上の關係よりも先づ第一に、その相手の個性を檢査せねばならぬ。第一に數へるべきものは美はしき品性である、美はしき品性は、其生涯をして、生甲斐あるものとして光榮あるものとするので、品性の下劣なものは、人生をして無意味に終らしめるのみならず、動もすれば社會を毒し、人に厄介をかけることである。

此肉體を檢べるには、本人其のものについて、是れ勿論のことであるが、更に遺傳的關係を檢べる必要がある。癩病、癩病、精神病、核結、近視、血友病、卒中、種々の畸形等の如きは、直接に又は間接に遺傳することが多い。

我が國の統計を見ると、矢張り英國の如く、婦人は二十歳乃至二十五歳のものが最も多いけれども、これに對しては、却て二十歳以下のものである、然るに此年齢は、年と共に減少して、明治三十二年には百人中、三十三人九分であつたのが、明治三十七年には二十九人六分とまで減じて、其減少の割合も亦、年々大陸に降伏して居る。男子の方はどうかと見ると、最も多いのは二十歳乃至二十五歳であるが、これも年々減少して、二十五歳乃至三十歳のものが、年々増加して來た。

Advertisement for 'Beauty and Hair Oil' (美人と髪油) featuring illustrations of women and text describing various hair care products like 'Pure Hair Oil' (純粋の髪油) and 'Beauty Oil' (美人の油).

Advertisement for 'Fukurokuju' (福) featuring a large '福' character and text about 'High Quality and Low Price' (品質精良、價格低廉).

Advertisement for 'Lily Oil' (リリオイル) and 'White Lily' (白川菊玉堂) featuring an illustration of a woman and text about 'Lily Oil' (リリオイル) and 'White Lily' (白川菊玉堂).

粉洗 ンテスバ

七戸野天京東

●髪のか振の復舊 森盛一郎氏談

私は、先年洋行するまでは、日本婦人の頭髪に至極興味してよいもの考へて居りました。米國へ参つて本元の東髪を見、歸朝してからは全く日本婦人の東髪が嫌になりました。何故かと申すに西洋婦人の東髪なるものは、元來が其の頭に適するやうに編み出されたものであつて、其東髪の中に自然趣味が含まれて居り、何となく奥床しい趣があります。日本婦人は只だ手廻りとか細帯とか云ふ考へが之れを具へ出したもので、東髪に就ての趣味とか風教とか云ふやうなものは更に持つて居ない。故に、固より似付ふ筈がないのであります。夫でキツカリ似付いて居る本元の西洋婦人の東髪を見れば、極めて不似合な日本婦人の東髪を見るのが嫌になるのも決して無理のない處だらうと思ひます。總て物事には夫れ／＼の釣合と云ふものがあつて、腰の細い袴のハツと擴がつて居る服装の西洋婦人にこそ東髪が能く釣合ふのであるが、帯を締め羽織を着て、腰から以下に一向装束を施さぬ日本婦人の服装に、東髪は如何にも物淋しく殆んどテロレシヨシと云ふものを無視したものと云はねばなりません。西洋婦人が頭の裝飾に意を用ゐることは非常なもので、帽子なども段々幅を廣くして、よ／＼身體との釣合を取るやうにして居りますが、是皆裝飾上の必要から起つたことで、日本婦人の頭には、裝飾の必要がないと云ふ道理はない。否、日本婦人は西洋婦人のやうに帽子を用ゐぬだけ、夫だけ餘計に頭髪を施さねばならぬのは云ふ迄もない處だらうと思ひます。夫れならば何う云ふ風に裝飾を施せばよいかと云ふに、東髪が西洋婦人の頭に似付くやうに昔時から出来上がつて居ると同様に丸鬘とか銀杏返しとか島田とか、其他日本固有の結び方が、日本婦人の頭に似付くやうに、また昔時から出来上がつて居るのであります。此の似付くやうに出来上がつて居る日本固有の髪を捨て、只だ手廻り

俗風國韓



髪のか振の復舊は浮ひて出るのであります。若しまた昔時をつくと云ふ點になれば、東髪に用ゐる費用が必ずしも日本より廉いと云ふことは出来ぬ、否時としては反つて多額の費用を要することとなつて、決して儉約と云ふことは出来ぬのであります。斯様に費用を並べれば、まだ、幾許でもありませぬ、左まで云はずとも頭髪裝飾の必要と云ふことは既に言ふ御得心の行つたことだらうと思ひます。既に世間には此事に氣づかれて居る婦人も多いと見へて、昨年の暮本年の春頃から、漸く日本髪に結ぶ人の多くなつたのは喜ばしい現象でございませぬ、私のサツと調べて見た處によると、一時東髪が全盛時代には東髪九分日本髪一分位の割合であつたが、昨今は次第に日本髪が漸く東髪六分日本髪四分位の割合になつて居ります。此事は私共の店へ毎日

か趣向とかを目的とし、不似合の東髪に既めるのは至極不心得の事と云はねばなりません。何れも夫人合婚方でも昔衣裳と云ふことには非常に重きを置いて、細柄とか色合とか種々の點に意を注ぎ、苦心されることとが一方でない、各異服店なども夫れに促されて新柄と研究に研究を重ね、優美なもの高尙なもの、と、一年毎に其精をつくすやうになり、爲めに身體の裝飾と云ふことは遺憾なく進歩して行つて居るのであります。夫れが、斯く身體の裝飾に苦心せられ、夫人合婚方が、何故に頭髪に苦心せられ、何れも夫の損得があるでしやうか日本髪に結つたからとて、決して特別の大金が費されるものでもない、身體に飾りつける幾多の裝飾品の、何か一つを儉約すれば、直ぐに頭

英獨の論戰

(女權問題に就て)

獨逸にて有名なる女權論者の首領の一人なるフラー、ミンナ、カネル女史は此種獨逸を觀察して英國に歸りたる出納大臣ロイド、ジョージ氏の獨逸女性觀に大攻撃を加へたり。余はカネル女史の意見を賛成するにあらざれど其要領を左に紹介せん。曰く「余は英國の大田が、我國に於て如何なる種類の女性に出會して、觀察の材料を得たりしかを知らんと欲するなり、成程獨逸の上流社會には體面なる貞婦人にして而もロイド、ジョージ氏の鑑賞に適すべき人もなきにあらざり、されど之を以て一般獨逸の女性を推定するは甚だ當を得ず、普通の獨逸婦人は常に思考する、一家の事は自己一身に之を引受けて經營せざるべからず、而して其貴重なる天賦の才能を惜氣もなく當所の勞役に消費せしめざるべからず、是を以て彼等は彼等自身を其夫と其見との奴隷となし、其夫は彼等を見て家庭の世話役と見るに過ぎず、其見は漸く八歳に達するや既に其母より同等以上の權利を有すと信するに至れり、獨逸の女性は餘に柔順に、餘りに謙讓なり、而して又餘りに其夫の犠牲たるべく用意せり、彼等は氣質及び品格の硬直を缺き、英獨婦人は遙に人格超越して、抑壓に對して彼自身の權利を失はざるべき力を保有せり。余は獨逸の男子に英國の婦人は到底調和すべからざるを知る、其反對に英國の男子に獨逸の女性を配するは適當ならんと思ふなり」

浦港の人口

浦港市の公報に依れば本年一月一日調査に係る同市の人口は左の如し

浦港市	二九、〇五五	一、六、五五〇	四、五、九〇五
浦港市外	二、〇八八	一、二、三三〇	三、三、二一八
浦港市内	二九、〇八八	一、二、三三〇	三、三、二一八
浦港市外	二、〇八八	一、二、三三〇	三、三、二一八
浦港市内	二九、〇八八	一、二、三三〇	三、三、二一八
浦港市外	二、〇八八	一、二、三三〇	三、三、二一八



沙漠旅行に必要なものは
ラクダなり
化粧に缺くべからざるは
ラクダ石鹼なり
是の故に
ピラミットを知らぬ人
ありとも
ラクダ印麝香石鹼を
知らざる人は絶えてな
きなり

本日橋區本石町三丁目
發賣元 井上太兵衛
(電話本局一三三七番)

品製金徳力
店作銀力

郎次直木鈴

番三十町サマシ區橋本日

四七八一局本話電

賣販造製瑚珊佐土

任室イスヒ瑚珊渡古

瑚珊ウノメ

屋問甲電

屋問

店商忠田依

店商孫玉

一月可一町喰馬京東

番一十町一町山橋本

女子と裝飾 (二)

共女子師 木村 淡香

▲體格上の話

以上述べ来た處により、こゝに體格上の大體の事を話して置く必要がありませぬから、極い簡便申して見せしやう、先づ人體を頭部、頸部、胸部、腹部、腰部、膝部、足部の七部に大別して見ます、其中に擴がつて居る所と縮れて居る所がありませぬ、其擴がつて居る部分は頭部と胸部と腰部と縮れて居る部分は頸部と腹部と膝部とであります、夫れで此の擴がつて居る部分と縮れて居る部分より人の目を引くこととが多ひのであります、だから西洋の服裝などを見ると、此の擴がつて居る部分を縮めて見せるやうに胸にコーセットを入れたり、肩を高くする爲め突出した襟をつけたり、頭には帽子を被り、腰には何だか勝らんだものを入れて、益々其部分を發揮するやうに勉めて居ります、故に西洋服裝の注視點は頭と胸と腰とであります、こんなやうに皆自然の體格を土臺として、その擴がつた部分は益々其の特徴を現はし、縮れて居る部分は腹などを尙ほ細くして、其の部分の目に立たぬやう、且つ擴がつた部分を尙ほ發揮するやう助けて居ります、處が日本服とすると一寸六分敷くなる、先づ頭部は髮を結んで鬢などを成すは或出させ、此の頭部が第一の注視點になるやうにしてある、その次に頸は成すは細いのがよい、肩は擴肩がよい、此の擴肩のよいのは種々の理由があるもので、丁度西洋婦人の服の反對であるので、一體日本人は帽子をかぶらなから、此部分の餘り擴がつて居るとは目に立ち過ぎて調和を失ふことになる、また此の擴肩の直線が、襟の線と調和をなすやうになつて居る、今一つの理由は御承知の通り日本服はまるまるのやうなボタツとした服裝でありませぬから、此肩の部分の餘り擴がつると云ふと頭部との連絡が取れなくなる、度頭部は頸部、下部は下部と二段に切れ、度頭部は縫つて目立たぬやうに

(昔初亭流清) 俗風賀佐



した頸部が割つて反對な現象を來して注視點になつて仕舞ふ、夫れから胸部であるが、此胸部も西洋服と反對で、何しろ胸と云ふ非常な厚みの腹筋に巻いて居るから、其の縮れべき部分を減削してある故に少し位胸部を勝らして何の役に立たぬ、餘り勝らして來ると大體に他の部分に影響を來して仕舞ふから、これは反つて其の反對に胸の餘り高く見せしやうにして、帶を高くした方がよい處から、胸を低く見せる彼の鳩胸などは此調和の點から云ふと不可ないこととなる、然しながら此帶を高く勝らすことになると、他にまた種々な意味の上から、餘り見せしやうにしないことなる、故に此帶は出来るだけキツと細く締めることにして、腋の下の衣類の弛みなどを成すだけダブつたやうにして置く必要がある、又此帶が後に廻つて高く結んで

あるのは、また種々の理由があるので、一體から云ふと、春の方より夏の方より單調であるから、何かで裝飾する必要がありませぬ、また全體が餘り林のやうな變化がないから、此處を高くしたら何うであらうと云ふ所から帶を高く結ぶこととなる、今一つの理由は頸部を小さく見せる爲めなのである、然るに此項では誰も彼も低く締めるのが流行になつて居る、頸部の小さい人は、夫れが當時の流行とすれば別段大した差支へもないが、頸部の大きい高い横巾のある人が、只だ流行だからと云つて、低く小さく結んだらどんな格好になるであらうと云ふか、併し斯んなことを餘り長く云つて居ると尻を食ひますから此位にして、此處は腰筋であるが、又た尻が出てお氣の毒なもので、成すは小さい方が、全體の餘り縮れなす調和の上から云ふと善いことなる。

大道商人 (下)

それから各種を二般に労働者などが多いやうに思ふ人があるが、人の家前として横が温かくて大威張りで料理屋に入る程の人が對に氣遣いをして這座露店の際にばかり首を突込みたが、たゞ、お持のやつも振上げてゐる人が矢張りの中へ申を突込みたがるも、案外に多いのだから、さう歓迎にはならぬやうだ。

注意!!! 注意

千代ぬれ羽

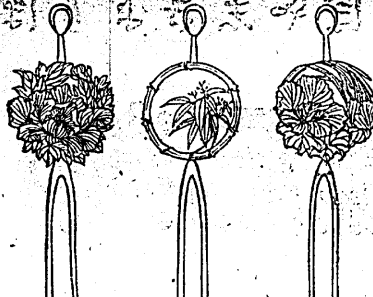
千代ぬれ羽は何故に斯も急速の進歩を以て販路海外に迄至り歓迎せられつゝあるか手又レハは白髮赤毛染として効力及び使用法等に於て一の缺點もなく而して能く天性の毛色の如く染め得らるゝ一大長所有ればなり



大瓶三拾錢 定價 小瓶七拾錢

信用有る各小間物化粧品卸商店にては極力本品を販賣しつゝあり請ふ未だ本品を販賣せざる向きは速に本品を備へて顧客の信用を得る事肝要なり
東京市日本橋區
通鹽町一番地
本舖 松榮堂
電話 二一七五番
番口 二二八五番

金屬品概要



簪打平刻彫銀金

入珠真入石宝刻彫種各環指製屬金貴
入珠真石宝刻彫製鋼赤銀金具金正

東京市日本橋區橋山町貳丁目
千代村金屬部
電話漢花六百六十四番
電話口座番四四七番

神化 美生水
色白くすくす
東京市日本橋區橋山町貳丁目
電話漢花六百六十四番

桃の節句と雜祭

●桃の節句と雜祭(小野) 桃の節句の起源は矢張り支那古来の傳說より來たものであります。三月上巳の節句に桃の枝をかけることと鬼をよけることとを兼ねてあり、御承知の如く西王母に桃の實を持つて居ります。又桃といふ所は此世の塵や汚れの及ばぬ仙郷で、めでたき仙人が長閑に住んで居ると云はれて居ます。是等のことよりして桃は我が國にも三千代草など、稱し、邪氣を拂ふものとなつて居ます。所で節句の日といふのがもと邪惡を拂つて安全を祈るといふ日であり、夫故この桃と節句とを結び付けて、桃の節句といふことも段々行はれて來たこととあります。それでこの桃の節句に關するといふことも、雜といふものは、もと矢張り人間の身代りに諸々の厄を其に負はせるといふ構なことから出で居るので、夫故誕生した子供には必ず雜を一つ宛與へ、又娘の婚する時には、その持つて居る人形に新女同様の衣服を着せて持つて行くことにしたものです。夫故昔は男女に拘らず人形を一つ宛持つてゐたものであります。桃の節句に關しては、初めは矢張り代つて厄を負うて貰ふ様な意味で紙雜などを飾つたのでありましたが、追々に移りかへつて遂に今日の雜祭といふ様な一の立派な上品な家庭的の娛樂となつたのであらうと思ひます。

●俳諧趣味の一轉機(河東) 三十七八年の大戦争に次で、世界的新思想の流は、殊に我が思想界を攪亂して、俳諧趣味の一方に立籠つて居る者ども、其影響をうけぬといふことは、正に云へば我等の俳諧趣味に衰はれた者の頭も、爲めに多少の打撃を感じた。まして最近の科學、思想に育つた人は、等しく俳諧趣味の上に立つたとしても、自然に動搖せしむるは、この大勢をついて俳諧趣味は一轉化を見ぬと思ふのは、思ふ者の誤りではなからうか。俳諧趣味の發展上周囲の事情は、總て好都合に運んでゐるのではありません。●文部省訓令の意義(木山) 文部省の如き教育者に對する態度は、今少しく謹嚴重厚になりて可然にあらずや。校

長の常職にて大抵は判事の出來得べき事迄一々干渉し、東轉し、訓示するに至つては如何に教育者に信用を措かざるかを表白し明白ならずや。かゝる事にまで信用を措かすして、能くも教育の大業を担ひ得るといふ、不思議に思はれるに非ず。●エライ人(新田) 東京にはエライ人が深山居るやうだが、併しまだ僕が西洋で見た様なエライ人は見ない、何處から見ても大きく出で居る、學者であつても才氣があり、能手として居らないで事務も出ま統御の才もあり、加ふるに傲らない、萬事が親切で我輩のやうな書生が往つても決して傲慢な振ひ方をしない、日本にも随分才智と學識を兼ねた人もあるけれども夜は

韓の國風(城壁の壞平)

待合などへ出入して家庭が治らぬ、外國のエライ人は總て圓満で何一つ缺けて居る所がない、専門家として有名な人も社會一般の事も知つて居るの上り下りなどには注意して居る。一云つて相場で大儲けをしようといふ野心があるのではない、斯う云ふエライ人に僕は少なくて西洋に於て十人位は違つた。



●親の罪(山田) 瑞西の學者の統計に依れば、四月から七月にかけて受胎した者犯罪人が多い。これは四月から七月までは、彼國の結婚月で、結婚早を新婦旅行を企て、酒を飲み、誰れでも新婚旅行には氣前を見たがるもので、特更上等の酒を用ひたり、餘つた酒も旅館では飲まなければ損だといふので、少量を過す、此結

指輪と指輪

●指輪と指輪 昨年未伊太利南部に起れる地震海嘯の災後生き残れるもの、地方より入り込めるもの、中には主なき財産は勿論死者の身邊のものまで取り取るものあり指輪を奪はるが爲めに指を切られたる美しき婦人の死體の發見されるもの續々なり、戒嚴令執行後死人の指を切る所を發見されて射殺されたもの少なからず、然るに救済の爲めに自働車にて南部に急行された伊太利皇后は、御手の指輪を脱して窮民に施し給ひしが、二事共に歐洲交際社會の談柄となり居ると云ふ。

●米國に於ける鬚毒と髮の流行 米國にては一時鬚毒を蓄ふること流行し、これを剃るは殆んど罪惡なりと思はれることありしが、昨年十一月選挙せられたる二十四人の知事、顔を剃らざるは細育のヒュースのみにして他の知事はみな奇麗に顔を剃り、數年前には大學の學生は真中より分けたる鬚を左右の耳の邊までたらし垂れしが、今日では左右何れか一片にて分ける流行する由也。

●世界一の金剛石の輸送法 南亞細亞政府が英國皇帝に獻上し、和蘭に於て船中より金剛石をカリナンは此程出來上りたるを以て英國に輸送したるが、途中大膽なる盜賊の襲撃を懼れし爲め、警戒重を極めたり、小さな青色の革箱を携へたる一人の男が、老練なる七人の探偵に警衛せられて英國に渡りたるが其箱は實に空にして、金剛石は他の下等船客と成れる男の隠しに忍ばせありしと云ふ。

近來復寫用ノ完全ナル物稀ナルガ故ニ需用者諸君ノ迷惑セラル、事多シ紙數販賣ノ復寫紙ハ特ニ原料ヲ選擇シ一種特製ナレバ能ク字ヲ寫シ紙又ハ手ヲ汚ス憂ナシ又經濟上最モ徳用ナル故幸ニ御試用アラソ事ヲ希望仕候

復寫用電報用紙百枚ニ付定價三十錢
復寫用はがき貳百枚トシ同廿五錢
復寫用文通野百枚トシ同廿五錢
復寫用紙四色美濃判一打廿五錢
右ノ品今般賣出シ仕候間何卒御用向被仰付度又見本御入用ノ方ハ七十錢御送附被下度御引直段同時ニ申上候
東京市日本橋區濱町一丁目百十二番地
小間紙卸商 ミシン入日本巻紙 岩本善之助
電話漢字一〇七〇

椿製香油
油香製椿
れすも
油付
の喜
れ

善長ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立テ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ

武井龍三
東京市日本橋區橋山町貳丁目
電話漢字一〇七〇

本邦に於る正則的印刷の鼻祖
石鹼鑽、齒磨、洗粉其他化粧品、の容器、看板、藥品鑽、食料品鑽其他

明治三十三年創業

場工島小
番一八一—機新話電

んぼやまきよりほか

小判石鹸

東京本町三丁目一四三番地
電話本局一四三二七

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特別の製法なれば品質良好にして復た芳香を有し能身軀を清り實に麗美の朋へなり

初櫻白粉

製造本舖 山崎屋油店
東京上野廣小路
日本橋區橋町四丁目
同區通町三丁目
同區馬場町三丁目
大和盛 見
大和盛 小
柳下藤 兵衛
田中花 王
堂郎衛堂屋



松美 香油

製法 松美
定價
大樽 四十五錢
中樽 三十錢
小樽 十五錢



壽美禮

THE BEST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTY
洗面粉

●壽美禮おしろい
●洗面粉



●洗面粉
●洗面粉

●洗面粉



製造本舖
東京市東區本町三丁目一四三番地
電話本局一四三二七

支店 小町
支店 小町


袋物問屋

特別製造
紙幣入類
銀貨入類
煙草入類
千代田袋類
御守巾着類
金具付帶類
流行品各種

其の他袋物一式
右各種大勉強仕候間多少
共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市橋山町一丁目十四番地
製造元

店員解雇廣告

石田嘉太郎
日本橋區橋町三丁目十三番地
藤繪柳御商 竹腰商店



毛髪

獨逸國神品
滋養髮用品
けしき水

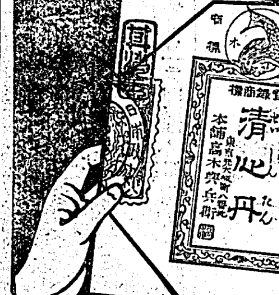
大工場

鑛山應急工アルボース

煙管ナイフ
寶金銀類
赤銅銀類
洋銀類
直銀類
銅銀類
二ム製
懷中用
其他各種

寶香

古今寶香
改正



清心丹

開花香油



ケイハク

社會の要求に依り生たる
金星印のケイハク
手輕く洗う經濟
吹良染料
上等品

實用新案廣告

丸形石鹼函

此實用新案を偽造或は模造、變造したるものを發見したるときは相當之損害賠償金を壹萬圓を請求するものなり亦故意により實用新案權を損害する人と認むるものなり

東京市江ノ部秀一

發賣元

オノール洗粉

畏き邊りの御料



地番十町物棧區橋本市京東

(六八九本電) 店商谷

●新荷着

舶來裝飾用レース白刺地
色模様、麻及エンプロイド

此のピーフリ水は今や貴紳の稱賛と花柳社會の愛用頗る



館成功根山 川玉藏武 元造製

店約特

東京日本橋區區町
本島市一の本店
大和屋小兵衛
同 湖月物町
玉置合名會社
横濱區高町一丁目
ホーシ化粧品本舖
安藤 商店

此の化ピーフリ水は葡萄酒を原料として精製し奏効卓
粧用 絶他に比類無し



東京勸業博覽會に於て
一等賞を受領す
●一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂い數日身邊に薫り
化粧衛生經濟ヲ兼備ス
東京青森町芳誠會
香水の代用を爲す●卅五號は芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石礫なり

一品飾髮

時繪櫛簪
翡翠
珊瑚珠各種
寶石
眞金屬
東京日本橋區大門通
井定 店

特長電話浪花二〇六
振替口座東京八二九六 電信略號マスマ

毒無式國英

粉白煉トソテパ

馬喰町 花王堂 諏訪町 花樂堂
横山町 柳下丸 横山町 清見
通鹽町 廣源
銀座 廣佐田
岩井川岸 脇大和木

代理店 (順はろい)

東京日本橋區區町
三井物産株式會社
東京日本橋區區町
三井物産株式會社

東京日本橋區區町
三井物産株式會社

●免許文士

生方敏郎

彼等の生若いのを見て承知せず
「何んぞ作物があるツ」と詰問した
「お伽話の編輯人」です
「小説まがひの小品を二三つ作りまし
た。」
「口語詩を詠みました。殊によつたら
マ字綴りで書てみやうと思ひます。
鬼は聊か煙に巻かれたと云ふ風で

伊勢 幸商 店業 目録

花簪各種
洋銀簪各種
曲形各種
紅網各種
縫取各種
夜間前髪各種
東境田保各種
水鏡各種
鏡各種
改良各種
系巻奴各種

花簪各種
洋銀簪各種
曲形各種
紅網各種
縫取各種
夜間前髪各種
東境田保各種
水鏡各種
鏡各種
改良各種
系巻奴各種

東京市馬喰町三丁目
大買幸吉
振替口座一〇八三四

東京日本橋區區町
三井物産株式會社

製造不備 安永

大橋心齋橋
關東理石 二番町本館

東京日本橋區區町
三井物産株式會社

發賣 都の花石鹼 名譽大賞金牌受領 公告

製煉香麝號壹



角小卷子縹製別



角小製煉香麝號三



用庭家御煉粹號貳



形大卷子縹製別



用行旅製煉香麝號五



都の花石鹼は品質優良なるは勿論芳香は高尚嫺雅なる香料のみを配伍し眞に化粧用衛生に適し而も經濟にして紳士淑女に愛用せられ夙に海陸各軍隊の御用を蒙り海外の輸出日々に盛なるは蓋し現代石鹼界に於けるオーソリチーとして誇るに定る

カクモ都の花石鹼石鹼の信用を博せる理由は本舗無限の責任を負ひ顧客に提供せるが故なり乞ふ便宜の御取引店に就て御安心の上御試験あらんことを

静岡以東の御注文は可成下記各代理店へ御用命を願ふ

相合取利便

壹號	貳號	參號	肆號	伍號	陸號	柒號	捌號	玖號	拾號
拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打
拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打

數容相壹

壹號	貳號	參號	肆號	伍號	陸號	柒號	捌號	玖號	拾號
拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打
拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打	拾打

▲取合荷物の發賣期日は本年
五月中とす

市内代理店

- 日本橋區通鹽町 (いろは順)
- 灰谷 儀助
- 同 横山町二丁目
- 脇田盛眞堂
- 同 馬喰町三丁目
- 田中花王堂
- 同 馬喰町三丁目
- 武井 龍三
- 同 横山町三丁目
- 柳下藤五郎
- 同 通鹽町
- 大和屋小兵衛
- 同 橋町四丁目
- 丸見屋商店
- 神田區橋本町一丁目
- 松井號支店
- 日本橋區横山町二丁目
- 天野磯五郎
- 京橋區銀座一丁目
- 佐々木玄兵衛
- 日本橋區通鹽町
- 白川菊王堂
- 同 横山町二丁目
- 森本 支店
- 東京本舖 野村 外吉

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
東京小間物印可製直合事務所
毎月廿一日、三十日發行
廣告●五號活字十九字詰
●一行一回金貳拾圓
●發行所 鈴木久七
●東京市橋區京十町十五番地
●合資會社東京國文社



の荒天破粉洗ブラク

品景大三と酬報大三

拾五圓毎に報酬金を進呈し尙景口叩券も進呈す

各地のクラブ洗粉御取引価格を標準として拾五圓毎に壹枚宛進呈す

今回唯の参萬枚を限り發行すべククラブ洗粉の

報酬金券と大景品券

第一に		第二に	
金酬報の圓千六金		金景品の圓拾五百貳千五金	
報酬券は御注文高拾五圓毎に貳拾錢宛を臨時報酬として本舗より進呈せるものなり之れクラブ洗粉發賣以來破天荒の報酬提出方法に御座候	クラブ洗粉 丸小は五拾六打入を以て壹梱とす ●報酬券 参枚宛在中 丸大は貳拾八打入を以て壹梱とす ●同 参枚宛在中 角大は貳拾六打入を以て壹梱とす ●同 参枚宛在中 角小は四拾八打入を以て壹梱とす ●同 参枚宛在中 大袋壹百〇八打入を以て壹梱とす ●同 四枚宛在中 小袋は壹百廿打入を以て壹梱とす ●同 参枚宛在中 美術罐入は参拾貳打入を以て壹梱とす ●同 四枚宛在中	注文金額拾五圓 毎に壹枚宛進呈すべき景品券抽籤の等級	●甲の總額 金壹千圓也 但シ甲の景品(一口價格拾圓の商品) 各壹百名 ●乙の總額 金貳千圓也 但シ乙の景品(一口價格五圓の商品) 各壹百名 ●丙の總額 金壹千五百圓也 但シ丙の景品正金 壹圓 各壹百名 ●店員の幸運!! 但シ客員景品帳中時計價格五圓壹個 此の家(甲)に當籤したる其商店の店員壹名に對し別に寄贈する餘興景品である

此の外に五拾圓宛の商品五口提出仕候之れは抽籤前に代理店主立會を以て等級を定め申すべく候 總ての抽籤法は我が帝國化粧品俱樂部が尤も公平に行ふものとし右の大景品券及び拾圓景品券並に百圓の最大景品券の抽籤も同時に之を施行す此期日は特賣法締切後大阪東京名古屋の三大商業地の機關新聞に廣告仕る可候

此の券は全國の取販同一店取販の極取はこれに並券酬報の梱百び及梱拾外の此りせ表發に頁二第紙本は券品景

破天荒の發表表

に四第と三第

約金壹千圓の報酬品と金景の品と高

拾欄に特別報酬金と特別景品券を進呈す

但し拾欄以下の端數に對しては進呈せず
特別報酬券は御注文高拾欄毎に壹圓宛つを臨時特別報酬として本舗より進呈仕るもの候

此の注文高拾欄毎に壹枚宛進呈すべし特別大景品券の等級

壹等	壹百圓宛	五枚
貳等	五十圓宛	五枚
參等	拾圓宛	五枚
四等	五圓宛	壹百枚

壹百欄毎に最大報酬券を進呈し尙ほ最大

景品券も共に進呈す

但し百欄以下の端數に對しては之れを進呈せず

最大報酬券は壹百欄毎に貳拾圓宛つ臨時最高の報酬として本舗より進呈仕候

に六第と五第

約金貳千圓の報酬品と金景の品と高

御注文高壹百欄毎に壹枚宛進呈すべし景品券の等級は之れを略す

再び來りて此の好機を各各位に報す

何處でも注文すればクラブの景品券を進呈す

日本全國及び清國、布哇、朝鮮に於ける信用ある化粧品、石鹼、荒物、小間物等の御問屋に於て此の荷物と報酬券及景品券とを共に取扱はれ可申候

御注文の人氣は驚る好況

クラブ洗粉の三大報酬券と三大景品券を發賣三週年の紀念として發表せんとするや頗る好人氣を以て迎られ之が發表の前日に於ても豫約申込願る盛況を極め其御注文の速力は己に日々生産力を超んとするの勢あり

亂賣と紛失とは必ず無効

同業者間に亂賣なりと認めたる商店ありし時は其亂賣商店に取扱はれたる景品券は本舗及代理店の趣意に反するが故に必ず其報酬券及景品券を無効とすることを本舗は茲に豫告仕候尚ほ報酬券及景品券紛失のものは總て無効と致候

クラブ洗粉本舗

帝國化粧品俱樂部

大阪南御堂前

クラブ洗粉 中山太陽堂

總代理店 振替時大阪三四番 電話 長東四六〇二番 金口埠大阪三四番 電話 東三六五番

追加と賣切!!!

弊支店開設五週年を祝し乳白化粧水
 レイトに紀念大景品を附し發賣仕候處
 各位の御熱誠なる御賛同は一瀉千里の
 勢を以て忽ち貳千梱を超過し尙續々遠
 隔の地方より御申込相受け到底發表の
 數にては御要求に應じ難く本舗に於て
 も勢ひ不得止

二百五梱を限り追加仕り

景品も亦規定の比例を以て左
 の通り追加致候

甲	貳口	貳等
乙	貳口	七口

六四貳	等	等	等
貳拾本	本	本	本
七五參	等	等	等
九五貳	拾	本	本

乙種景品引替方法のうち

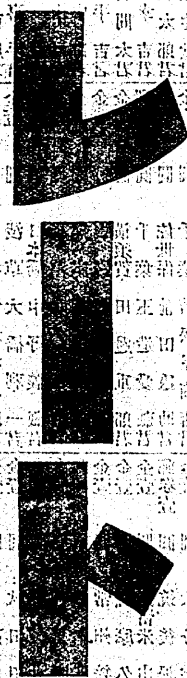
貳千番とあるを總て**貳千五百番**と
 訂正致候

以上追加の五百梱も亦期日ならずして
 悉く賣切と相成候は全く各位の深甚な
 る御愛顧の賜と茲に厚く御禮申述候併
 しながら各特約店には未だ多少の殘荷
 も可有之と存候間御便宜御取引店へ御
 申込被下度
 之とても僅少の殘荷に有之候間一刻の
 御猶豫無之様謹告仕候

明治四十二年二月十日

敬白

乳白化粧水



發賣元

東京市馬喰町
 平尾贊平本店

●時事 評 ●
 時事遂に官公に忍びず、忍びざるが故に言はざるは、情を以て義に克たしむるものなり、吾人に言ふべきの口あり、述ぶべきの筆あり、此の言と此の筆とは、吾人をして忍びざるを忍びて、敢て言ひ敢て述ぶるべからざるに至らしめたり。

●言論の自由は、空論贅語を多からしむるに過ぎず、代議政體は虚面なき遊民を多からしむるに過ぎず、偏謬の言正議の語は、到底之を今の議會に見ること能はず。

●見よや代議士の議場に入るや、議案の討論は政黨派の區引に在り、その賛すると反對するとは、國家民人の喜愛利害にあらすして、黨勢伸縮消長に在り、言ひ換ふれば買収せらるゝと否とに在りて存す。

●黨人の政黨を組織する、その本旨は國家民人の上にあらすして、政權の争奪に在り、故に久しく失意の地に立たば、永く其主義政見を株守すること能はず。

●約瑟反復、一步も政權に近づかんことを企圖し、而して政黨の目的が議政以て國是を確立するの勢力たることを忘る。

●其例近きにあり、進歩黨の分裂即ち是なり、失脚多年、近かんとして近き得ざりし結果、今にして御用黨たらんば、終に結黨の目的を噴しうすべしとの悲觀より、前年に宣言したる主義綱領は、之を社會の變遷に藉口して、是なく非なく、此の桂内閣の脚下に拜趨して、多少の實に預からんとの結果は、此の憫笑すべき失態を來したるなり。

●而して政黨が政權を握らんと焦せる眞意は、是によりて多年の宿志を事實に行はんとするに在らずして、よりて以て私腹を肥すの料となさんと欲するにあり、故に自ら海堂の上に立たずと雖も、相當の配分

俗風演横



此の如き状態の下に在る政界は、今の腐敗せる政黨が解散され、所謂新政黨なるものが組織せらるゝとも、その旗下に集るものは腐敗せる黨ののみ、微菌と微菌とは、ベストたると、コレラたると、肺病たると論なく、人身に害を與ふるは一なり、政黨の國家民人を害する、今の政黨も新政黨も擇ぶ所なきなり。

●此の如き状態の下に在る政界は、今の腐敗せる政黨が解散され、所謂新政黨なるものが組織せらるゝとも、その旗下に集るものは腐敗せる黨ののみ、微菌と微菌とは、ベストたると、コレラたると、肺病たると論なく、人身に害を與ふるは一なり、政黨の國家民人を害する、今の政黨も新政黨も擇ぶ所なきなり。

●政府の手足たるを目的とする政黨が、何等の價値なく、何等の益なきこと此の如きこと、吾人は政黨なるもの世に存在すること、を感ず。

●馬券復舊の號馬法案の議會に現はるゝや既に晒なり、生きては走り、死しては食はれ、且つ加ふるに賭博公許のメシに遣はるゝ馬こそ、骨までシャアらるゝ因果なれ。

●馬肉と赤き文字の行燈が、げし店前に紳士の立たぬにも拘はらず、陰にその馬の骨までも舐るが今の紳士なりとは、世も亦末なるかな。

●悪税廢止を感ずるも、廢止せらるべき見込なきは、政府の耳に民聲なく、政黨の耳に輿論なき結果のみ、聲を聞らし、身を勞して些の效果なきは、議員選挙の標準を誤りたるの結果なり、これまた自業自得の結果なり。

●吾人は事々物々すべて觀んば、死んで底止する所なき暗黒面に達する毎に、未だ吾て現下の状態が、何時か革命の旗を翻さしむべきかと思はずんばあらず。

●此の如き状態の下に在る政界は、今の腐敗せる政黨が解散され、所謂新政黨なるものが組織せらるゝとも、その旗下に集るものは腐敗せる黨ののみ、微菌と微菌とは、ベストたると、コレラたると、肺病たると論なく、人身に害を與ふるは一なり、政黨の國家民人を害する、今の政黨も新政黨も擇ぶ所なきなり。

●政府の手足たるを目的とする政黨が、何等の價値なく、何等の益なきこと此の如きこと、吾人は政黨なるもの世に存在すること、を感ず。

●馬券復舊の號馬法案の議會に現はるゝや既に晒なり、生きては走り、死しては食はれ、且つ加ふるに賭博公許のメシに遣はるゝ馬こそ、骨までシャアらるゝ因果なれ。

●馬肉と赤き文字の行燈が、げし店前に紳士の立たぬにも拘はらず、陰にその馬の骨までも舐るが今の紳士なりとは、世も亦末なるかな。

●悪税廢止を感ずるも、廢止せらるべき見込なきは、政府の耳に民聲なく、政黨の耳に輿論なき結果のみ、聲を聞らし、身を勞して些の效果なきは、議員選挙の標準を誤りたるの結果なり、これまた自業自得の結果なり。

●吾人は事々物々すべて觀んば、死んで底止する所なき暗黒面に達する毎に、未だ吾て現下の状態が、何時か革命の旗を翻さしむべきかと思はずんばあらず。

一	十五週年抽籤結果	一	大學生白粉
二	寶石自由飾	二	寶石自由飾
三	鶴の卵石飾	三	御料御園白粉
四	香水留	四	香水留
五	水品おしろい	五	上等履物
六	寶香齒磨箱入	六	上等履物
七	上等履物	七	虎印石飾
八	虎印石飾	八	八千代洗粉袋入四打入
九	八千代洗粉袋入四打入	九	ローヤル水
一〇	ローヤル水	一〇	スカラーズインキ
一一	スカラーズインキ	一一	セルロイド寫眞立
一二	セルロイド寫眞立	一二	鶴の卵石飾
一三	鶴の卵石飾	一三	香水
一四	香水	一四	セルロイド寫眞立
一五	セルロイド寫眞立	一五	ニッケル時計鎖
一六	ニッケル時計鎖	一六	大學生白粉
一七	大學生白粉	一七	風園ムスク石飾
一八	風園ムスク石飾	一八	カスガオイル
一九	カスガオイル	一九	百萬石石飾
二〇	百萬石石飾	二〇	セルロイド寫眞立
二一	セルロイド寫眞立	二一	ウヅラ石飾
二二	ウヅラ石飾	二二	ライオン齒磨箱入
二三	ライオン齒磨箱入	二三	三越洗粉
二四	三越洗粉	二四	ライオン齒磨箱入
二五	ライオン齒磨箱入	二五	ライオン齒磨箱入
二六	ライオン齒磨箱入	二六	ライオン齒磨箱入
二七	ライオン齒磨箱入	二七	ライオン齒磨箱入
二八	ライオン齒磨箱入	二八	ライオン齒磨箱入
二九	ライオン齒磨箱入	二九	ライオン齒磨箱入
三〇	ライオン齒磨箱入	三〇	ライオン齒磨箱入
三一	ライオン齒磨箱入	三一	ライオン齒磨箱入
三二	ライオン齒磨箱入	三二	ライオン齒磨箱入
三三	ライオン齒磨箱入	三三	ライオン齒磨箱入
三四	ライオン齒磨箱入	三四	ライオン齒磨箱入
三五	ライオン齒磨箱入	三五	ライオン齒磨箱入
三六	ライオン齒磨箱入	三六	ライオン齒磨箱入
三七	ライオン齒磨箱入	三七	ライオン齒磨箱入
三八	ライオン齒磨箱入	三八	ライオン齒磨箱入
三九	ライオン齒磨箱入	三九	ライオン齒磨箱入
四〇	ライオン齒磨箱入	四〇	ライオン齒磨箱入
四一	ライオン齒磨箱入	四一	ライオン齒磨箱入
四二	ライオン齒磨箱入	四二	ライオン齒磨箱入
四三	ライオン齒磨箱入	四三	ライオン齒磨箱入
四四	ライオン齒磨箱入	四四	ライオン齒磨箱入
四五	ライオン齒磨箱入	四五	ライオン齒磨箱入
四六	ライオン齒磨箱入	四六	ライオン齒磨箱入
四七	ライオン齒磨箱入	四七	ライオン齒磨箱入
四八	ライオン齒磨箱入	四八	ライオン齒磨箱入
四九	ライオン齒磨箱入	四九	ライオン齒磨箱入
五〇	ライオン齒磨箱入	五〇	ライオン齒磨箱入
五一	ライオン齒磨箱入	五一	ライオン齒磨箱入
五二	ライオン齒磨箱入	五二	ライオン齒磨箱入
五三	ライオン齒磨箱入	五三	ライオン齒磨箱入
五四	ライオン齒磨箱入	五四	ライオン齒磨箱入

ケーバ香油

製 堂 實 三 町 本 京 東
七 五 二 一 四 三 一 特 局 本 話 電

小判石鱈

製 堂 實 三 町 本 京 東
七 五 二 一 四 三 一 特 局 本 話 電

美人香水

東馬路田中花王山堂
本舖 田中花王山堂
手摘各埠各埠分店

商

播伊靴店

九九八七一東京區口盤 二四三花法話電 町山橋區橋本市京東

卸

本店は百有餘年來當市の靴物問屋として既に既に全國各位の定評あり今茲に贅言せず

靴店又創業拾餘年に滿ちずと雖も然も堅實なる營業振を以て急進し今日の盛況を致せり茲に念勉勵して諸君の御愛顧に報ひん事を期す

●勝田商店の盛宴

日本橋區横山町なる勝田商店に於ては去る七日午後一時より市内并に地方の特約店百數十名を招待して柳橋柳光亭に於て一大盛宴を催されたり當日は日興として小さんの落語二部例によりて沈着滑稽社會の表裏を穿ちて人の腹を捻らせ大極楽能術の筑前舞臺で物入の段はデン／＼に代るに約子を以てしたるの観あり悲喜絶望の心中を偲び出でしめ田鶴子の絃にて熊梅の歌夫三勝半七酒屋の段は貴女の心中遊治郎の菊色親子の情愛世間の義理人情を一室に集めて思はず當時の思ひやりを過くせしめたりして抽籤器は座の中央に持ち出さればは尙座特別景品の抽籤は開始せられ



此は勝田商店の特別景品の抽籤に開始せられたる時、座の中央に持ち出されし抽籤器の姿なり

一等二等の景品を抽籤するに由りて其詳細の規定は別項廣告欄に在れと概略を記すれば報金の総額六千圓、景品の總額五千二百五十圓、特別報金一千圓、景品一千三百圓、最大報額二千圓、大景品二千三百圓の多額に於て殊に廣告費景品はクラブ獨特の方法なればなきにだに實行盛なるクラブ洗粉の更に大なる好評と盛況とを以て豫定の細數が賣切となるべきは言ふまでもなげん故に一日も早く注文して一時を後れ悔を貽すなきが策の得たるものならんといふ

- 五五 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 五六 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 五七 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 五八 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 五九 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六〇 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六一 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六二 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六三 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六四 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六五 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六六 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六七 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六八 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 六九 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七〇 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七一 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七二 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七三 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七四 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七五 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七六 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七七 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七八 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 七九 一〇〇円 象牙印はみかき箱入
- 八〇 一〇〇円 象牙印はみかき箱入

- 八〇 アイボリー歯磨箱入
- 八一 乙女肌
- 八二 セルロイド富具立
- 八三 ばら歯磨箱入
- 八四 ラグダ石鹸
- 八五 香油
- 八六 廣瀬ムスク石鹸大形
- 八七 玉川石鹸
- 八八 三ツケル時計鎖
- 八九 野州小島商店

●クラブ洗粉の大景品

洗粉界に盛名を馳せつゝあるクラブ洗粉は、三週年の記念として一大發賣を試み破天荒の方法にて報金と景品券とを付し十圓毎に過呈し十圓毎に特別報金と特別景

品券とを過呈し十圓毎に最大報金と大景品券を過呈する由りて其詳細の規定は別項廣告欄に在れと概略を記すれば報金の総額六千圓、景品の總額五千二百五十圓、特別報金一千圓、景品一千三百圓、最大報額二千圓、大景品二千三百圓の多額に於て殊に廣告費景品はクラブ獨特の方法なればなきにだに實行盛なるクラブ洗粉の更に大なる好評と盛況とを以て豫定の細數が賣切となるべきは言ふまでもなげん故に一日も早く注文して一時を後れ悔を貽すなきが策の得たるものならんといふ

- 九〇 ケーパ香水
- 九一 ニツケル時計鎖
- 九二 ときは染
- 九三 セルロイド富具立
- 九四 ライオン歯磨箱入
- 九五 三越洗粉
- 九六 ライオン歯磨箱入
- 九七 内田商品切手五圓
- 九八 象牙印はみかき箱入
- 九九 本質楊梅糖
- 一〇〇 スカラスインキ
- 一〇一 ときは染
- 一〇二 實用糊
- 一〇三 セルロイド富具立
- 一〇四 佐渡今井降歳君
- 一〇五 ニツケル時計鎖
- 一〇六 スカラスインキ
- 一〇七 福原衛生機油
- 一〇八 福原衛生機油

●乃木ムスク石鹸の盛況
西條石鹸製造所にて創業三十年の記念としてその製造に於ける乃木ムスク石鹸景品を發賣したるが台は一千圓の定數にして景品は割合より大景品なれば石鹸の好評にもその買盡の日を指す加するの暇あらざるべしといふ

好評聲裡に賣切を告げんとす
此際一日も早く御注文あれ
御注文は各取引店に御申込
詳細の規定去月廿一日の本紙にあり
大偽物あり一大注意を要す
日本橋區本石町四丁目
松澤常吉商店

大景品付ムスク香水は

品質精良 價格低廉 誠意 確實 大魁感 致美

山内任天堂

世界一絶 髮油 髮ノ油ハ何ヲ用ユヘキカ
村井拉齋先生の賞賛

東京人形町三宅堂本舖
電話二〇六二番
電話一五七八番

- 〇九 香油
- 一〇 花王石鹼
- 一一 採白粉箱入
- 一二 採白粉箱入
- 一三 採白粉箱入
- 一四 採白粉箱入
- 一五 採白粉箱入
- 一六 採白粉箱入
- 一七 採白粉箱入
- 一八 採白粉箱入
- 一九 採白粉箱入
- 二〇 採白粉箱入
- 二一 貯蓄債券
- 二二 貯蓄債券
- 二三 貯蓄債券
- 二四 貯蓄債券
- 二五 貯蓄債券
- 二六 貯蓄債券
- 二七 貯蓄債券
- 二八 貯蓄債券
- 二九 貯蓄債券
- 三〇 貯蓄債券
- 三一 貯蓄債券
- 三二 貯蓄債券
- 三三 貯蓄債券
- 三四 貯蓄債券
- 三五 貯蓄債券
- 三六 貯蓄債券
- 三七 貯蓄債券
- 三八 貯蓄債券
- 三九 貯蓄債券
- 四〇 貯蓄債券
- 四一 貯蓄債券
- 四二 貯蓄債券
- 四三 貯蓄債券
- 四四 貯蓄債券
- 四五 貯蓄債券
- 四六 貯蓄債券
- 四七 貯蓄債券
- 四八 貯蓄債券
- 四九 貯蓄債券
- 五〇 貯蓄債券
- 五一 貯蓄債券
- 五二 貯蓄債券
- 五三 貯蓄債券
- 五四 貯蓄債券
- 五五 貯蓄債券
- 五六 貯蓄債券
- 五七 貯蓄債券
- 五八 貯蓄債券
- 五九 貯蓄債券
- 六〇 貯蓄債券
- 六一 貯蓄債券
- 六二 貯蓄債券
- 六三 貯蓄債券
- 六四 貯蓄債券

御料園化粧品獎券當籤番號發表

本月一日の官報第一頁の字數八百八十一字を起點として規定の如く計算したる結果下の番號當籤したり

當籤品目替方
法は(二)從來の取引店へ引替を申込むか(三)發賣元へ品の注文と共に申込れたし(三)發賣元へ景品引替のみ申込む場合(四)は葉書は郵券を以て送付すべし(四)取引店に於て葉書を引替へたるときは取引店に對し發賣元より現金にて返戻するものとす

御料園化粧品販賣家は賣上利益の外に

此番號を見るの樂みあり

勸業貯蓄債券壹枚(起點番號に二百を減したる番號を貳百口)

31.281	15.681	81
31.481	15.881	281
31.681	16.081	481
31.881	16.281	681
32.081	16.481	881
32.281	16.681	1.081
32.481	16.881	1.281
32.681	17.081	1.481
32.881	17.281	1.681
33.081	17.481	1.881
33.281	17.681	2.081
33.481	17.881	2.281
33.681	18.081	2.481
33.881	18.281	2.681
34.081	18.481	2.881
34.281	18.681	3.081
34.481	18.881	3.281
34.681	19.081	3.481
34.881	19.281	3.681
35.081	19.481	3.881
35.281	19.681	4.081
35.481	19.881	4.281
35.681	20.081	4.481
35.881	20.281	4.681
36.081	20.481	4.881
36.281	20.681	5.081
36.481	20.881	5.281
36.681	21.081	5.481
36.881	21.281	5.681
37.081	21.481	5.881
37.281	21.681	6.081
37.481	21.881	6.281
37.681	22.081	6.481
37.881	22.281	6.681
38.081	22.481	6.881
38.281	22.681	7.081
38.481	22.881	7.281
38.681	23.081	7.481
38.881	23.281	7.681
39.081	23.481	7.881
39.281	23.681	8.081
39.481	23.881	8.281
39.681	24.081	8.481
39.881	24.281	8.681
24.481	8.881	
24.681	9.081	
24.881	9.281	
25.081	9.481	
25.281	9.681	
25.481	9.881	
25.681	10.081	
25.881	10.281	
26.081	10.481	
26.281	10.681	
26.481	10.881	
26.681	11.081	
26.881	11.281	
27.081	11.481	
27.281	11.681	
27.481	11.881	
27.681	12.081	
27.881	12.281	
28.081	12.481	
28.281	12.681	
28.481	12.881	
28.681	13.081	
28.881	13.281	
29.081	13.481	
29.281	13.681	
29.481	13.881	
29.681	14.081	
29.881	14.281	
30.081	14.481	
30.281	14.681	
30.481	14.881	
30.681	15.081	
30.881	15.281	
31.081	15.488	

起點番號八百八十一番前後三十を増減した

る番號千參百參拾人に進呈す

番號は多數にて誤ありしに依り次號に發表す

此の樂みと利益とを享有するは

御料園化粧品販賣家の權利なり

廣告雜觀

鼠園主人

はしがき

業界の發達につれて進歩して、ある廣告が、時々刻々其面目を一新してゐる。...



(1) 廣告の別
廣告に最も注意を拂ふべきは、いふ迄もなく効果の有無である。...

として廣告に利用せられぬは、物として廣告に利用せられぬ物はないのである。...

かを考へねば、いかなる廣告も、その廣告に伴つて効果を奏することは出来ぬ。...

Table listing various products and their prices, including items like '貯蓄債券' (Savings Bonds) and '貯蓄債券' (Savings Securities).

乃木スルク石驗景品發賣
創業三十拾周年紀念 荷物發賣謹告
乃木スルク石驗景品附
拜啓時下春陽の候各位益々御隆盛奉賀候者弊所乃木スルク石驗の儀發賣以來日増し販路の擴張を得以て今日に至り候段は是れ全く各位の御愛顧に基く所と深く奉感謝候

二七	高野石鹼	半
二八	三十八號背角石鹼	半
二九	ライオン齒磨箱入	半
三〇	虎印石鹼一號	半
三一	ラクダ石鹼	半
三二	ゴールドムスク石鹼大形	半
三三	虎印石鹼一號	半
三四	寶香齒磨箱入	半
三五	都の花白粉	半
三六	香油	半
三七	小町紅箱入	半
三八	鶴香水	半
三九	グレイ	半
四〇	大學白粉	半
四一	セロイド富真立	半
四二	白ゆり水	半
四三	ウツラ石鹼	半
四四	都の花白粉	半
四五	香油	半
四六	ブレイクムスク白粉角瓶	半
四七	香美禮白粉大瓶	半
四八	ブレイクムスク白粉角瓶	半
四九	ケープ香水	半
五〇	寶香齒磨箱入	半
五一	クローム石鹼	半
五二	ニツケル時計鎖	半
五三	ニツケル時計鎖	半
五四	ニツケル時計鎖	半
五五	ニツケル時計鎖	半
五六	ニツケル時計鎖	半
五七	ニツケル時計鎖	半
五八	ニツケル時計鎖	半
五九	ニツケル時計鎖	半
六〇	ニツケル時計鎖	半
六一	ニツケル時計鎖	半
六二	ニツケル時計鎖	半
六三	ニツケル時計鎖	半
六四	ニツケル時計鎖	半
六五	ニツケル時計鎖	半
六六	ニツケル時計鎖	半
六七	ニツケル時計鎖	半
六八	ニツケル時計鎖	半
六九	ニツケル時計鎖	半
七〇	ニツケル時計鎖	半
七一	ニツケル時計鎖	半
七二	ニツケル時計鎖	半
七三	ニツケル時計鎖	半
七四	ニツケル時計鎖	半

千歳元結

東京市青山
千歳元結本舗
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電信略號(三三)

つゝの結元歳千

カスカクリム
カスカクリム
カスカクリム

水香クスムケーブ

百花の精を集めて精製したる

ブレイクムスク香水の聲價は

紳士淑女の愛用を博し好評噴々

大景品付發表と共に賣切を告げ

特約店各位の勸告に依りて更に

百梱の追加發賣の已むなきに至れり

請ふ陸續御注文の榮を賜へ

景品の割合は前回の例に依る

詳細は本紙前號の紙上に在り御熟覽を賜はりたし

發賣本舗

日本橋區馬喰町四丁目 龜岡龜王堂

各國大博覽會賞牌受領

古今寶香

伊勢屋吉次郎謹製

大工場 鑛山 應急工アルボース

ケバ香油

毛椿油精製

ケバ香油

髪リリオイル

料サカ香はスミントロース

價一円

東京通商町

發賣白川菊堂

壽美禮おしろい

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

壽美禮おしろい

WASHING POWDER

壽美禮あらひ粉

製造本舖 壽美禮堂

支店 小樽 札幌 仙台 東京 大阪 京都 名古屋 福岡 北九州

發賣元 大樽 三十五錢 中樽 二十五錢 小樽 二十錢 矢野芳香園

高貴御料品 大學生白粉

最新の專門家が最上の原料を用いて發明せられたる無鉛白粉にして、毒の恐れなく、美容と衛生とを完備せる新化粧料にして、化粧界の白粉の王也。



特許意匠商標 實用新案法改 正案の提出

多年商工業界の興望たりし工業所有權に關する法改正は、今期の議會に提出せられたり、世評未だ可否の論なしと雖も、業界の輿論に對して此法案を觀るときは、改正すべしと連呼したる結果程のことなきは、大山鳴動して一服出でたるの觀なき能はず、今茲に細部を試みるの餘地なしといへども、近く吾人の觀る所を披瀝して此法案の批評を試みるべし、今はたゞその法案を掲げて大要の改正せられたる點の比較参照に資すし。

商標法

第一條 自己の生産製造加工選擇證明取扱又は販賣の營業に係る商標なることを表章する爲め商標を專用せしむる者は本法に依り商標の登録を受けることを得
第二條 左に掲ぐる商標に付ては之を登録せず
一 菊花御紋章と同二又は類似の圖形を有するもの
二 國旗軍旗勳章章記章若は外國の國旗と同二又は類似の圖形を有するもの
三 秩序若は風俗を紊り又は世人を欺瞞するの虞あるもの
四 同一商品に慣用する標章と同二又は類似のもの
五 世人の周知する他人の標章と同二又は類似にして同一商品に使用するもの
六 白地に赤十字の記章又は赤十字若は「エネヂヤ」十字の標章若は文字と同二又は類似のもの
七 政府、道、府縣若は政府の認可を得たるもの、開設する博覽會其進會又は外國に於ける官設の博覽會若は官許の萬國博覽會の賞牌賞狀若は褒狀と同二又は類似の圖形を有するもの但し其の賞牌賞狀又は褒狀を受領したる者が其の商標の一部として之を使用せしむるときは此の限に在らず
八 他人の省儉氏名商號又は法人若は組合の名稱を有するもの但し其の承諾を得たるものは此の限に在らず
九 登録失効後一年を経過せざる他人の商標と同二又は類似のもの但し其の登録失効前一年以上使用せざりし商標と同一又は類似のものに於ては此の限に在らず
第三條 同一商品に使用すべき同一又は類似の商標に付各別に登録を受ける最優先の權利を有する者二人以上あるときは最先の出願を爲したるものに限り登録す其の同日の出願に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるときは共に之を登録せず
同二商品に使用すべき自己の商標として互に類似するものは聯合商標として出願したる場合に限り之を登録す
第四條 商標の登録出願より生じたる權利は其の營業と共にする場合に限り移轉するものとす
前項の權利の承継は出願人の名義變更を出づること非ざれば之を以て第三者に對抗することを不得但し同日の出願に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるものとす
第五條 商標は登録に依り發生す
商標權者は登録出願の際指定したる商品に付其の商標を專用するの權利を有す
第六條 商標權の効力は普通使用せらるる方法を以て自己の氏名、商號、法人若は組合の名稱を表示し又は其の商品の普通名稱、産地、品位、品質、效能、用途、製法、時期、數量、形狀若は價格を表示するものに及ばず但し商標登録後惡意を以て同一の氏名、商號、法人若は組合の名稱を使用したる場合は此の限に在らず
第七條 商標權の存続期間は二十年とす
前項の期間は之を更新することを得
外國の商標權として登録を受けたるものは其本國に於ける商標權と共に消滅することを得
第八條 商標權は其營業と共にする場合に限り移轉するものとす
前項の場合に於て商標權は其の商標を使用する商品に依り分割して之を移轉することを得
聯合商標の商標權は分離して移轉することを得ず
第九條 左の各號の一に該當する場合に於ては特許局長は職權を以て又は利害關係人の請求に依り商標の登録を取消すことを得
一 商標權者其の登録商標に世人を欺瞞すべしと認められたるもの
二 商標權者正當の事故なくして帝國内に於て登録後其の商標を使用せずして一年を経過し又は其の使用を中止して三年を経過したるときは但し聯合商標に付ては其の一を使用したる場合は此の限に在らず
三 商標權の移轉ありたる場合に於て其の商標に依るものを除くの外一年以内に商標權移轉の登録を請求せざるもの
外國の登録商標として登録を受けたるものに付ては前項第二號の規定を適用せず
第十條 商標權者其の營業を廢止したるときは商標權は消滅するものとす
第十一條 商標は商標權存続期間更新の登録を第一條乃至第三條第四條第二項又は第二十二條の規定に反したるときは審判に依り之を無効と爲すべし
第十二條 登録すべしとの査定又は審決ありたるときは之を商標權者に登録し商標登録を付すべし

貯蓄債券

野村 中村 清助 助君

二百七十五	鷗那當磨袋入
二百七十六	ライオン當磨箱入
二百七十七	上等廢物
二百七十八	高砂白毛染
二百七十九	ライオン當磨箱入
二百八〇	野村 中村 清助 助君
二百八一	フワワ美人水白粉
二百八二	鶴の卵石
二百八三	ニッケル時計鎖
二百八四	鳳凰ムスク石
二百八五	審美禮白粉小瓶
二百八六	鶴の卵石
二百八七	ウツラ石
二百八八	ライオン當磨箱入
二百八九	ハナワ香すき油壺入
二百九〇	乙女肌
二百九一	セルロイド寫眞立
二百九二	鶴香水
二百九三	香水
二百九四	鳳凰ムスク石
二百九五	三越洗粉
二百九六	ハナワ香すき油壺入
二百九七	香水
二百九八	キンダ白粉
二百九九	博愛赤十字石
三百〇〇	山月ムスク石
三百〇一	乙女肌
三百〇二	長崎市 柴田

三百〇三	白ゆり水
三百〇四	ライオン當磨箱入
三百〇五	セルロイド寫眞立
三百〇六	ニッケル時計鎖
三百〇七	瑞理ピン
三百〇八	香水
三百〇九	ライオン當磨箱入
三百一〇	ミクシ洗粉
三百一一	高砂石
三百一二	八千代洗粉袋入四打入
三百一三	梅ヶ香ニク油
三百一四	ハナワ香すき油壺入
三百一五	ニクシ洗粉
三百一六	ニクシ洗粉
三百一七	アイボリー當磨箱入
三百一八	ウツラ石
三百一九	ライオン當磨箱入
三百二〇	ダイヤモンド當磨箱入
三百二一	ゴールドムスク石
三百二二	ライオン當磨箱入
三百二三	寶石自由飾
三百二四	ニッケル時計鎖
三百二五	ライオン當磨箱入
三百二六	審美禮白粉大瓶
三百二七	花王石
三百二八	三越洗粉
三百二九	セルロイド寫眞立
三百三〇	ニッケル時計鎖

小間物一式

貴金 和洋縫針類

東京橋山町 近利商店

舶來香水各種

右ハ佛獨、英米各國有名ナル製造元ト特約致置候處今般新荷澤山到着候二付一層勉強可仕候間多少二不拘御注文仰付被下度候

花王石鹼本舖 長瀬 富郎

東京馬喰町二丁目

金ツタ石鹼

東京橋山町 宇田川商店

束髮結髪すき油



●大瓶入金拾五銭 ●中瓶入金拾五銭
●小瓶入金拾銭 ●大瓶入金拾五銭
●小瓶入金拾銭 ●詰替紙包金拾五銭

愛



一 昨世に鑑み學理上改良の毛髮料なり
一 凡ての頭髪に用ひ油くさからず
一 サラ／＼として束髪に最も適當なり

用



一 ねばりなくよされる事なし
一 永くかへりよとせぬ輸入のたす
一 夏季といへど臭氣を放たず

者



一 髪くれ毛を押し毛髪に延よし
一 植物性の髪油なれば西洋髪油、テツツの
一 如く赤毛の思なし
一 髪に貯へ腐敗の患なく旅行用湯治湯等便
一 なる
一 香油は日本特産の植物性なれば毛の汚れ
一 硬る事なし

ハナワ香油

●大瓶入金拾五銭 ●中瓶入金拾五銭
●小瓶入金拾銭 ●大瓶入金拾五銭
●小瓶入金拾銭 ●詰替紙包金拾五銭

第十三條 特許局は商標公報を發行し登録商標及之に關する必要なる事項を記述すべし

第十四條 商標又は商標權存続期間更新の登録を受ける者は其の登録を受ける際毎件商標料金二十圓を聯合商標に在りては每件金十圓を納付すべし

第十五條 商標の登録の出願する者は各商標に付命の定むる類別内に於て其の商標に使用すべき商品に指定すべし

第十六條 商標又は商標權存続期間更新の登録の出願ありたるときは審査官をして之を査定せしむ

第十七條 登録すべからずとの査定に不服ある者は査定の送達を受けた日より六十日以内に不服理由書を差出し更に審査を請求することを得前項の請求ありたるときは前審査に干渉せざる審査官をして更に之を査定せしむ

第十八條 審判は左に掲ぐる事項に付之を請求することを得

一 第十一條の規定に依る登録の無効

二 商標權の範圍の確定

審判の請求は審査官又は判事關係人に限る之を爲すことを得但し審査官は前項第三條又は第四條第二項の規定に反する理由に依る前項第一號の審判を請求することを得ず登録商標が第二條第八號若しくは第九號第三條に於て商標公報に掲載したる日より三年を経過したるときは審判を請求することを得ず

第十九條 審判の審決又は再審査の査定に不服ある者は審決又は査定の日より六十日以内に抗告を請求することを得

第二十條 抗告は抗告の理由を記し其の標章に依り登録を受けることを得前項の標章に付ては商標に關する規定を準用す

第二十一條 特許法第八條第十二條乃至第十五條第二十九條第三十三條第四十九條第六條乃至第六十八條第七十條乃至第七十九條第八十二條第八十三條第一項第七十九條第八十四條第八十五條第八十七條乃至第九十一條の規定は商標に關して之を準用す

第二十二條 外國人にして帝國内に住所又は營業所を有せざる者は條約又は之に準ずべきものに規定ある場合の外國商標權又は之に關する權利を享有することを得ず商標に關する條約又は之に準ずべきものに別段の規定あるときは其の規定に従ふ

第二十三條 左の各號の一に該當する者は五年以下の懲役又は千圓以下の罰金に處す

一 他人の登録商標若しくは之を付したる容器包装等を同一商品に使用したる者又は其の商品を交付販賣し若しくは交付販賣の目的を以て之を所持する者

二 他人の登録商標若しくは之を付したる容器包装等を同一商品に使用せしむるの目的を以て之を所持する者

三 同一商品に使用し又は使用せしむるの目的を以て他人の登録商標を偽造又は模造したる者

四 同一商品に使用せしむるの目的を以て偽造若しくは模造の商標を交付販賣し又は之を同一商品に使用したる者

五 偽造若しくは模造の商標を使用したる同一商品を交付販賣し又は交付若しくは販賣の目的を以て之を所持する者

六 他人の登録商標と同一若しくは類似の商標を使用したる商品と交付若しくは販賣の目的を以て輸入したる者又は其の商品を交付販賣し若しくは交付販賣の目的を以て之を所持する者

七 他人の登録商標を偽造又は模造する爲其の用具を製作交付販賣若しくは所持する者

八 同一商品に關し他人の登録商標と同一又は類似のもの營業に用ふる廣告看板引札價表又は其の他の取引書類に使用したる者前項の罪は告訴を待て之を論ず

第三十四條 左の各號の一に該當する者は三年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

一 詐偽の所爲を以て商標の登録を受けたる者

二 登録を受けざる商標に登録標記を付し若しくは之に紛はしき表示を爲し之を商品に使用したる者又は其の商品を交付若しくは販賣し又は交付販賣の目的を以て之を所持する者

三 登録を受けずして登録標記又は之に紛はしき表示を爲したる商標を廣告看板引札等に使用したる者

第二十五條 第二十三條の犯罪に因り没收することを得べき物に付判決官は前被告者より請求ありたるときは之を相當の代價に見積り被審者に交付する旨を爲すべし損害の額を交付を受けた物の見積り代價に超過するときは被審者は其の差額に限り賠償の請求を爲すことを得

第二十六條 法律に依り登録したる證人若しくは鑑定人又は通事にして特許局又は其の屬託を受けたる裁判所若しくは官廳に對し虚偽の陳述を爲したるときは三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す前項の罪を犯したる者事件の査定又は審決に至らざる前自白したるときは其の刑を減輕又は免除することを得

第二十七條 證人鑑定人又は通事として呼ばれたる者正當の理由なくして呼出に應ぜず又は其の義務を盡さるときは四十年以下の罰金に處す

第二十八條 特許審判士に非ずして商標に關する代理業を營みたる者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

目的を以て之を所持する者

三 同一商品に使用し又は使用せしむるの目的を以て他人の登録商標を偽造又は模造したる者

四 同一商品に使用せしむるの目的を以て偽造若しくは模造の商標を交付販賣し又は之を同一商品に使用したる者

五 偽造若しくは模造の商標を使用したる同一商品を交付販賣し又は交付若しくは販賣の目的を以て之を所持する者

六 他人の登録商標と同一若しくは類似の商標を使用したる商品と交付若しくは販賣の目的を以て輸入したる者又は其の商品を交付販賣し若しくは交付販賣の目的を以て之を所持する者

七 他人の登録商標を偽造又は模造する爲其の用具を製作交付販賣若しくは所持する者

八 同一商品に關し他人の登録商標と同一又は類似のもの營業に用ふる廣告看板引札價表又は其の他の取引書類に使用したる者前項の罪は告訴を待て之を論ず

第三十四條 左の各號の一に該當する者は三年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

一 詐偽の所爲を以て商標の登録を受けたる者

二 登録を受けざる商標に登録標記を付し若しくは之に紛はしき表示を爲し之を商品に使用したる者又は其の商品を交付若しくは販賣し又は交付販賣の目的を以て之を所持する者

三 登録を受けずして登録標記又は之に紛はしき表示を爲したる商標を廣告看板引札等に使用したる者

第二十五條 第二十三條の犯罪に因り没收することを得べき物に付判決官は前被告者より請求ありたるときは之を相當の代價に見積り被審者に交付する旨を爲すべし損害の額を交付を受けた物の見積り代價に超過するときは被審者は其の差額に限り賠償の請求を爲すことを得

第二十六條 法律に依り登録したる證人若しくは鑑定人又は通事にして特許局又は其の屬託を受けたる裁判所若しくは官廳に對し虚偽の陳述を爲したるときは三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す前項の罪を犯したる者事件の査定又は審決に至らざる前自白したるときは其の刑を減輕又は免除することを得

第二十七條 證人鑑定人又は通事として呼ばれたる者正當の理由なくして呼出に應ぜず又は其の義務を盡さるときは四十年以下の罰金に處す

第二十八條 特許審判士に非ずして商標に關する代理業を營みたる者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

三三二	美王白粉	半打
三三三	カウスインキ	一個
三三四	ニッケル時計鎖	一個
三三五	ライオン歯磨箱入	一個
三三六	ニッケル時計鎖	一個
三三七	ニッケル時計鎖	一個
三三八	勸業債券	一枚
三三九	三越洗粉	一個
三四〇	香油	一個
三四一	香油	一個
三四二	香油	一個
三四三	香油	一個
三四四	香油	一個
三四五	香油	一個
三四六	香油	一個
三四七	香油	一個
三四八	香油	一個
三四九	香油	一個
三五十	香油	一個
三五二	香油	一個
三五三	香油	一個
三五四	香油	一個
三五五	香油	一個
三五六	香油	一個
三五七	貯蓄債券	一枚
三五八	香油	一個
三五九	香油	一個
三六〇	香油	一個
三六一	香油	一個
三六二	香油	一個
三六三	貯蓄債券	一枚
三六四	香油	一個
三六五	香油	一個
三六六	香油	一個
三六七	香油	一個
三六八	勸業債券	一枚
三六九	香油	一個
三七〇	香油	一個
三七一	香油	一個
三七二	香油	一個
三七三	香油	一個
三七四	香油	一個
三七五	香油	一個
三七六	香油	一個
三七七	香油	一個
三七八	香油	一個
三七九	香油	一個

高等香油

手巾子才丸

紳士膏婦人用

元賣發

錦水ムーリクスエフ

郎次初橋高

目丁二町木橋本日京東

番三一四本園路回

番三九〇一店口金野管派

陸海軍御用品

美壽

きかみは

本西代理店 舖

東京水天宮前

大阪久寶寺町

藤安森源井之筒助堂



●巴里 美人の化粧

美人の本場、パリッ子でさへ不老の秘訣は知らぬと見え、年増女の苦勞の種は彼女の如く、女の天國と頌はれた、十七世の巴里の美人に就て至つて精しいノン、ド、レングロストが「自分が全能の神の御手を假て人間を創造したならば、彼女の姿は随の種へ廻してやる」と曰ふたのは頗る奇なる考へ家や▲化粧は巴里女の必須の日課となつて居るもの、天眞の色では到底英國美人の敵ではない、英國婦人で口紅を用ゐるものは甚だ稀で、多数は決して唇の化粧をせぬ事、巴里女に知れ且つた時に、嫉妬の角を生じたのは當然だ▲巴里美人は植木のやうだと曰ふ諺が巴里にあるが、これは面白い比喩で、草木でさへも枝を矯め葉を直せば見違へるほど立派なものになるが東の間でも打捨て置くと葉が落つたり葉が黄ばむりする、婦人の容色を永久に美しく保つには、第一に微陰面を使用するのであるが、その面は、古代の羅馬に行はれ始めたもので、密に顔だけに當て、顔面の皮膚を引締めて皺の出来るのを防いだりだけであつたが、近來は首や胸などにも應用するやうになつたのだ▲巴里美人一ヶ月間の化粧料は大略こんな計算になる、まづ香油、クリーム、白粉が二百圓、湯上りに用ゐる香水、オーードロンが二百圓、電氣摩擦する香水が百二十圓、髪結が二百八十圓、爪の化粧代が百四十圓、蒸風呂が三百六十圓とすれば合計千二百圓となるが此邊は流石の巴里美人だけ、木しなものだ▲妙な事に巴里の女優は何種類のものでも香油は皮膚に害があるからと好まず、湯に湯上りに用ゐる香水、オーードロンを應用する、だから風呂には大變に凝つたもので牛乳風呂にレモンを浮べたりするが、眞の花を浴湯の中へ浮すことは、和蘭の女皇の發明である云々。

●外國婦人 雛祭り

日本に来てから知己の出来るにつれ、節句と節句と招待を受けて、日本風のお祝ひをする。外國婦人の雛祭り。...

韓國の風光 (近附社神鎮山笠)



の様子、餘程解る様になつた、去る三日も初雛の所に参りませした所が、其の家には各國の婦人が寄り集つてゐました、皆で御主人が自慢の雛壇を一々見上げて見下しての思ひのまゝの批評を挿擲んで見ますならば先づ第一に内裡は大統領に似てゐると言はれたのは、米國婦人の觀察です▲其家の主婦が「一番上の段にあるの大雛様と云ふと説明されました所が、大雛様と口喧九では小首傾げて考へて居ました、暫待する手を拍つて、オ、ソレレ、其國では必ず日本の此雛祭の式に似て幾種の人形を當時の有名な人物に准へて拵へさせ、婦人社會の懇話會の時に之を持ち出して必ず論る事にせませう、さうするといふの餘り、一番賑事でもう、それから大統領の交代になつた毎に雛の式を代へる事、今度のミセス、ダブトは温厚篤實な方だから、開慶風に拵へてと仰ると、側より英國婦人其、語を遮り、大變ね、連も開慶雛なんぞ拵へた日には私の國の婦人見たいな、俠の氣象の婦人を私に持たせたら、大統領にはなれませぬ、さういふ言、一同は此兩女が饒舌に思はす、雛を解きました。兎に角雛祭は我等外國婦人の眼にも一種云ふからざる平和、社交の情が起つて、ある人形の面を見ると如何にも靜謐な仇氣なき様になつて家庭教育の上にも少からぬ効があらうと思ひます、日本の雛祭も何うか昔のものと思ひ合せて、當世の雛も拵へたらば興あることだらうと思ひます。(露西ワラシ)

三八〇 箱車

- 三八一 ばら齒磨箱入 一臺
- 三八二 乙女肌 一打
- 三八三 セルロイド宮具立 一打
- 三八四 ニックル時計鎖 一打
- 三八五 ライオン齒磨箱入 一打
- 三八六 瑪瑙ピン 一打
- 三八七 セルロイド宮具立 一打
- 三八八 オールド洗粉 一打
- 三八九 ダイヤモンド齒磨箱入 一打

三九〇 貯蓄債券

- 三九一 御料御園白粉 一打
- 三九二 三十八號青角石輪 一打
- 三九三 上等履物 一打
- 三九四 ゴールドムスタク石輪大形 一打
- 三九五 鶴の卵石輪 一打
- 三九六 香油 一打
- 三九七 セルロイド宮具立 一打
- 三九八 博愛赤十字石輪 一打
- 三九九 ライオン齒磨箱入 一打
- 四〇〇 鶴の卵石輪 一打
- 四〇一 寶香齒磨箱入 一打
- 四〇二 指輪兼用根掛 一打
- 四〇三 小町紅箱入 一打
- 四〇四 ライオン齒磨箱入 一打
- 四〇五 小町紅箱入 一打

四〇六 箱車

- 四〇七 美振水大瓶 一打
- 四〇八 大瓶白粉 一打
- 四〇九 五川石輪 一打
- 四一〇 美振水大瓶 一打
- 四一一 百萬石石輪 一打

四一二 箱車

- 四一三 瑪瑙ピン 一打
- 四一四 スカライズ水 一打
- 四一五 ライオン齒磨箱入 一打
- 四一六 艶のはたけ 一打
- 四一七 バスタ煉洗粉 一打
- 四一八 美玉白粉 一打
- 四一九 鳳凰ムスタク石輪 一打
- 四二〇 セルロイド宮具立 一打
- 四二一 寶石自由飾 一打
- 四二二 ライオン齒磨箱入 一打
- 四二三 象牙印はみかき箱入 一打
- 四二四 大學白粉 一打
- 四二五 象牙印はみかき箱入 一打
- 四二六 象牙印はみかき箱入 一打

四二七 貯蓄債券

- 四二八 香油 一打
- 四二九 ライオン齒磨箱入 一打

和洋骨牌 登録商標 製造問屋 西村商店

花かきた トランプ 百人一首 いろいろのた 道具等製造 花合戦用 仕込箱数種 東京日本橋區本町 西村商店

ワスワソコ SOAP

地番六廿町住福區川深 郎太正木政 屋問録石

高麗水 ビール

所造製 目丁七町富新區福京市京東 社國帝馬相 七九八種新話電

廉價ニ家庭用 茶葉油

店商喜中 京東鋪本

水日田

水日田 水日田 水日田

Table listing various goods and their prices, including items like '貯蓄債券' (Savings Bonds) and '箱車' (Crate Cars).

Advertisement for '鳥' (Bird) brand goods, featuring an illustration of a bird and text describing the products.

Advertisement for 'きぬたムスク香水' (Kinuta Musk Perfume), including a bottle illustration and detailed text about the product's quality.

Advertisement for '水雷ムスク石鹼' (Water Bomb Musk Soap) and 'ケイバ香水' (Keiba Perfume), featuring a bottle illustration.

Advertisement for '虎印石鹼' (Tiger Brand Soap) and other products, including a tiger logo and descriptive text.

Advertisement for '洋雜' (Foreign Goods) and '文具' (Stationery), listing various items and prices.

Advertisement for '花王' (Kao) brand products, featuring a floral illustration and text.

Advertisement for '自動廻轉機' (Automatic Rotating Machine) and other mechanical items.



東博覽會協議會

阿部東京府知事は二十八日夜府會市會の博覽會委員及び商業會議所、實業團體有志二十餘名を中央等に招き大博覽會の結果七八年間徒らに時日を過するは産業界の進退に後るゝの嫌あるを以て東京府博覽會を開くの必要を認むる其經費設計に就ては諸氏の盡力に待つ旨を述べ一同は趣旨に於て賛成なるも何れも本件に關し權限の委任なきを以て公式に賛成し難き旨を告知知事は左の提案に依り調査費の支出を府會に要求する考案なりと試き晩餐を共にし散會したる由

△開期 明治四十四年及び四十五年の間に於てす

△敷地 は上野公園若しくは大博覽會の敷地を借入るゝことを請願し許可せられざる時は池ノ端通り花園町方面を借り入るゝこと

△經費 は約三百萬圓とし内三十九年度より五十年大博覽會支出百二十七萬圓の外四十四年迄五六年間分擔す

△規模 建坪一萬千七百坪以上となすこと

△經費負擔の割合 は左の如し

- 府會收入 四百萬圓
- 府稅負擔 二百六十萬圓
- 市稅負擔 九十七萬圓
- 市會負擔 九十七萬圓

△博覽會 は實業家寄附を以て實業家之に當ること

△評議員 は實業家及び有方家を以て之に充つ

東商役員選舉

東京商業會議所役員任期満了に付き六日午後五時より同所内に於て役員選舉を行はれたるに杉原三郎氏は左の如く中野武吉氏を會頭に大橋新太郎日比谷平左衛門の兩氏を副會頭に推挙して満場一致を以て可決就任せられたるに當り十三名の選挙を爲したるが其結果左の如し

△會頭 中野武吉 大橋新太郎 日比谷平左衛門

△副會頭 大橋新太郎 日比谷平左衛門

△常務委員 杉原三郎 大橋新太郎 日比谷平左衛門 中野武吉 大橋新太郎 日比谷平左衛門 中野武吉

△監事 大橋新太郎 日比谷平左衛門 中野武吉

市政講究會役員會

谷、渡邊、青木、青山の四子餘波多野男、伊澤修二、大橋新太郎、山口宗義、梅澤次郎、關清英、鈴木充美等の諸氏五十餘名は四日青木子爵邸に市政講究會役員會を開き協議をなし左の件を可決したり

△毎月一回開會會場は、時に及開會費を徴す

△委員は政界事務を調査すると、支部を設け又は其他の方法により會務を擴張すると、議案審判及市政調査の結果は雜誌を發行し又は他の新聞雜誌に依頼して公表を示す

新聞紙法案提出

村松恒一郎、鈴木力の兩氏は各派議員の賛成を得て四日衆議院に新聞紙法案を提出したるが右は全部三十二條より成り其大體の趣旨は現行法が言論壓迫の舊時代の制定に係り時世に適合せざるを以て之を改めて時世の進運に伴はしめんとするにあり其重なる條項の要領は左の如し

一 現行法に依れば新聞紙を發行せんとする場合は七日以前に届出を要するを三日以前に短縮す

一 超過する場合は罰金を徴せしむるを二倍の罰金を徴せしむるに改め

一 超過する場合は罰金を徴せしむるに改め

一 罰金を徴せしむるに改め

一 罰金を徴せしむるに改め

廢稅の財源

從來三稅廢止に反對する側は二稅廢止を調査し其中より財源を發見し之れを以て三稅廢止の財源を補ふべきを以て三稅廢止の調査完了する迄は特に三稅廢止に限り同意する能はずと主張し居りしに今回政友會と政府と妥協の結果如何に一般稅制を調査すると到底三稅廢止の財源を發見し難きを認めれば斯く望まざる調査を口實に三稅廢止に反對するの不可を悟り廢稅の財源は之れを一般稅制の中より求め先づ明治四十四年の關稅改正より來る収入又は早晩成功すべき外債低利借替より生ずる國債利子の剩餘等を重なる項目とし其他諸般財政の餘裕を生ずるを待て之れを財源とし之に廢稅を計るべきも如何なる税目を廢止すべきかに就ては一般稅制整理の結果廢止すべき廢せられ或は存せらるべきに依り一般稅制整理は前回の如く官民共同の調査會に依らず單に政府當局の調査に一任する筈に依り政友會が三稅廢止案に反對する態度も桂首相始め政府委員の之れに對する答辭に徴するも前記意向は觀取するに難からずと

四九〇 箱車

寶香齒磨箱入

四九一

四九二

四九三

四九四

四九五

四九六

四九七

四九八

四九九

五〇〇

五〇一

五〇二

五〇三

五〇四

五〇五

五〇六

五〇七

五〇八

五〇九

五〇〇

五〇一

五〇二

五〇三

五〇四

五〇五

五〇六

五〇七

五〇八

五〇九

五〇〇

五〇一

五〇二

五〇三

五〇四

五〇五

五〇六

五〇七

五〇八

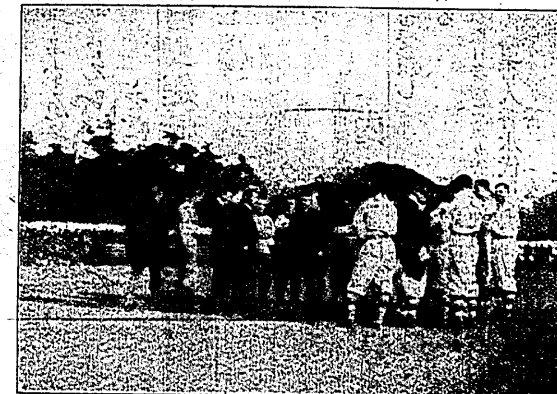
五〇九

五〇〇

五〇一

五〇二

五〇三



東京
化粧品



强健なる
皮膚を作る
ベースボール
石鹼



問 聯 販
屋 合 賣

- 五三四 象印はみぎ箱入 一打
- 五三五 美玉白粉 一打
- 五三六 三十八號青角石 一打
- 五三七 デイオン歯磨箱入 一打
- 五三九 白ゆり水 一打
- 五三〇 御園白粉 一打
- 五四〇 エイルドムスク石 大形 一打
- 五四一 ライオン歯磨箱入 一打
- 五四二 キング白粉 一打
- 五四三 操白粉箱入 一打
- 五四四 箱車 一打
- 五四五 ウヅラ石 武州 早川平藏君
- 五四六 レックス浮石 一打
- 五四七 鏡柳香 一打
- 五四八 チブリ化粧液 一打
- 五四九 乙女肌 一打
- 五五〇 レックス浮石 一打
- 五五一 ライオン歯磨箱入 一打
- 五五二 新花王白粉 一打
- 五五三 珊瑚香 一打
- 五五四 種柳香 一打
- 五五五 貯蓄債券 一打
- 五五六 アツキス石 益村啓藏君
- 五五七 貯蓄商品切手五圓 一打
- 五五八 ライオン歯磨箱入 一打
- 五五九 セロイド宮真立 一打
- 五六〇 乙女肌 一打
- 五六一 香油 一打
- 五六二 ばら歯磨箱入 一打
- 五六三 キング白粉 一打
- 五六四 水晶かしろ 一打
- 五六五 カツラ石 一打
- 五六六 御料御園白粉 一打
- 五六七 都の花白粉 一打
- 五六八 貯蓄債券 一打
- 五六九 高野石 武州 吉田徳太郎君
- 五七〇 水晶かしろ 一打
- 五七一 セロイド宮真立 一打
- 五七二 三十八號青角石 一打
- 五七三 上等石 一打
- 五七四 ライオン歯磨箱入 一打
- 五七五 ハナワ香水 一打
- 五七六 御の卵石 一打
- 五七七 セロイド宮真立 一打
- 五七八 貯蓄債券 一打
- 五七九 鳳凰マスク石 一打
- 五八〇 ニックル時計 一打
- 五八一 鶴の卵石 一打
- 五八二 セロイド宮真立 一打
- 五八三 百萬石 一打
- 五八四 玉川石 一打
- 五八五 本はじら髪洗粉 一打
- 五八六 三十八號青角石 一打



川玉

代理店

山田	柳下	大和	中野	長谷川	五井	武井	田中	田中	藤田
山田	柳下	大和	中野	長谷川	五井	武井	田中	田中	藤田
山田	柳下	大和	中野	長谷川	五井	武井	田中	田中	藤田

東京形

現今各地に流行しつゝある

洗濯髪洗外に使ひ道ひるし

高津商店

はかり香水の發賣

從來特別の御依頼に限り御注文に應じ居候も今般各地御販賣各位の御便宜を圖り弘く左の通りはかり香水を發賣致候

大瓶 (廿オンス入)	小瓶 (十オンス入)
一號 四圓五拾錢	一號 貳圓五拾錢
二號 四圓五拾錢	二號 貳圓五拾錢
三號 參圓五拾錢	三號 貳圓五拾錢
四號 貳圓五拾錢	四號 壹圓貳拾五錢
五號 壹圓五拾錢	五號 壹圓貳拾五錢

別賣行き盛んなる

パール煉香油 水發賣元 平尾分店

沙漠旅行に必要なものはラクダなり

化粧に缺くべからざるはラクダ石鹵なり

是の故に

ピラミットを知らぬ人ありとも

知らざる人は絶えてなきなり

ラクダ印鹵香石鹵を

本日橋本區本石町三丁目

發賣元 井上太兵衛

(番七三三 局本話電)

開店御披露

各位益々御清榮之段奉大賀候就
は常商會左記の場所にて營業開
始仕候間何卒多少に拘らず御注
文仰付被下度偏に奉願上候

●具玩行流節季●

和製舶來ゴム風船各種
ゴム風船付當物各種
學校用手工折紙類各種
川口鑄物砲各種
紋合當 紙各種
ボール面打硝子面打各種
特製紙風船名入各種
青寫眞及附屬品一切
福袋類 各種
硝子厚薄瓶ベコシ各種
硝子入ハック水瓶入各種
別六拾附ザラメ入景品常物
御照會は必ず往復御書にて願上
候

●御注文の節は代金引替小包及 び爲替等は其の見積高の二割 を御送金被下度願上候

東京市神田區東龍門町二番地
硝子製ムク金魚入 合資玩具商會
製造製造發賣元
振替貯金口座一七五〇八



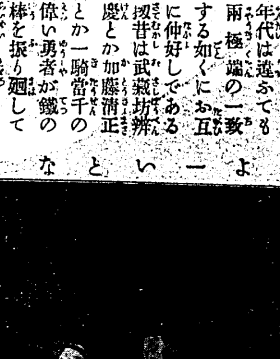
清水開花堂
大坂市南久寶寺町二丁目
關西代理店 萩原吉右衛門

●今凡人時代なり

大隈伯の少年訓
實業の日本社主催にて七日正午より有樂
少年談話會を開き同社發行の日本少年
讀者にて今年十三と十六になる兩童の談話
あり社長増田義一氏のガリネギの貧童時
代の講演に次ぎて特に同會に出演を許され
たる大隈伯の少年に對してと題して面
白可笑しき趣味ある談話の間に無限の調
を容める體積あり二十に餘る紅雲の如き變
手より破る計りの喝采聲始場内に溢れし
が伯は開口一番、私は大分昔さんと年
違ふて何を話して好いか解らぬが併し老年
小供と云ふてか爺さんと小供は人間兩方
極端であるから
年代は違ふても
兩極端の一致
する如くお互
に仲好しである
櫻井武藏坊辨
慶とか加藤清正
とか一騎當千の
偉い勇者が鐵の
棒を振り廻して
雷名を轟かした
雷名を轟かした

●制裁を設けよ

子爵 谷干城氏談
昔の社會にはそれ程制裁があつた、殊
に武士の間には、一種威嚴なる制裁が行は
れて、萬一其間に不埒な者でもあつても、何處
までも之を排斥しなければならなかつたの
である。
○故に縱令不埒な者があつても、御互に之
を秘して内々で處分するといふ位で、制裁
を恐れることは非常であつた、即ち昔の人
はそれだけ廉潔心に當んで居たのである。
○偶々自分の不埒跡が露現すると、必ず嚴
しい罰を喰ふ、例へば伊達騒動を惹起した
仙臺侯が、其罰として御茶の水の堀割工事
を命ぜら
れし如
き、當時
制裁の嚴
なる何人をも假借する所はなかつた。
○然るに今日の紳士間には何等の制裁が無
い、彼等は恥と云ふ事を知らない、如何に
不正な事をしても人の胸を七十五日といふ
態度で、其間七つと我慢して、願て其期が
過ぎれば、のこく頭を上げて來る、社
會も之を怪まない、本人は素より平氣であ
る、斯くして結局惡強い者勝ちになるので
ある。
○これ維新以來萬事西洋に於かれて、肝腎
の本心が留守になつて居るからである、四
海兄弟など口には立派な事を言つて居る
が、其資金がなければ相手にならぬであ
る。
○大切なる結婚も金次第、金がある者な
ら何處の馬の骨でも結婚する世の中だ、
高等教育を受けつゝある女學生も、金の
爲めには容易く節を破つて愧ぢない有様、



今この時代はさう昔のやうには行かぬ、一
言に約めると今の時代は凡人時代である、
凡人と云ふことは凡人と云ふのは違ふ、
一人や二人偉い人物が出て來てもなかつた
世の中が思ふ儘にならぬ今の人は軍隊見本
やうに何んでも世の中は足並を揃へて歩か
なくてはならぬ、夫れには常識を養はな
くは行かぬ、娯樂を探らなくては不可、何
でも欲しい者が有つたら腹一杯に喰ふが好
い、痴我慢も時として必要ではあるが、人
間はさう性根を縮むるには及ばぬ、食つて
飲んで遊んで學ぶ、是れが少年時代に最も
必要な修養法である、兎んではならぬ、
風では行かぬ、ノンビリとゆつたりと世間
の多々の人と歩調を揃へて歩む心掛けが肝
腎である云々として世の教育家が寺子屋時代
の餘習に耽りて極端なる英雄崇拜を鼓吹す
るの結果無垢の少年をして立憲法治國民と

五八七	香油	五八七	香油
五八八	香油	五八八	香油
五八九	香油	五八九	香油
五九〇	香油	五九〇	香油
五九一	香油	五九一	香油
五九二	香油	五九二	香油
五九三	香油	五九三	香油
五九四	香油	五九四	香油
五九五	香油	五九五	香油
五九六	香油	五九六	香油
五九七	香油	五九七	香油
五九八	香油	五九八	香油
五九九	香油	五九九	香油
六〇〇	香油	六〇〇	香油
六〇一	香油	六〇一	香油
六〇二	香油	六〇二	香油
六〇三	香油	六〇三	香油
六〇四	香油	六〇四	香油
六〇五	香油	六〇五	香油
六〇六	香油	六〇六	香油
六〇七	香油	六〇七	香油
六〇八	香油	六〇八	香油
六〇九	香油	六〇九	香油
六一〇	香油	六一〇	香油
六一一	香油	六一一	香油
六一二	香油	六一二	香油
六一三	香油	六一三	香油
六一四	香油	六一四	香油
六一五	香油	六一五	香油
六一六	香油	六一六	香油
六一七	香油	六一七	香油
六一八	香油	六一八	香油
六一九	香油	六一九	香油
六二〇	香油	六二〇	香油
六二一	香油	六二一	香油
六二二	香油	六二二	香油
六二三	香油	六二三	香油
六二四	香油	六二四	香油
六二五	香油	六二五	香油
六二六	香油	六二六	香油
六二七	香油	六二七	香油
六二八	香油	六二八	香油
六二九	香油	六二九	香油
六三〇	香油	六三〇	香油
六三一	香油	六三一	香油
六三二	香油	六三二	香油
六三三	香油	六三三	香油
六三四	香油	六三四	香油
六三五	香油	六三五	香油
六三六	香油	六三六	香油
六三七	香油	六三七	香油
六三八	香油	六三八	香油
六三九	香油	六三九	香油
六四〇	香油	六四〇	香油
六四一	香油	六四一	香油
六四二	香油	六四二	香油

椿油

本島産 肥前産 壹岐産
肥後産 薩摩産 其他各地

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命
仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
大坂屋 松澤孫八商店
電話長本百五十四番 振替口座東京四六五五番

本屋岡野勘兵衛
東京日本橋區空町
電話本局千四百三十三番
振替貯金口座一七三三四

移轉廣告

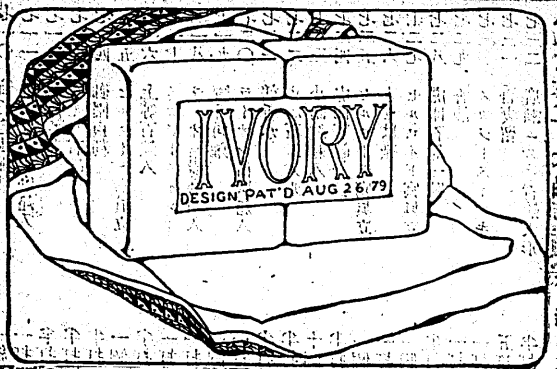
謹啓春暖の候益々御繁榮奉賀上候陳
者弊店儀各位の厚き御引立に依り業
務益隆昌に赴き候段感謝之至りに
堪候就ては從來日本橋區通油町に
て營業罷在候處何分店舗狭小に於
て折角の御愛顧の爲め左記の所へ移
轉仕般業務擴張の爲め迅速の特色
倍舊の御引立を以て陸續御用命の程
伏奉願上候

明治四十二年三月
東京市日本橋區横山町三丁目十三番地
大坂屋
荒井伊之助

小問物問屋

●浮石鹼の元祖

先般米國製造元より代表者として
エリツチ、エル、フレンチ氏來朝
弊店及び從來取引ありたる外
一店を日本に於ける特
約一手販賣店に指定被致
候結果今後製造元に於ては右兩
店以外の他店とは直取引をな
ざる事に相決し候に就ては代
理賣捌方御希望の向は
此際御申込被下度候



▲アイボリー石鹼 は其性質不變なる
を以て冷く愛用せらる
▲アイボリー石鹼 は能く水に浮く
▲アイボリー石鹼 は純白にして眞に
其名の如し
▲アイボリー石鹼 は其性質不變なる
を以て冷く愛用せらる
▲アイボリー石鹼 は能く水に浮く
▲アイボリー石鹼 は純白にして眞に
其名の如し

正談 首領スズ商會に關する記事...

●一雨ごと

田村哲氏談

○春先は一雨毎に温かくなり、秋の末は一雨毎に寒くなる。之に就て氣象學上如何なる解釋があるかといふに、先づ二つの原因がある。一は春から夏に掛けては、太陽の高度が増して来る。太陽が高度になると、地球の面に熱を復射することが強い。地面の熱が高くなれば、地面に接する空氣の温度も高くなる。

○之と反對に秋になると、太陽の高度が段々下りて来る。故に太陽から地球の表面に射する熱が少くなるから、地面は秋から冬にかけて次第に冷却する。従つて空氣も冷たくなる。二つ考へると、空氣は地面より早く冷たくなり、地面の方から空氣を冷たき冷ゆるのである。

○斯く春先になると、氣温が段々高まるが、其時若し雨が降ると、氣温の昇り方が一時止まる。空が晴れて太陽が出て、又元の温度以上に高くなる。つまり雨の爲めに一時冷却して居たのが、急に前の温度に戻るから、前より格別温かくなつても、温かからぬに感ずるのである。

○第二の原因は、凡そ空中に濕氣が多いと、湿度は等しくても、乾燥の空氣の時よりは、温かくなる。夏濕氣が多ければ、蒸暑く感ずる。冬濕氣が多ければ、非常に寒く感ずる。今春先雨が降れば、空中に濕氣が多くなるから、一雨毎に温かさを感ずるのである。

○日本は米國などに比較すると、概して濕氣が多い。故に米國では氣温が著しく減つてくると、日本では氣温が著しく減つてくると、試みに日本から温つて来ると、試みに米國に送ると、直ぐ乾燥して、つくづく上なる。

俳句披露

對塔庵更隣宗匠選

山姥舟の中ら見たりけり 鹿野
初花を眺む歩行一人から 鹿野
山姥舟の中ら見たりけり 鹿野
初花を眺む歩行一人から 鹿野
山姥舟の中ら見たりけり 鹿野
初花を眺む歩行一人から 鹿野

六四三	虎印石鹼一號	半打
六四四	香油	半打
六四五	セルロイド宮原立	半打
六四六	ライオン齒磨粉入	半打
六四七	ハナワ香水油入	半打
六四八	大華白粉	半打
六四九	美玉白粉	半打
六五〇	寶石自由飾	半打
六五一	箱車	半打
六五二	水車	半打
六五三	ライオンスク自粉角瓶	半打
六五四	廣瀬ムスク石鹼大形	半打
六五五	カクシヤモンド齒磨粉入	半打
六五六	高砂白毛染	半打
六五七	ライオン齒磨粉入	半打
六五八	ライオン齒磨粉入	半打
六五九	龍のはだ	半打
六六〇	オノール洗粉	半打
六六一	香露	半打
六六二	ライオン齒磨粉入	半打
六六三	ライオン齒磨粉入	半打
六六四	ライオン齒磨粉入	半打
六六五	ライオン齒磨粉入	半打
六六六	虎印石鹼一號	半打
六六七	乙女肌	半打
六六八	箱車	半打
六六九	香油	半打
六七〇	花王石鹼	半打
六七一	香油	半打
六七二	乙女肌	半打
六七三	寶石自由飾	半打
六七四	珊瑚石	半打
六七五	香油	半打
六七六	寶香齒磨粉入	半打
六七七	ライオン齒磨粉入	半打
六七八	ライオン齒磨粉入	半打
六七九	ライオン齒磨粉入	半打
六八〇	ライオン齒磨粉入	半打
六八一	香油	半打
六八二	ライオン齒磨粉入	半打
六八三	ライオン齒磨粉入	半打
六八四	ライオン齒磨粉入	半打
六八五	ライオン齒磨粉入	半打
六八六	ライオン齒磨粉入	半打
六八七	ライオン齒磨粉入	半打
六八八	ライオン齒磨粉入	半打
六八九	ライオン齒磨粉入	半打
六九〇	ライオン齒磨粉入	半打
六九一	ライオン齒磨粉入	半打
六九二	貯蓄債券	半打
六九三	ラック石鹼	半打
六九四	百萬石鹼	半打
六九五	ゴールドムスク石鹼大形	半打
六九六	バスダ洗粉	半打

肌の荒れやすき此時期
に唯一の化粧料として
實用せらるる「三六水」

花王石鹼本舗
東京馬喰町
長瀬富那

椿製香油
油の質
油の味
油の香

東馬喰町
長瀬富那

美術の天才
廣瀬安太郎

香の油
美の油

番二〇四一谷下話電

發賣元

オノール洗粉

畏き邊りの御料

特許商標
領受牌金零名

麝香入無水石鹼

神戶鳴行社
ライオン歯磨發賣元
代理店 小林富次郎

花の香に

石鹼

雪のまじり

關東聯合發賣元

東京中區區橋本町一丁目
脇田盛興堂
同 馬場町三丁目
同 中花主堂
同 近江屋町七丁目
同 大和町三丁目
同 柳橋町三丁目
同 丸の内町三丁目
同 森本支店
以上各店均有發售

○瓶入一打入
○袋入一打入
○小袋四打入

カメリヤ洗粉

カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料としし品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

郎次富林中 元膏發

新荷着

舶來裝飾用レース白無地
色模樣、麻及エンプロイド

地番十町物橋區橋本日市京東
店商谷 (六八九本電)

セルロイド製

東髮前櫛横櫛タボ櫛類
四枚組三枚組二枚櫛類
タボ止トイッピン類
金地時繪束髮櫛タボ止類
日本髮櫛類其他一切

ライオン歯磨

粉と煉製の二種あり

香氣甜郁滑溜なる快味を有し能く口中の惡臭を去りて齒牙を健全美白ならしむ

那次富中

高評石鹼

製造本舖 安永會
東京小石川
大塚心齋橋
關西代理店 仁壽堂本庄

電話花一三八四

獨特の嶄新流行品
數百種取揃申候

東京日本橋區橋本町四丁目
鈴清商店
電話花一三八四



宮本商店新製品案內

號參第

京東陸橋振
番一三〇〇一

區橋本日京東
目丁四曲喰馬

花浪話電長
番九一七一

宛書信

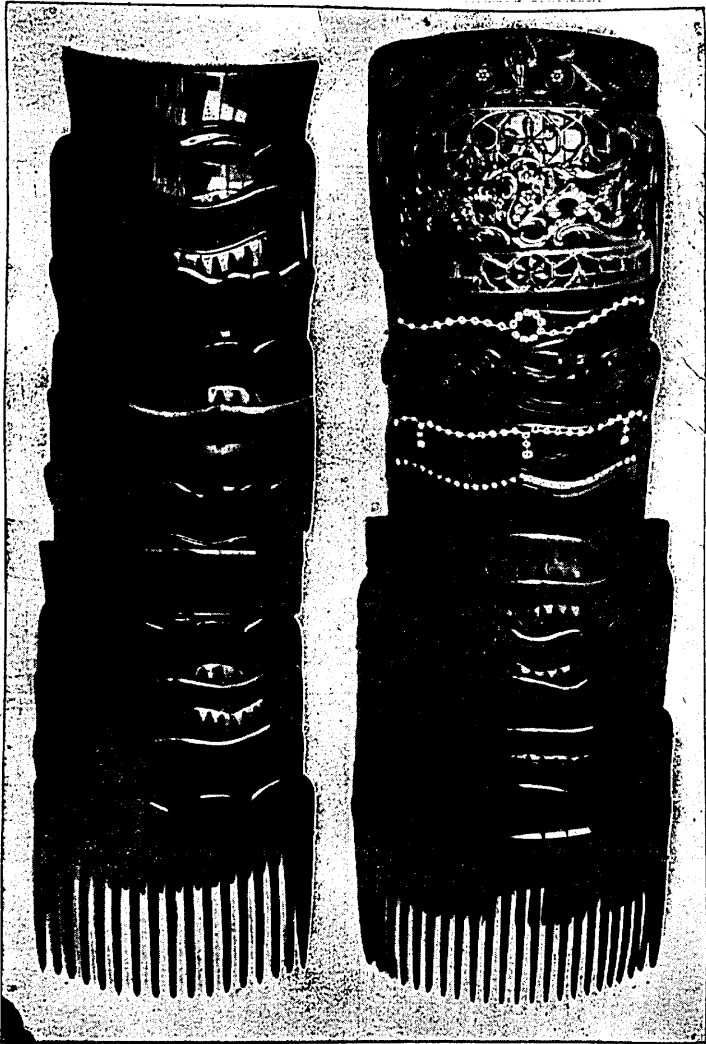
東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
東京小間物卸商同業組合事務所

每月廿一日、三十一日發行
特別號同字九十九號
廣告

編輯兼 鈴木久七
印刷所 東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

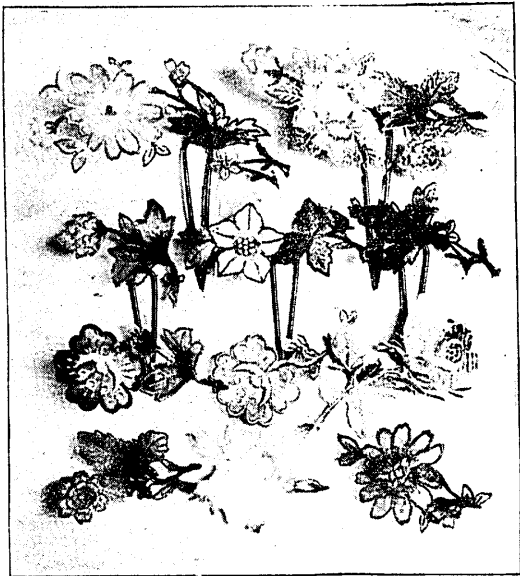
印刷所

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
東京小間物卸商同業組合事務所



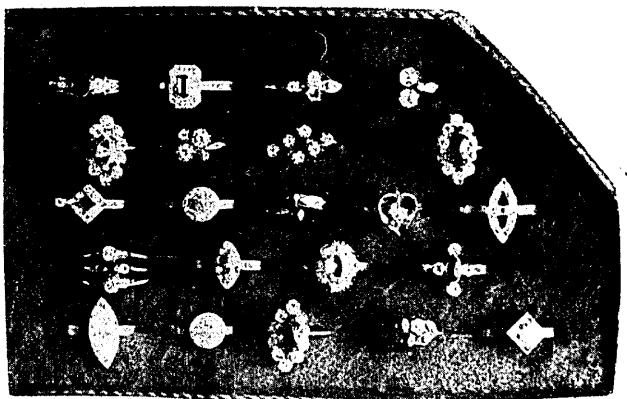
本品は下店の特製に倣るセルロイド東洋漆を以て類別無地及裝飾入前橋田保橋三枚橋
檜梅等時好の形式に倣って高麗漆取摺之候

無地一打三付金壹圓以上金壹圓五拾錢迄
三枚橋一打三付金壹圓以上金壹圓五拾錢迄
四枚橋一打三付金壹圓以上金壹圓五拾錢迄



本圖ハ電品ノ約六分ノ一

○舶來指輪
歐米最流行
の新輸入品に
候
御一覽の上御
高御命召致し
候
品切にならざ
る内御用命を
乞ふ
アルミ製寶石
入一打三付
金貳圓以上
金拾五圓迄
各種



サキ大同ト品現ハ圖本

●乞御注意

- 第壹號新製品案内
本商報一月一日發行
- 一舶來算珠玉根掛
- 一セルロイド大形田保橋
- 一舶來田保橋
- 一アルミ代平戸かんざし
- 一金指輪上等珠挿入
- 一舶來彩色花小形ブローチ
- 第貳號新製品案内
本商報二月十一日發行
- 一ヌーボー式大形アルミかんざし
- 一銀代、アルミ代、平打かんざし
- 一金銀、鍍金入羽織紐
- 一セルロイド代羽織紐
- 一銀、アルミ、小形田保止メ前髪止
- 一メダインセント(舶來指輪)

●營業品目次

- 金銀、アルミ製指輪
- 寶石、珠、入指輪
- 彫刻指輪
- 外國製入指輪
- 平打かんざし
- 玉入かんざし
- 一文字根掛
- ブローチ(舶來和製)
- 立針(舶來和製)
- 平戸切替
- 東洋夜會袴
- 向來かんざし類
- 鍍金入羽織紐
- 東洋田保留和製前髪石入
- 前髪留
- (ヤピン) 舶來銀針
- 彫刻(ヤピン)
- ネクタイペン
- 洒天中差
- セルロイド及甲製指輪
- 無地及計量東洋漆
- 寶石入及彫刻東洋漆
- 東洋田保留
- 東洋ペン類
- 本甲並平打
- 其他製指輪
- 玉根掛類
- 木代並平打類
- 木代元結止
- 寶石自由牌

●御注文の際に

- 代金引換小包及び特許金にて御用命被下度候
- 御注文書には可成御直等御細に御記し被下度候
- 箱の上と箱の下の品は一週以内ならば返品と御取
替又は代金を以て御取し申上候
- 當店の振替口座(10011)

社會の進歩に先だつとも後るゝことなき流
行界の粹を紹介すべく企てたる當案内は、
こゝに進みて第三號を發行するに至り
ました。
時世に後れず、業界に先驅せられんとする
諸君は、幸に御覽賜を賜はれかし

●人造寶石珠脚賣(外國製)

○近來人造寶石の用が激増をし其費用に應ぜ
んが爲め歐米之製産地よりある種の粗製し草
摺(歐)候本邦にて人造寶石類を多量に取摺(即
ち賣致し居るは弊店の前には御座せし候



東京小間物 報商品作

松君橋新俗風京東

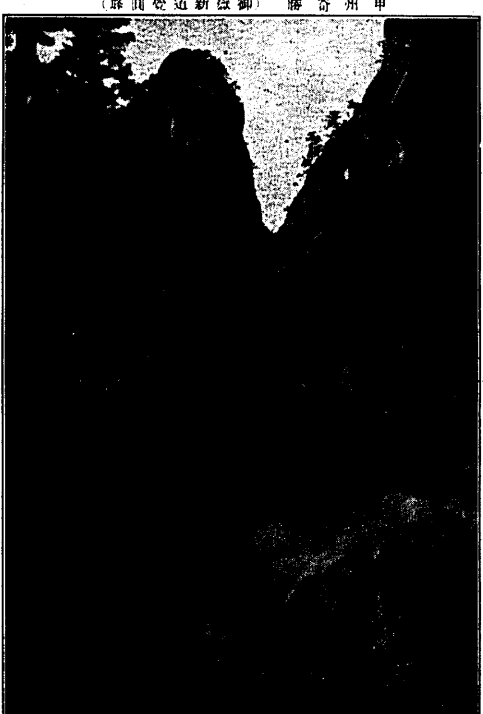


電話通花、一四七三番 報管口座 東京一八五二七番 一 定價 一年年 前金五元五 米 行要巨要 發行所 東京松島町同細合連社

●御注意!
本商報十五週年祝賀福引
當籤番號七百五十二番迄
は本紙前號に七百五十三
番以下全部は本紙各頁に
在り見落し給ふな

クミズ洗粉は三大報酬を大景品を發賣せり

今やクラブ洗粉の賣行頗る盛況



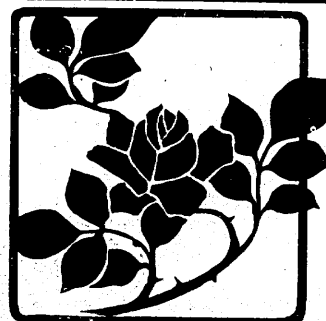
(麻理堂造新以御) 勝奇州甲

東京馬喰町
鶏卵
酒井玉盛堂
高等身多ト洗粉分美
元祖歐米風寫生
造花製造
造花ノ最モ好季節種々新形出來
東京市淺草三好町
ウマヤパンヨコ
萬屋商店
東京橋口座九六九五番

本製品は實に外に生るる
蜂印靴墨
東京法草
松崎商店
電話二五八六

田中金三郎
特約店名は二月一日の本紙にあり

發賣元 東京銀座 佐々木商店
紳士淑女の 鏡臺を離れざる 高等化粧料
ローヤル水は 其賣行 一よく盛なり



商報十五週年 祝賀福引景品 引換規定

御照會手續

○景品引換に關する御照會は必ず往復書にて當該番號(領收書番號に同じ)を附記せらるべきこと

本紙前號及本號 每頁記載

發表の順序

は先に御交付收據領收番號順に依り、之を其領收番號に依り何品が當選したるか知らんことを。

景品の引換は

當初引換券を以て當選者に送致するの規定なりしも、引換券は途中紛失又は不着の際再び送致すること能はざるの危険あるを以て左の通り願う安全にして御便利の方法に依ることと致しました。

番號を附記して届先を指定せらるゝ事

發表番號と裏に送致の領收番號の番號とを引合せ、何品が當選したるか分りしる時は直ちに當事務所へ宛て何番の景品何々を御取引店へ何所何所何所(日本橋區内に限る)へ届けられたしとの事を申込るべし、直ちに御指定の商店へ御届け可致候。

景品引換の期限は

發表の日より六十日間限りとなすこと、期限後は無効のこと。

組合録事

○三月九日 組合員移轉
舊營業所 赤坂區南町二番地
移轉營業所 神田區南神保町九番地
商號氏名 菊盛堂吉岡喜十郎君
○三月十五日 組合員加入者
右の通り移轉したる旨届出ありたり
營業所 淺草區五町二十八番地
商號 成美堂
氏名 石塚忠次郎君
右新加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す
○同十五日 組合員加入者
營業所 本所區向島押上町二百八番地
商號 光玉舎
氏名 毛川慶三郎君
右新加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す

懸賞意匠廣告當選報告

本報去月二十一日より本月十一日に至る三回の紙上に掲載したる新懸賞廣告に就て東京小問物化粧品卸商同業組合役員が審査の結果左の廣告當選したる。

- 第一等 ヴァラ石鹸廣告
- 三月一日二百頁掲載
- 百〇八點 天野磯五郎殿
- 第二等 水晶自粉廣告
- 三月一日十五頁掲載
- 九十二點 佐野小兵衛殿
- 第二等 鹿はみがき廣告
- 三月一日十五頁掲載
- 六十八點 長瀬富郎殿
- 次 點
- 四十九點 電車印洗濯石鹸廣告
- 三月一日二十二頁掲載

法律改正

第一章 總則

第一條 新規なる工業的發明を爲したる者は其の發明に付本法に依り特許を受けることを得

第二條 自己の特許發明又は特許出願中の發明に付改及又は擴張を爲したる者は其の改及又は擴張に係る新規の發明に付追加特許を受けることを得自己の特許發明

特許法改正

第五條 發明が左の各號の一に該當するもの發明が試験の爲前各號の一に該當するに至りたる時より二年以内に特許を出願したるとき

二 同一發明に關する特許出願中若しくは實用新案登録出願中又は其の特許權若しくは實用新案の存続中に其の特許權若しくは實用新案に該當するに至りたる時

第六條 左に掲ぐる發明に付ては之を特許せず

一 飲食物嗜好物

二 醫藥其の調合法

三 秩序若しくは風俗を紊り又は衛生を害する虞あるもの

第七條 特許出願が二以上の發明を包含するときは之を分割することを得此の場合に於ては最初出願の時に於て各出願を爲したるものと看做す

第八條 政府道府縣若しくは政府の認可を得たる所有權保護同盟國内の版圖内に開設する官設若しくは官許の萬國博覽會に出品する發明に付其開會の日より六月以内に特許を出すことを得

急告

ダイヤモンド商標の當籤發表は規定の通り來る四月抽籤勸業銀行債券第十五回發行と號を甲種に同第十七回發行と號を乙種に何れも其壹等の初に當籤せる番號を應用致候條此段豫告仕候也

四十二年三月廿一日

ダイヤモンド 東京馬喰町 平尾贊平本店

特許法改正

第九條 特許出願したるときは開會の日に於て出願したるものと看做す前項の規定は命合を以て前項の出品に付改及又は擴張を爲したる者に對して之を適用せず第一項の外外國の版圖内に開設する官設又は官許の博覽會に出品する發明に付保護を與ふるの必要あるときは勸令を以て之を定む

第九條 同一發明に付各別に特許を受ける権利を有する者二人以上あるときは其の先に發明を爲したる者に限り特許す其の同時に發明に係るとき又は發明の前後不明なり特許す但し同日の出願に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるるときは共に特許せず特許權發生後二年を経過したるときは最先に與へたる特許に限り有効とする

第十條 特許を受ける権利は之を移轉することを得但し特許の承継は特許出願前に在りては特許出願の承継は特許出願前に在りては出願人の名義變更を届出することを得但し同日の出願又は届出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるるときは共に特許せず特許權發生後二年を経過したるときは最先に與へたる特許に限り有効とする

十五週年 抽籤結果

第七五三 鶴の卵石鹸 半打

七五四 都の花自粉 一箱

七五五 箱車 一打

七五八 貯蓄債券 一打

七五九 寶香齒磨箱入 一打

七六〇 貯蓄債券 一打

七六一 寶石自由飾 一打

七六二 ハナリ香すき油壺入 一打

七六三 香水 一打

七六四 カウスインキ 一打

七六五 アキス石鹸 一打

七六六 すみれとめ 一打

七六七 ライオン齒磨箱入 一打

七六八 ウツラ石鹸 一打

七六九 水晶かみしる 一打

七七〇 水品あしる 一打

七七一 艶のはだ 一打

七七二 すみれとめ 一打

七七三 廣瀬ムスク石鹸大形 一打

七七四 鷄卵齒磨箱入 一打

七七五 鷄卵齒磨箱入 一打

七七六 勸業債券 一打

七七七 下總 箱島文吉郎君 一打

七七八 寶香自粉小瓶 半打

七七九 寶香自粉大瓶 半打

七八〇 寶香自粉中瓶 半打

七八一 寶香自粉小瓶 半打

七八二 寶香自粉大瓶 半打

七八三 寶香自粉中瓶 半打

七八四 寶香自粉小瓶 半打

七八五 寶香自粉大瓶 半打

七八六 寶香自粉中瓶 半打

七八七 寶香自粉小瓶 半打

七八八 寶香自粉大瓶 半打

七八九 寶香自粉中瓶 半打

七九〇 寶香自粉小瓶 半打

七九一 寶香自粉大瓶 半打

七九二 寶香自粉中瓶 半打

七九三 寶香自粉小瓶 半打

七九四 寶香自粉大瓶 半打

七九五 寶香自粉中瓶 半打

七九六 寶香自粉小瓶 半打

七九七 寶香自粉大瓶 半打

七九八 寶香自粉中瓶 半打

七九九 寶香自粉小瓶 半打

八〇〇 寶香自粉大瓶 半打

八〇一 寶香自粉中瓶 半打

特許法改正

第十一條 特許出願の發明が公益の爲普及を要するもの發明が軍事上必要なるもの發明が秘密を要するもの發明が特許を與へず又は制限を附して特許を與ふることを得發明が軍事上必要なるもの發明が秘密を要するもの發明が特許を與へず又は制限を附して特許を與ふることを得

第十二條 帝國内に在らざる者は命令に別段の規定ある場合を除くの外帝國内に住所を有する代理人に依り非ざれば特許に關する出願請求其の他の手續を爲し又は特許權若しくは特許に關する権利を主張することを得ず前項の特許權者又は特許に關する権利を有する者の代理人は特許に關する命令の規定に因り手續特許に關する民事訴訟私訴及告訴に付本人を代表す

第十三條 前條第二項の特許權者又は特許に關し登録したる権利を有する者の代理人の選任若しくは變更又は其の代理權の變更若しくは消滅は登録を受けるに非ざれば之を以て第三者に對抗することを不得前項の特許に關する権利を有する者の代理人は特許に關する命令の規定に因り手續特許に關する民事訴訟私訴及告訴に付本人を代表す

第十四條 特許に關する代理人數人あるときは特許局に對しては共同又は各別に本人を代表す

第十五條 特許局長に於て特許に關する代理人を適當ならしむるに當り特許局長は其の責任を命ずることを得特許局長又は其の代理人は特許に關する命令の規定に因り手續特許に關する民事訴訟私訴及告訴に付本人を代表す

第十六條 特許局に對しては特許に關する代理人の選任若しくは變更又は其の代理權の變更若しくは消滅は登録を受けるに非ざれば之を以て第三者に對抗することを不得前項の特許に關する権利を有する者の代理人は特許に關する命令の規定に因り手續特許に關する民事訴訟私訴及告訴に付本人を代表す

第十七條 多數共同して特許に關する出願請求其の他の手續を爲す者又は特許權の共有者は特許局に對して各人互に代表するものを得但し此の限に在らず第十三條第二項の規定は前項書の代表者に之を準用す

第十八條 特許權者にして帝國内に住所を有せざるときは第十二條の代理人の住所又は居所其の代理人を以て之に在りては特許局の所在地と看做す

第十九條 特許局長は外國又は遠隔若しくは交通不便の地に住所を有する者の爲職務を以て之を請求に依り特許局に對し手續を爲すべき法定の期間を延長することを得

特許法改正

第二十條 特許を受ける権利は之を移轉することを得但し特許の承継は特許出願前に在りては特許出願の承継は特許出願前に在りては出願人の名義變更を届出することを得但し同日の出願又は届出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるるときは共に特許せず特許權發生後二年を経過したるときは最先に與へたる特許に限り有効とする

第二十一條 特許を受ける権利は之を移轉することを得但し特許の承継は特許出願前に在りては特許出願の承継は特許出願前に在りては出願人の名義變更を届出することを得但し同日の出願又は届出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるるときは共に特許せず特許權發生後二年を経過したるときは最先に與へたる特許に限り有効とする

第二十二條 特許を受ける権利は之を移轉することを得但し特許の承継は特許出願前に在りては特許出願の承継は特許出願前に在りては出願人の名義變更を届出することを得但し同日の出願又は届出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるるときは共に特許せず特許權發生後二年を経過したるときは最先に與へたる特許に限り有効とする

七五三	鶴の卵石鹸	半打
七五四	都の花自粉	一箱
七五五	箱車	一打
七五八	貯蓄債券	一打
七五九	寶香齒磨箱入	一打
七六〇	貯蓄債券	一打
七六一	寶石自由飾	一打
七六二	ハナリ香すき油壺入	一打
七六三	香水	一打
七六四	カウスインキ	一打
七六五	アキス石鹸	一打
七六六	すみれとめ	一打
七六七	ライオン齒磨箱入	一打
七六八	ウツラ石鹸	一打
七六九	水晶かみしる	一打
七七〇	水品あしる	一打
七七一	艶のはだ	一打
七七二	すみれとめ	一打
七七三	廣瀬ムスク石鹸大形	一打
七七四	鷄卵齒磨箱入	一打
七七五	鷄卵齒磨箱入	一打
七七六	勸業債券	一打
七七七	下總 箱島文吉郎君	一打
七七八	寶香自粉小瓶	半打
七七九	寶香自粉大瓶	半打
七八〇	寶香自粉中瓶	半打
七八一	寶香自粉小瓶	半打
七八二	寶香自粉大瓶	半打
七八三	寶香自粉中瓶	半打
七八四	寶香自粉小瓶	半打
七八五	寶香自粉大瓶	半打
七八六	寶香自粉中瓶	半打
七八七	寶香自粉小瓶	半打
七八八	寶香自粉大瓶	半打
七八九	寶香自粉中瓶	半打
七九〇	寶香自粉小瓶	半打
七九一	寶香自粉大瓶	半打
七九二	寶香自粉中瓶	半打
七九三	寶香自粉小瓶	半打
七九四	寶香自粉大瓶	半打
七九五	寶香自粉中瓶	半打
七九六	寶香自粉小瓶	半打
七九七	寶香自粉大瓶	半打
七九八	寶香自粉中瓶	半打
七九九	寶香自粉小瓶	半打
八〇〇	寶香自粉大瓶	半打
八〇一	寶香自粉中瓶	半打

時評

●會議所法改正案は議會を通過せんとして
 會議所なるもの、生命は風前の燈火となら
 んとす、さなきだに活動をなし得ざらんし、會
 議所をして、魂なき形骸と化し去らしめ
 んとすること、吾人の大に憤慨する所なれ
 ども、若し従來のまゝにして爲すなくんば
 寧ろ廢止する方可なるべし、而かも従來の
 會議所を以て、會議所不要の標準となす
 ことは不可なり、要するに會議所をしてそ
 の責務を盡さしむるを急とす、

●三稅廢止案は形式だけ提出せられ、例に
 よりて否決せられぬ、否決の運命は必然の
 勢なり、何となれば憲法に賛したる
 醜類が、本期議會も亦依然として頭取多け
 ればなり、

●吾人は風次もいへる如く、今の議會は信
 頼すべからず、輿論の代表にあらずして、
 私慾の争奪なり、故に所論人を動かすに足
 り、鬼哭神愁の名論卓説なりと雖も、彼等
 の耳には、ラッパ飾、都々進程に響かぬ
 なり、否、彼等は之を解するの能力なきな
 り、解し得ざるが故に自己の信心に同する
 知能なきなり、大聲は僅耳に入らずといふ
 も、畢竟此の如きをいふなり

●地質買収を取締る爲めの建築物保護法と
 いひ、臺灣内地法律共通法といひ、修正
 は名のみにして根本に於て多少の變更を來
 たり、未成年禁酒法の愚案も骨抜きとなり
 たりたるは、よく議員の骨抜きが多く、
 酒や金に酔はざる、醜類の多きことを表白
 するものにあらずや、

●人間にてありながら、馬を利用して賭博
 に耽らんとするもの、競馬法案の提出者な
 り、名は馬匹の改良に藉ると雖も、實は賭
 博の公許を願ふの趣旨なり、賭博なくして
 競馬會振はずとせば、競馬會の振はざるは
 國家の慶事のみ、馬の爲めに人を厭するの
 愚は、世界何れに之れあるか、

●高等商業學校の校長排斥、裏面の事情は
 いかにもせよ、師と仰ぐものに對して不都
 合なるは論なればと、弟子たるものに排斥
 せらるゝ程不徳の人物が、一枚を指揮する
 かと思へば、今の學校も人の子を厭するも
 のなり、

●排斥せられながら、尙ほ且つ椅子に嘔り

付ける校長の齒もなかくて丈夫なもの
 感服せざるを得ず、

●國賊と罵られ、色厲と嘲けられつゝも
 き透りに仕へ奉る田中某の鐵面はさるる
 ながら、その裏面には其を排するの黒幕あ
 りと傳へらるゝに至りては、今の世の恐ろ
 しき、人を見れば泥棒と思へる諺が、我を欺
 かざるを知る、

●火のなき處に煙起らず、風評の傳はる處
 には、必ずその源なくんばあらず、名利に
 渴せる今の紳士なるもの、行動や、まゝ此
 の如きものあり、道徳論の聲高きも已むべ
 からざるか、

●藝が身を助くる不仕合せなるが如く、道
 徳呼はりをする程、不道徳なる社會を反映
 するものはあらじ、政界、實業界に此の聲
 を聞く、吾人の懐懐を感ずる所なり、

●要するに今の時は、皮相の西洋文明に形
 式を學びて、固有の美風を失墜しつゝある

改正弊家製品目錄
 製本出來致候間御入用の方は
 郵券或錢相添へ御申込被下候
 は、早速郵送可仕候
 東京馬喰町三丁目
 長瀬富郎商店

八〇二	オノール洗粉	八二〇	白ゆり水白粉
八〇三	ハナワ香すき油壺入	八二一	オノール洗粉
八〇四	ときは染	八二二	三越洗粉
八〇五	ライオン齒磨箱入	八二三	ライオン齒磨箱入
八〇六	御園自粉	八二四	花王石鹼
八〇七	香油	八二五	寶石自由飾
八〇八	みやげ油	八二六	大學白粉
八〇九	乙女肌	八二七	鳳凰ムスク石鹼
八一〇	美術上等繪看板	八二八	花王石鹼
八一〇	乙女肌	八二九	膏美自粉小瓶
八一〇	ブーケムスク白粉角瓶	八三〇	ゴールドムスク石鹼大形
八一〇	白ゆり水	八三一	瑪瑙ビン
八一〇	象牙印はみかけ箱入	八三二	三越洗粉
八一〇	指輪兼用根掛	八三三	ミクニ石鹼
八一〇	寶香角箱	八三四	ニッケル時計鎖
八一〇	水品おしろい	八三五	ライオン時計鎖
八一〇	信州	八三六	象印はみかけ箱入
八一〇	宮下助次郎君	八三七	ニッケル時計鎖
八一〇		八三八	オノール洗粉
八一〇		八三九	ウキワ石鹼
八一〇		八四〇	ライオン齒磨箱入
八一〇		八四一	セロイド宮具立
八一〇		八四二	ライオン齒磨箱入
八一〇		八四三	ライオン齒磨箱入
八一〇		八四四	ぬか石鹼大形
八一〇		八四五	へうたんかんざし
八一〇		八四六	セルロイド宮具立
八一〇		八四七	膏美自粉大瓶
八一〇		八四八	レックス浮石鹼
八一〇		八四九	ライオン齒磨箱入
八一〇		八五〇	ライオン齒磨箱入
八一〇		八五一	ハナワ香すき油壺入
八一〇		八五二	山月ムスク石鹼
八一〇		八五三	御料御園自粉
八一〇		八五四	三越洗粉
八一〇		八五五	ばら齒磨箱入
八一〇		八五六	ブーケムスク白粉角瓶
八一〇		八五七	膏美自粉小瓶
八一〇		八五八	ニッケル時計鎖
八一〇		八五九	

鹿はみがき



品質は衛生家の
最も賞賛せらる
る處なり
本館 東京
長瀬富郎

福

品質は精良、價格は低廉、誠意、確實、大勉強、致意

山内 任天堂

四拾貳年度に於けるへやロールは

發展の第一歩として品質に

一大改良を加へたり!

曰く、製品に二層の精選をなし加ふるに二吋以上大形となせり

商機を見るに敏なる満天下同業者よへやロール需用之好期は
 將に眼前に迫れり

用意せられよへやロールの供給を忘るゝなかれへやロールの
 注文を!!!

東京目黒區馬喰町三丁目	伊勢 幸商店	同	横山町二丁目	水野 彌吉
同	横山町三丁目	同	江川小間物部	同
同	二丁目	同	森本 支店	同
同	一丁目	同	近源 商店	同
同	三丁目	同	富士喜商店	同
同	同	同	田所町	山三 商店

毛椿油精製

ハリハリオイル

定 廿五〇
 五五〇

東京通塩町
 白川菊王堂

料 芳香はスミントロース
 價 二円

御園化粧品益々盛況

御園化粧品はその盛況に伴い好意なる模造品の毒手にかかり随つて制すれば随つて出づるの状況なるを愛へれが妨退ともいへず...

鶴の卵石の値上

淺井支店より發賣の鶴の卵石は夙に社會の好評を博し最近盛況を加へつゝあるは人の知る所なるが右石の原料たる卵石は...

ビウテイの盛況

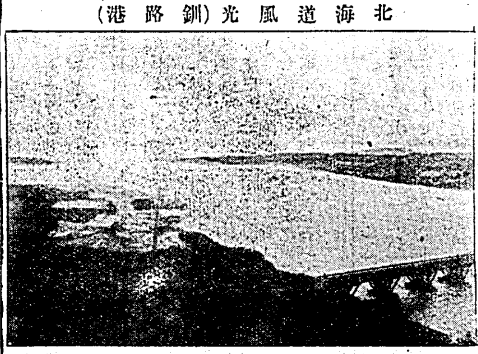
山崎帝國堂發賣の化粧水原料ビウテイは好時順に加はり日に盛況に起き今や製造力の及ばざる程の域に達したりと...

雷形東京形の流行

高津商店が多年の経験と考究より案出したる東京形は單に地味としてののみならず直ちに地方に販路を開きて好評を博します...

星美人香水の景品付

中岡太洋堂の星美人香水は香水界の立物として好評を博し發賣以來異常の發展をなし...



美術水の看板進呈

桃谷順天館の發賣にかゝる美術水は世既に定評ありて販路次第に擴まりつゝあるが今同館の盛況に堪へるの爲め新に...

ローヤル水活動せんとす

佐々木商店のローヤル水は季節に向ひたる處より一大活動を開始せんとする準備中なりといへば定めし刮目すべきものあらん

Table listing various products and their prices, including items like 貯蓄債券, 景品, and 貯蓄債券.

乃木山石驗品景發賣 創業三十周年紀念 乃木山石驗品附 荷物發賣謹告. Large advertisement for a stone product sale with detailed text and a list of items.

- 二四 ダイヤモンド歯磨箱入
- 二五 ニッケル時計鎖
- 二六 ウツラ石鹸
- 二七 香美自白粉小瓶
- 二八 實用糊
- 二九 梅ヶ香ニ二油
- 三〇 へうたんかんざし
- 三一 トイ印齒磨
- 三二 トイオン齒磨箱入
- 三三 御國白粉
- 三四 リー・ローオイル
- 三五 トイオン齒磨箱入
- 三六 地球印白粉
- 三七 クリーム石鹸
- 三八 トイオン齒磨箱入
- 三九 トイオン齒磨箱入
- 四〇 セルロイド寫真立
- 四一 セルロイド寫真立
- 四二 トイ印齒磨
- 四三 ニッケル時計鎖
- 四四 梅ヶ香ニ二油
- 四五 フンドウムスク石鹸
- 四六 三越洗粉
- 四七 トイオン齒磨箱入
- 四八 セルロイド寫真立
- 四九 山月ムスク石鹸
- 五〇 セルロイド寫真立
- 五一 吾妻留
- 五二 象印はみがき箱入
- 五三 ニッケル時計鎖
- 五四 トイオン齒磨箱入
- 五五 香油
- 五六 香油

○五七 貯蓄債券

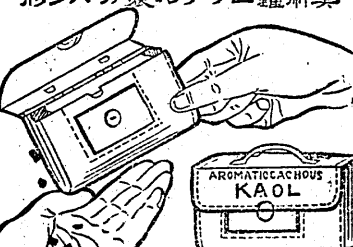
田中屋爲次君

交際場裡に出入する紳士淑女

諸君は常に香煙のカオールの携帯を怠り給ふな。カオールの三粒を口中して居りますと、酸臭の得る云はれぬ匂が致し、人様の前へ出て臭い息をしたり穢い臭氣をしたりするのは決して人に對する禮では有りません。

煙草を喫する方の
ニコチン中毒
御酒を喫する方の
アルコール中毒
カオールの服用によりて免るべき事
が出来る事

口中香水カオールは多数
き口鏡中一番よろしいの
です



新案ニ種新美
許特案新
形シハカ製レゲ

アロマチックカオール
AROMATIC KAOL

各位の店頭に不斷の春を現はし
自然に客足を留めて繁昌を招く

美術繪看板の進呈



桃谷順天館監製

三月十五日より五月三十日迄に御注文の

美顔水 大 中 壹 梱 二 付

一 美術石版摺看板神代杉額椽付 幅二尺七寸 高さ二尺八寸 二 枚

一同 中 身 幅二尺三寸 高さ二尺 五 枚

右進呈但四月十五日より發送可致候

春寒尚去り難く候處各位愈々御清適の段奉賀候儀美顔水の儼日々盛大に賣行候は各位の御厚情に依ること、只管感荷に堪へざる所に御座候就ては聊か御眷顧に酬ゆる爲新製優美なる浮出し美術石版十枚度摺の繪看板を新調任り上記の通り美顔水に添付進呈可仕候。

右は本寫眞版の通り尾竹越堂畫伯が精神を凝らして揮毫せられたる一大傑作にして田村豐盛堂が名譽の爲め營利を度外にて刻苦印刷せるものなれば畫中の人物躍如として生けるが如く背景和歌の拜殿と相俟つて眞に各位の店頭を飾る絶好の良品たるを信し居候隨て通行華客の足を引留め自然に各位の御商ひ高を増加し美顔水の名を弘むると共に各位御營業の繁榮とも相成べき一舉兩得の美術繪看板に御座候間弊店の微衷御諒察被下此際多數に御用命の程奉希上候。

尙看板のみ御入用有之向は額椽付實費壹圓の分にて半額金五拾錢額椽なき分は送料金拾貳錢御送附次第早速御送品可申上候

大阪市東區備後町三丁目
桃谷順天館大阪出張所
電話 東 三〇三九
振替口座大阪二九二



三ノムク香水小瓶全形

大景品付 ムスク 香水は

全國を通じて高
評を博しつゝ今
や旬日を出てさ
るに將に賣盡さ
れんとす

景品規定は去月廿一
日發行本紙上にあり

東京日本橋區本石町
本舖 松澤常吉
化粧品部

日英博覽會

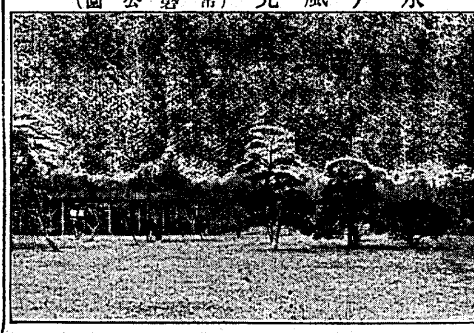
別府事務官の談

日英博覽會は、別府事務官の談によれば、日英博覽會は、先年既に英國政府より交渉ありたるとも、時恰も我國に於て萬國博覽會開催の議あり、遺憾ながら沙汰止みとなり居たりしが、今や萬國博覽會は来る五十年に延期せらるるに至りたれば、此機會を利用して、前議を復活せしめ、明年五月一日より同年十月三十一日迄倫敦に於て、日英博覽會を開催することとなり、既に議會に於ても發表したる次第なり、先づ吾人が此日英博覽會の効能として、數々得るものは、猶ほ未だ十分なるも、兎に角日本に對する英國人の智識を増加せしむるを得ること、は確なり、從來英國人は日本品と支那品との區別を明瞭にし、得るもの甚だ稀にして、屢々支那品が日本品と稱せらるることあるを防止するに、最も有効なるべし、今回の日英博覽會たるや、全英國の大喝采を受けんと、勿論なれば、英佛大博覽會の際に集りたる約三千万人の見物人に、勝るとも劣らざる見物人を吸引することを得べく、如此き多數の英國人の面前に我國の眞價を發揮するは、日英兩國人をして益々肝膽相照するの妙境に至らしめ、國交際の上にも多大なる効果を齎すべきこと必ずしべし。

理想的博覽會 從來外國に於ては博覽會は大抵私設社會の事業に成るものにして、先年の巴里博覽會のみは獨り此例外として、官營事業たりしのみ、今回の日英博覽會も、泰西從前の例に漏れず、矢張り私設社會としての一業事たりとも、其總裁其他重要な役員は、悉く皆英國第一流の大貴族に任命せらるる、皆にして其願望に至つては、遠からず日英兩國同時に發表せらるる、皆なり英國政府が今回の博覽會に力を盡し、入るとは、英佛大博覽會の際に於けるに勝るとも劣らざる、博覽會場の如き市中の五本の指を以て、之に充て、其坪数は約六千五百坪なり、而して其建築は英佛大博覽會に用ひたるものを其儘使用するなるが、道は一切鐵骨を以て成り、木材は眞に一小木片も使用せず、其結構の善美、蓋し美盡したる一事に至るは、余が知る各國の大博覽會中第一流にして、最も理想に近き建築と稱するも、決して溢美の言にはあらざるべし、期間の如きも五月より十月と云ふ英國殊に倫敦に於て、最も遊覽に好適の季節を選擇したれば、今回の日英博覽會は必ずや大に成功すべしと信するなり。

博覽會開設の調査

東京府會の博覽會委員は、先きに市及び實業家と聯合して、東京博覽會を開く希望を以て、調査委員設置を知事に由り、杉原、齋藤兩氏は委員選出に關し、市の方へ交渉せんとしたる、矢先市會側にて、三都博覽會の議起りたるより十日午後二時、府參事會室に委員總



(園公營常) 光風戸水

會を開いて協議する所あり、結局三都博覽會にせよ、東京博覽會にせよ、其の方法は何れに依るも、兎に角四十四年若しくは四十五年迄に博覽會を東京に開設する事を一日も遅かに公表し、これに調査委員の選定を知事に迫ることとし、調査委員の選出は、杉原、齋藤兩氏に一任して、散會し、兩氏は阿部知事に右の趣を申出で、引取りたる由、右調査委員は府市及實業家側より各七名位宛に、知事より囑託することになるべきか。

伯言金

讀書の知識のみを以て、外交に成功する事は、全然不可能なり。外交家は、人を識らざるべからず。

- 八二 ライオン齒磨箱入
- 八三 水品ふしろ
- 八四 山月ムスク石鹸
- 八五 山月ムスク
- 八六 玉川ムスク石鹸
- 八七 嶺の卵石鹸
- 八八 寶香角糖
- 八九 高評石鹸

九〇箱車

- 九一 風風ムスク石鹸
- 九二 寶石自由糖
- 九三 乙女肌
- 九四 セルロイド宮具立
- 九五 ライオン齒磨箱入
- 九六 本黃楊髮櫛
- 九七 二八水中瓶
- 九八 山月ムスク石鹸
- 九九 象印はみがき箱入
- 一〇〇 換白粉匣入
- 一〇一 セルロイド宮具立
- 一〇二 乙女肌
- 一〇三 本黃楊髮櫛
- 一〇四 ニツケル時計鎖
- 一〇五 香妻留
- 一〇六 花王石鹸
- 一〇七 セルロイド宮具立
- 一〇八 ライオン齒磨箱入
- 一〇九 ウキヨ石鹸
- 一一〇 ロキヤ石鹸
- 一一一 御園白粉
- 一一二 艶のはだ
- 一一三 本黃楊髮櫛
- 一一四 高評石鹸
- 一一五 實用粉
- 一一六 アツキス石鹸
- 一一七 ライオン齒磨箱入
- 一一八 美王白粉
- 一一九 山月ムスク石鹸
- 一二〇 ライオン齒磨箱入
- 一二一 虎印石鹸一號
- 一二二 セルロイド宮具立
- 一二三 香水
- 一二四 すみれとめ
- 一二五 風風ムスク石鹸
- 一二六 香水
- 一二七 大學白粉
- 一二八 山月ムスク石鹸
- 一二九 香水
- 一三〇 バスタ石鹸
- 一三一 ライオン齒磨箱入
- 一三二 新花王白粉
- 一三三 ライオン齒磨箱入
- 一三四 香油
- 一三五 ゴールドムスク石鹸大形
- 一三六 ライオン齒磨箱入
- 一三七
- 一三八
- 一三九

和洋縫針

東京横血町一
天野利助

各種

安肌石鹼

東馬路
本舖 田中花王山室
東馬路各支店均有代售

鹿首香水

鹿首香水

敷島

敷島

所造製
目丁七町區新區橋東京東
社國帝馬相
七九八番新話電

音羽

音羽

東馬路
大和色

謹告

拜啓各位愈々御盛業賀し奉候陳者今般都合上從來の營業全部を店員岡野初太郎に相譲り申候間何卒弊店同様御引立奉願上候

杉谷本店

東京市山崎町一丁目 杉谷庄兵衛

私儀本店在勤中は特別の御厚情を蒙り難有謹んで御禮申上候就ては前述の通り本店營業全部譲り受け開店任り候間何卒本店同様御引立多分に拘らず御用命の程偏に奉願上候

杉谷分店

東京市山崎町二丁目八番地 岡野初太郎

裂地革類

袋物問屋

- 特別仕立
紙幣入類
銀貨入類
煙草入類
千代田袋類
御守巾着類
金具付帶類
流行品各種
意匠品各種

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少共御用命願上候

杉谷分店

岡野初太郎

高遠隔地御得意様御便りの爲御注文品の際は拙店取扱以外の品にても無手数料にて買置き御同送申上候也

寫眞に映り方

寫眞を撮るのは専ら春季が多く、殊に婦人は新調着の紀念にまでと樂み半分春季に撮影するのは一般の例であるが、扱て其眞の映り方は如何と云ふに、是には随分上手下手がある、第一化粧の仕方、着物の着方、態度等の一寸した心得のあるといつて、案外立派に撮れる事もあれば、反對に引立たないものも出来る、今其大略を述べて見れば



福島風俗 (助福)

處に集注して尙も回んで映る要するに最もよく映らうと思はれ、自分は斯様斯様に映りたいと、其希望を述べて着物の着方から容子振、花を持つたり着物を讀む方から一切の格好を自分で手を入れず、悉く寫眞師に任ずるのが最得策である、小林寫眞師手小長次郎氏談

流行せん丸鬚の風

一時猫も杓子も全盛を極めた東芝今年あたりは大分静れ氣味で、妻君連は昔に返つて丸鬚本位を探るやうになりました、恐らうなつて見ると自然又流行向の鬚が新に前して来るのが當然であるが、お客の方には前髪を弛、根を高くと云ふより外には左して好み出ないで、髪結の方では此春は一つ目立つて丸鬚の形を流行らう、さうするには何んな形がよいかと、此間の同業者で相談があつた、其時各人區々の説で、結局左の如き結ひ方が良からうと云ふので、勝利を占めておとなりまじからず此の結ひ方が流行り出すだらうと存じます

▲着物の着方
人は腰から、脚の間に、袖の間に、立つた時、裾の所は少し足袋が見える位に上つて居て、裾から後の方にかけて、縦に長く着るので、異様な皺が深く出来て、實に體裁悪い、寧ろその事、裾も脇も春も一切平向になる位に短く着るべきで、長裾に着流して仕舞へば、格好がよく取れる、帯の結ひ様も其通り、上州の縹物帯を大きく結ぶ時は、前と横、それから後の方で、見越して寫眞に映る所へよければ、眞後の結ひ様などは何うでもよい譯だ、袖口乃至はふりに於ても其の如くである、所が花嫁などの撮り時、母になる人とか側女が附いて餘計な處をいぢくり廻すので却つて拙く映れる様なことがある

Table listing various goods and their prices, including items like 一八四箱車, 一七八箱車, and various oils and powders.

Advertisement for 'ガリク' (Garlic) with a mountain illustration and text: '最新新入レミス入'.

Advertisement for '寶香' (Treasure Perfume) with a circular logo and text: '改正寶香'.

Large advertisement for 'ホム石鹼' (Homu Soap) featuring an illustration of a woman and text: '無臭、無味、極めて淡白にして殊にアルカリ分なきが故に湯殿用又食器、毛織物、絹布類の洗滌用に適す且つ價格廉にして經濟なり'.

Advertisement for '毛生' (Hair Growth) with an illustration of a woman's face and text: 'はげ、脱毛、薄毛、人'.

Advertisement for '水' (Water) with an illustration of a bottle and text: 'き能判評に内市京東 いろしお水'.

自由のたまごの發賣

日本橋區馬場三丁目三番地自由のたまご會社にて發賣の自由のたまご一名寺田式輕血吸...

きのなたムスク香水

きのなたムスク香水は芳香佳良にして耐久力...

關稅改正と大阪龍腦業

從來内地需要の龍腦中には大阪の他の製...

生理の豫防

東京市に於ける生理の豫防の重要な一環...

Table with multiple columns listing various goods, prices, and quantities. Includes items like 御料御風白粉, 小町紅箱, 瑞石, etc.

五一二號小人供石鹼

大景品付發賣廣告

提供スル景品總價 金貳千圓也 五百圓也

壹捆ノ打數 大形 貳拾四打入 小形 四拾八打入

景品壹捆ニ付 養老香油 壹反 實價貳圓七拾五錢

發賣ノ主旨 五參號小人供石鹼ハ發賣以來已ニ拾週年其間幾多ノ辛...

東京小間物問屋聯合發賣廣告. Includes details about the auction process, terms, and contact information for various goods.

東京赤十字石鹼井村整興社製

粉洗 ンテスバ

七頃野天京東

●阪谷男の經濟談

過月廿七日野に開かれたる經濟學協會に於ける同族演說の大要は左如し

▲自由貿易保護政策

私今、同の漫遊中最も感じた一事は歐米各國の官長が大ごとく政治經濟の何れを問はず總ての社會問題に熱心なる事である、先づ財政上の二大政策なる、自由貿易保護政策が其の位置を轉倒せんとする如きは最も劇目な點で、又は吾國の貿易に及ぼす影響は極めて大なるものと信する米國が從來の保護政策を捨て、鋼鐵に對する輸入課税を撤せんとの輿論は誠に一壯觀たるを失はず、カネーギー氏が委員會に呼出されて質問に答ふる態度の如きは、眼中委員なく死んで小供に課税撤減の議論を堂々述べて立て居る、其細心且熱誠なものには驚かざるを得ない。

▲英國野黨の輿論

然るに英國に於ては之に反して多年の國家政策たる自由貿易主義に制限を加へよと云ふ輿論が甚だ盛んで、在野黨唯一の政綱となつて居る、此東西相對する輿論の喚起は誠に面白いが吾國の知らんとする一事は何故に米國が保護に英國が自由に各制限を加へるかの論である、私は一個の旅行者として耳に目に映じた處を述べて見る。

▲米國の極端主義

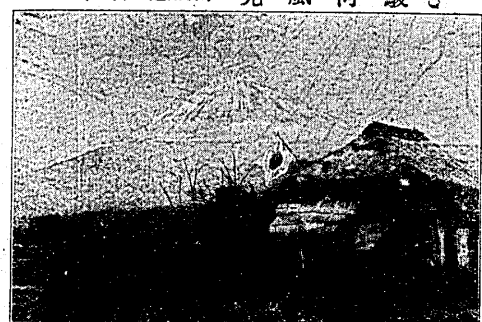
米國の保護政策は自ら他の保護國とは事情を異にして居る五十二の州及領地からなつて居る米國は一國として外に對しては極端な保護國となつて居るが、内國五十二州の間は又極端な自由貿易である然るに今日に於ては多年の保護に依つて内國の産業は驚く可き發達をした、富源は全く充實して了つた、従つて物價の高騰銀の不廉を生み起して生産費の上騰を來したと云ふ譯である、故に宜しく國を開いて低廉な原料労働に依つて外に輸出の政策に採らなくてはならぬ、即ち今日以後の保護は米國の國富の伸び可きを阻むものであるとの論點に歸着したからである。

▲英國の政策改善

然らば英國に於ては如何と云ふに獨米佛の産業發達から外國貿易が從來の如く進捗しない、茲に於て世界に散在する殖民地即ち大英國を統一

して所取しなくてはいかぬと云ふ議論が追認められ來たのである、右の如く其の國不朽の政策と思はれて居つた事も一朝變策と見れば國家の上下舉つて痛論研究して改善の策を立つる、其一例として最近本國に起つた一事を舉ぐれば、銀行取捨法改正の論である、其改正案中に(一)銀行事務員及役員の負債は之を前期の決算報告と共に新聞紙上に公告する事(二)銀行事務員、役員の銀行に對する負債を起さんとはせしむる事(三)銀行に對する手形割引高は一八又は之に似よりの者に對し其高に制限を設くる事(四)銀行が他の會社の株を所有するを禁ずると同時に他の會社をして銀行の株を所

して所取しなくてはいかぬと云ふ議論が追認められ來たのである、右の如く其の國不朽の政策と思はれて居つた事も一朝變策と見れば國家の上下舉つて痛論研究して改善の策を立つる、其一例として最近本國に起つた一事を舉ぐれば、銀行取捨法改正の論である、其改正案中に(一)銀行事務員及役員の負債は之を前期の決算報告と共に新聞紙上に公告する事(二)銀行事務員、役員の銀行に對する負債を起さんとはせしむる事(三)銀行に對する手形割引高は一八又は之に似よりの者に對し其高に制限を設くる事(四)銀行が他の會社の株を所有するを禁ずると同時に他の會社をして銀行の株を所



駿河風光 (原附近富士)

三五四	百萬石石鹼	二半
三五五	寶香角鹼	一個
三五六	セルロイド宮真立	一個
三五七	アツキス石鹼	一個
三五八	上等石鹼入	一個
三五九	瑪瑙ペン	一個
三六〇	ライオン齒磨箱入	一個
三六一	アツキス石鹼	一個
三六二	ライオン齒磨箱入	一個
三六三	貯蓄債券	一枚
三六四	バスター煉洗粉	一個
三六五	ライオン齒磨箱入	一個
三六六	ライオン齒磨箱入	一個
三六七	風風ムス石鹼	一個
三六八	二八水中瓶	一個
三六九	三越洗粉	一個
三七〇	キング白粉	一個
三七一	ライオン齒磨箱入	一個
三七二	ライオン齒磨箱入	一個
三七三	セルロイド宮真立	一個
三七四	毒美白粉小瓶	一個
三七五	セルロイド宮真立	一個
三七六	乙女肌	一個
三七七	大學生白粉	一個
三七八	百萬石石鹼	一個
三七九	寶香角鹼箱入	一個
三八〇	鶴の卵石鹼	一個
三八一	ライオン齒磨箱入	一個
三八二	クリオン石鹼	一個
三八三	實用糊	一個
三八四	水品かしら	一個
三八五	高砂白毛染	一個
三八六	セルロイド宮真立	一個
三八七	毒美白粉大瓶	一個
三八八	三十八號青角石鹼	一個
三八九	ライオン齒磨箱入	一個
三九〇	セルロイド宮真立	一個
三九一	セルロイド宮真立	一個
三九二	セルロイド宮真立	一個
三九三	セルロイド宮真立	一個
三九四	セルロイド宮真立	一個
三九五	セルロイド宮真立	一個
三九六	貯蓄債券	一枚
三九七	へうたんかんざし	一個
三九八	セルロイド宮真立	一個
三九九	御針御園白粉	一個
四〇〇	乙女肌	一個
四〇一	ライオン齒磨箱入	一個
四〇二	寶石中申飾	一個
四〇三	ニッケル時計鎖	一個
四〇四	寶香角鹼	一個
四〇五	香妻留	一個
四〇六	虎印石鹼一號	一個
四〇七	香油	一個
四〇八	ニッケル時計鎖	一個
四〇九	ニッケル時計鎖	一個

針問屋

并に西洋メリケン針

東京日本橋區通油町十三番地

池田藤兵衛

電話浪花九四三

振替口座二六六九

金銀寶石入指輪類
洋白有味指輪類
羽織飾アローチ各種
甲斐鉦ハトメ類一式

刺繍針并に刺繍用具
裁縫用具一式
四本針、レース針各種
釣針、釣道具類各種

松澤栄三石鹼

色白く艶とだす (大形、小形、十、廿)

近來類似品おれば御買求の節は上野の商標に御注意を乞ふ。市内買求小問物化粧店にあり

東京 本澤町 四吉

井上太兵衛

東より西より南より北より店頭に來り購ふ顧客の要求は品質の良好にして芳香の高雅なるラクダ印麝香石鹼にあらざるはな

東京日本橋區通油町十三番地 池田藤兵衛 電話浪花九四三 振替口座二六六九

阿漕物語

第二十席 桃川如燕 口演 今村次郎 速記

阿漕物語のあらまし... 阿漕は、...



阿漕物語のあらまし (continued)... 阿漕は、...

Table listing various goods and their prices, including items like '瑪瑙ペン', 'セルロイド寫真立', '高砂白毛染', etc.

Advertisement for '石鹼' (Soap) and '羊ムスク' (Sheep Musk) featuring a cow illustration and text: '清水開花堂'.

Advertisement for '三越洗粉' (Sanyo Wash Powder) featuring a woman's face and text: '三越洗粉は肌理を緻密に色を白くし皮膚上に於ても最も不思議の奇効を奏す!'.

Advertisement for '貯蓄債券' (Savings Bonds) with a list of agents and their locations: '東京横山町一喜商店'.

東洋特出 近畿販

ケイバ香油

大學白粉(煉製大瓶)三十五錢
 定 價(小瓶)二十錢 水白瓶二十五錢
 發賣元 矢野芳香園

高貴御料品 大が學白粉

專門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして、毫も鉛毒の恐れなく、美容と衛生とを完備せる新化粧料にして、化粧に我化粧品の白眉也。

各位の御引立に依り日々御注文の榮を蒙り難有御厚禮申上候誠では東京形儀幸ひに各位の御助力に依り其實行愈々盛なるに従ひ各地に偽物顯はれしと聞き早速登録出願致し候處此度許可相成候に付以後登録商標に御注意被下度候

主人敬白

登錄商標

東京淺草區西鳥越二番地
 高津商店 (電話下谷二九三五 振替口座一五八〇六)

開花香油
 ケイバ香水

神化 色は白くすくす
 神化 美生水
 東京長毛堂

雷水 スムク石 驗

品質善良にして持續使用する時は皮膚を艶美ならしめ然も價格の低廉なる他に其比を見ず

●販賣店は東京の錦町三丁目小間物 北庄 品店、愛媛県等にて取次致し同候

發賣元東京 平谷合資會社

最趣味ある參宮券(大景品)は此の廣告の中に

景品附白ばら齒磨發賣規定

發賣の主旨 弊園調劑監督丹波藥學博士多年我國齒磨の改善に就き研究の結果昨冬遂に理想的齒磨の配劑を成功仕候に就き白ばら齒磨と稱し東京横濱の兩市に販賣を相試み候處意外の好評を博し忽ち賣切れの盛況を呈するに至候就ては今回更に販賣區域を擴張し左記の大景品附贈發賣仕候

- 一發賣品 丸筒入白ばら齒磨 壹箱(二十五) 金貳拾五圓
 - 一發賣期間 明治四十二年三月二十一日より六月三十日迄とす
 - 一注文御申込 從來の御取引先又は本舖宛御申込願上候
 - 一荷物發送 但し地方より御注文の際は一箱に付き金貳拾五圓宛御送金下され度候也 (御都合にて運送店御指定願上候)
 - 一大景品 右期間内拾捌毎に本園規定の參宮券一枚宛若くは博多帶地壹本宛呈上仕候
 - 一一般景品 として丸筒壹個宛に左記の景品封入致置候
 - 一新聞雜誌購讀券 (朝日、時事、報知、國民、都、萬朝、讀賣、二六、日々、中央、日本、毎日電報、中外商業、東京毎日、やまと、大阪朝日、大阪毎日の内一ヶ月分) 及び一ヶ月四拾錢以下の諸雜誌壹種宛
 - 一郵便切手各種 (五圓より五拾錢まで)
 - 一金製紀念指輪一個引替券
- 此の引換券は發行の日より滿一ヶ年有効

東京市京橋區南紺屋町十一番地(振替口座一五七五番)

ばら齒磨發賣元 株式會社 東光園

電話新橋一〇三三、新橋三二六四

- 一四六八 カスガオイル 半打
- 一四六九 梅ヶ香二〇油 五十個
- 一四七〇 花王石鹸 半打
- 一四七二 白ゆり水白粉 半打
- 一四七三 寶香角錐 二個
- 一四七四 御料御園白粉 半打
- 一四七五 ときは染 半打
- 一四七六 貯蓄債券 一枚
- 一四七七 山月ムスク石鹸 半打
- 一四七八 ニッケル時計鎖 半打
- 一四八〇 山月ムスク石鹸 半打
- 一四八二 寶香角錐 二個
- 一四八三 香美粉白粉小瓶 半打
- 一四八四 武州 船津徳右衛門君 半打
- 一四八五 コーヤル水 半打
- 一四八六 ライオン歯磨箱入 半打
- 一四八七 福原衛生煉炭 半打
- 一四八八 ニッケル時計鎖 半打
- 一四八九 ニッケル時計鎖 半打
- 一四九〇 ニッケル時計鎖 半打
- 一四九一 ニッケル時計鎖 半打
- 一四九二 ニッケル時計鎖 半打
- 一四九三 ミツバ洗粉箱入 半打
- 一四九四 二八水石鹸 半打
- 一四九五 百萬石石鹸 半打
- 一四九六 ヴツラ石鹸 半打
- 一四九七 ライオン歯磨箱入 半打
- 一四九八 乙女肌 半打
- 一四九九 高野石鹸 半打
- 一五〇〇 ケーパ香水 半打
- 一五〇一 鹿印石鹸一號 半打
- 一五〇二 ヴツラ石鹸 半打
- 一五〇三 花王石鹸 半打
- 一五〇四 ライオン歯磨箱入 半打
- 一五〇五 ライオン歯磨箱入 半打
- 一五〇六 フォンデウムスク石鹸 半打
- 一五〇七 地球印白粉 半打
- 一五〇八 ニッケル時計鎖 半打
- 一五〇九 寶香角錐 二個
- 一五一〇 御料御園白粉 半打
- 一五一一 ときは染 半打
- 一五一二 ミツバ洗粉箱入 半打
- 一五一三 大黒白粉 半打
- 一五一四 セロロイド箱具立 半打
- 一五一五 八留米市 山口元藏君 半打
- 一五一六 美王白粉 半打
- 一五一七 三越洗粉 半打

アイヌ人と鬚

アイヌ人は世界の人種中、最も鬚の多い民族であるが、其鬚の性質は波の打方が微細で液状をなして居る、次にアイヌの鬚に關する風習の中で、面白いと思ふものを、二、三つ紹介して見よう。即ち鬚は社會階級の表徴で鬚がある者は富めるもの、貧乏きものとして社會から尊敬せられ、之に反して鬚が貧乏きもの賤しきものとして人々から輕蔑される。又鬚があれば年齢の多少に拘はらず立派な一人前の男として妻を迎ふことを許される。斯く鬚の無い者は一生妻を娶ることが出来ぬ。實に鬚が大事であるが、一般の風習であるから仕方が無い。然れば鬚を剃り取らる時は最も重なる罰として鬚を剃り取られるのが生命を取られるよりも辛いのである。又暗喩の場合にも鬚の剃り取られることは大禁じられて居る。若し過て鬚の剃り取るに手も憚らざれば最後、罰として重い罰を受ける。此處に一つ奇妙な風習は、彼等が人に挨拶する場合に先づ其鬚を上から撫で下し、然る後面を下げる事である之には別に何等かの意味があるならうけれど要するに先づ鬚を撫でることが相手に尊敬する意味をのこす。

目のはんだん

下谷竹助の骨相學者田中熊藏氏の判断された新式な目の判断といふを左に掲げたい。

- 一、目の玉が黒く光り出す、出目でない引込み加減の目を持つた人は、身持の傾きか、その上五十分の坂を越えぬ中に目がつぶれてひびく。
- 二、白眼が赤い人は氣立が悪く、嫉妬やきで、その難度胸が小さく他の成功を邪魔して喜ぶといふ不逞なもので、男女とも情事に憤しみが強い人です。
- 三、小さく鋭い目を始めキョロキョロさせて居る人は苦勞性で又惡智恵のある人です。
- 四、横目をつかひたがる人は意地悪で、思ひやりなく義理人情が手私慾ばかりに氣を取られて居る我利々々です。
- 五、別段眼病もなくして居ながら始終涙目、目の太陽線を見るやうに涙を流して居る人は神經質で決断に乏しく、骨肉の助けが薄く自分から患を招いて、動もすれば自殺を企及したり、でなければ願死したりする人です。
- 六、瞳が清らかで赤味がいつた人は心事が潔白で同情も深く何事も断然として徹い事を仕上げる人です。
- 七、瞬きを多くする人は膽玉が小さく、遠慮勝で頑固のない人。
- 八、ばつちりした目で眞直に物を見る癖の人は智慧才力もあり勇氣もあり又中々精神の確な人です。

大工場 鑛山 應急工 アルボース

不慮の火災に備へては、他の他、工場の安全に必要。

廉價に家庭用 茶葉油

伊勢 大買幸吉 屋號 電話 二〇八三

水晶おしろい



本館新編 御所山 高野山 小形山 中山 名代形 山中 右見本品は郵送料共金參拾五錢 可致候 御送附 相成候へば取揃へ御送り

大和屋 小兵衛 支店 大野 金五郎 店 柳下 藤五郎 店 山田 篤三郎 店

長瀬 富太郎 店 佐々木 玄兵衛 店 浅井 井本 店 天野 磯五郎 店 松澤 八右衛門 店 福井 甚藏 店 武井 龍三 店 淺井 井本 店 中井 支店 田中 王堂 店 玉置 八三郎 店 長瀬 富太郎 店 大和屋 小兵衛 店 柳下 藤五郎 店 山田 篤三郎 店

東京 通 塩 大 和 屋

川玉

洗濯髪洗外に使ひ道ひろし

代理店

山田 篤三郎	大和屋 小兵衛	柳下 藤五郎	山田 篤三郎
長瀬 富太郎	佐々木 玄兵衛	浅井 井本	天野 磯五郎
武井 龍三	中井 支店	田中 王堂	玉置 八三郎
玉置 八三郎	長瀬 富太郎	大和屋 小兵衛	柳下 藤五郎
山田 篤三郎	山田 篤三郎	大和屋 小兵衛	柳下 藤五郎

東京 小川 潮華園

小判石

有効なる原料を用ひて精製された良好にして價廉たる芳香を有し能身軀を清り實に艶美の肌へなり

御料に召させ賜ふ カスガオイル 美顔毛髮用 毛髮用洗髮油 極美上品

東京 小川 潮華園

九、出目でもなし引込んで居るといふ中に、俗に金魚と云はれる出目の人は物を判別する力が少く常識にかけて居る方です。十一、始終上目を使つて談話の中にいやな目付で相手を見る癖のある人は偽つきで野郎家です。

平 蕪 尾 平

アイダモリン歯磨

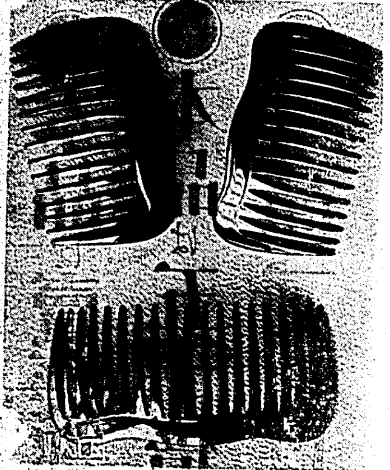
大 東 京 阪

歯を美白にする
唯一の化粧品
歯を健全にする
唯一の口中薬
精神を爽にする
唯一の清涼劑

金剛石牙粉は
此三者を兼ね
故に朝々用れば
健康を保持し
美貌を得ること
人の知る所也

セルロイド製

東髪前櫛横櫛タボ櫛類
四枚組三枚組二枚櫛類
タボ止トイッピン類
金地時繪東髪櫛タボ止類
日本髪櫛類其他一切



独特の嶄新流行品
數百種取揃申候

東京日本橋區橋町四丁目
鈴清商店
電話花三三八四

一等賞を受領す

羽重石鹼

東京勸業博覽會に於て

香水の代りに爲す。羽重石鹼は芳香頗郁として化粧衛生經濟を兼備せし大百種より此の化「ヒープリ水」は葡萄液を原料として精製し奏効卓絶他に比類無し

元造製 定價大瓶多拾錢 小瓶拾錢
特約店 大和屋小兵衛
玉置合名會社
川玉 約同 櫛物町
館功成 櫛山 櫛物町
安藤商店

カネリヤ洗

カネリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者亦餘り喧嘩にして感服

東京勸業博覽會に於て一等賞を受領す

カネリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者亦餘り喧嘩にして感服

郎次富林小 元常慶

謹告

華主各位より御愛顧御引立を蒙り居候弊
御發賣櫛類は年次改善の途に進み今や
知んと精選の域に達し至る處高評を得
蒙り目増大に自然櫛類界之大王と稱
せらるる製品種別五十餘種有

東京勸業博覽會紀念式等賞受領
見本品御入用の際は金貳圓御送金概下
度儀代金相替見本品御時時送金概下
内外 化粧櫛 卸商
小問物

名古屋市中區末廣町番子目
村上庄造商店
電話番子目 四八五番
電話口番 四八五番

女子の結婚時期

田中 弘之

昔は女子の結婚時期を定めて十三四歳上
十六七歳迄として居たが、それは餘り早
婚過ぎて、何かに弊害が多いとされ、今
日の如く二
十三四歳上
り三十歳近
くならな
ければ結
婚しない
亦餘り喧
嘩にして感
服

から結婚せんとせば落胆せしに進むも十
八九歳になる、それより其相手を求めにか
かる見れば都合は行く、二年はかかる
時、一度は結婚せしれば、決れば結婚の
時、結婚は遅い、又人知れずの大體たる
結婚が、結婚の時期を定めて、二、三年はかかる
から、何うかす
と、知配を求
むるに三年も
五年も費す
とがある、其
中には、其
問題を抱き、
代に就いて云はんに、
女徳を汚す者
が、勢い出る
が、但し此谷
の、試に一枝を折て床に挿さんか、玉の
如き麗き、春風自から家を吹いて快感を
花嫁の花嫁たるは實に此の玉簪時代に
あると信ず、發育の如何によりて多少の
違あり、概して眞の花嫁の花嫁たる芳
純は十八歳より二十歳迄位であらうと思ふ
(未完)

自働廻轉陳列櫛發賣

東京勸業博覽會紀念式等賞受領

本櫛は六寸五分徑六寸五分柱は一本にて左右振分に一見不思議の感と與ふ
櫛の幅五寸五分、硝子丸板は徑尺二寸詳細説明書に

東京日本橋區北東町九番地(發賣所)
内藤商店 製造部
電話番子目 三三三番(田代大藥房)
電話口番 三三三番
土屋長吉商店

花露水

新案

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相
成候は、御手數書中へ東京小問物
什物品報紙上に御覽に相成候旨必
ず御留記下様願上候

花露水 一打三十圓
花露水 一打二十圓
花露水 一打十圓
花露水 一打五圓
花露水 一打三圓
花露水 一打二圓
花露水 一打一圓

自働廻轉陳列櫛發賣

東京勸業博覽會紀念式等賞受領

本櫛は六寸五分徑六寸五分柱は一本にて左右振分に一見不思議の感と與ふ
櫛の幅五寸五分、硝子丸板は徑尺二寸詳細説明書に

東京日本橋區北東町九番地(發賣所)
内藤商店 製造部
電話番子目 三三三番(田代大藥房)
電話口番 三三三番
土屋長吉商店

賣發料原粧化顏美

ビユウテイ

●本品は賣藥部外品なれば何れの店にて販賣するも差支なし

●本品は五十倍の効力ある乳白色化粧水の原料なり

●本品一合を以て五升の乳白色化粧水を製造する事を得べし

小瓶金三十錢
一樽三十打入ナリ
中瓶金五十錢
一樽二十打入ナリ
大瓶金壹圓
一樽十打入ナリ

●本品は皮膚美白劑にして其用法二種あり

●本品を五十倍の蒸溜水又は鹽氣なき清淨水に混和し化粧水として用ふるもよし

●朝夕湯あがり洗面の時金盥中の湯水に四五滴たらし佳香を發する時顔を洗て美人となる

●ビユウテイは強力濃厚の液體なれば其儘之を用ふれば皮膚病に大効あり

たむしはたけにきびそばかすわきがおしろいやけ顔吹出物を全治す特効あり

發明製劑本舖

東京神田花房町キレー水
大阪東區高麗橋一丁目

山崎帝國堂
山崎兄弟商會

特約發賣

東京 大和屋小兵衛 田中花王堂 名古屋 近藤太兵衛
東京 脇田盛眞堂 柳下藤五郎 大阪 仁壽堂分店
東京 丸見屋善兵衛 佐々木玄兵衛 大阪 角倉商店

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
東京市小間物町新司美且合事務所
一月廿一日、三回發行
廣●●五號活字十九字詰
發行所 鈴木久七一印刷所
合資會社東京國文社